

令和元年度県民満足度調査結果

令和元年 8 月
岡 山 県

目 次

第 I 部 調査の概要

1 調査の目的.....	1
2 調査の方法等.....	1
3 集計・分析方法.....	2
4 報告書の見方.....	2

第 II 部 調査結果

1 あなたご自身について

問 1 (1) 性別及び年齢階層	3
問 1 (2) 世帯構成	3
問 1 (3) 同居の子どもの有無	3
問 1 (4) 子どもの成長段階	4
問 1 (5) 居住地域 (県民局)	4
問 1 (6) 県内での通算居住年数	4
問 1 (7) 職業	4

2 満足度・重要度について

問 2 生活の満足度	5
問 3 満足度・重要度の平均点	7
問 3 満足度・重要度の相関図	12
問 3 満足度順位表 (居住地域別)	15
問 3 重要度順位表 (居住地域別)	17
問 3 項目別満足度・重要度	19

第 I 部 調査の概要

1 調査の目的

平成 29 年度からの県政推進の羅針盤として策定した「新晴れの国おかやま生き生きプラン」に掲げる項目に関連した県民満足度と、県施策の重要性についての県民の意向を把握し、今後の施策展開の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を行った。

2 調査の方法等

- | | |
|-----------|--|
| (1) 調査地域 | 岡山県内市町村 |
| (2) 調査対象者 | 岡山県内市町村在住の 18 歳以上の男女（平成 31 年 4 月 1 日現在）
2,500 人 |
| (3) 調査方法 | 住民基本台帳から無作為抽出して調査票を郵送配布（郵送回収） |
| (4) 回収結果 | 1,338 人（回答率 53.5%） |
| (5) 調査期間 | 令和元年 5 月 31 日（金）～6 月 14 日（金） |

3 集計・分析方法

本調査では、回答者の年齢階層の偏りを補正するため、年齢区分ごとの母集団の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行った。報告書中の値は、ウェイトバック集計後の値を掲載している。

年齢区分	推定母集団		有効回答数		補正值 (①/②)
	人数(人)	構成比(%) ①	人数(人)	構成比(%) ②	
20歳代以下	221,926	14.0	112	8.4	1.67009
30歳代	219,418	13.9	139	10.4	1.33048
40歳代	254,777	16.1	206	15.5	1.04242
50歳代	219,719	13.9	200	15.0	0.92595
60歳代	275,529	17.4	248	18.6	0.93641
70歳代以上	390,172	24.7	428	32.1	0.76836
合計	1,581,541	100.0	1,333	100.0	-

(注1) 推定母集団は平成27年10月1日現在の国勢調査から算出

(注2) 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある

(注3) 補正值は小数点以下を含んだ各構成比から算出しており、小数点以下第6位を四捨五入した各構成比から算出

(注4) 総回収数1,338のうち、年齢の未回答数5

4 報告書の見方

1. 回答者数は、ウェイトバック集計を行い小数点以下第1位を四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
2. 比率については小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率が0.05未満の場合には0.0として扱っている。また、この四捨五入のため、比率計がちょうど100.0とならない場合がある。
3. グラフの中の計はその項目の回答者の実数で、比率算出の基数となる。
4. 複数回答が可能な項目については、原則として、その項目に対して有効な回答をした者の数を基数として比率算出を行っているため、比率計は100.0%を超えている。
5. 報告書中の図表では、表記の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。
6. 報告書中の図表では、回答選択肢の中で最大値に網掛けをしている。

第Ⅱ部 調査結果

1 あなたご自身について

■問1(1) 性別及び年齢階層

単位:上段は人、下段の()内は%

	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答	計
男性	94 (17.4)	85 (15.8)	80 (14.9)	71 (13.2)	98 (18.3)	109 (20.3)	1 (0.2)	539 (40.3)
女性	89 (12.5)	98 (13.9)	124 (17.5)	110 (15.5)	117 (16.5)	171 (24.1)	- -	710 (53.0)
無回答	5 (5.6)	1 (1.5)	10 (11.6)	4 (4.1)	17 (18.8)	48 (53.9)	4 (4.5)	90 (6.7)
計	187 (14.0)	185 (13.8)	215 (16.0)	185 (13.8)	232 (17.4)	329 (24.6)	5 (0.4)	1,338 (100.0)

(注)「20歳代以下」は、18~29歳である

<参考>岡山県の年齢別人口構成

単位:()内は%

	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	計
構成比	(14.0)	(13.9)	(16.1)	(13.9)	(17.4)	(24.7)	(100.0)

(注)上記構成比は、平成27年10月1日現在の国勢調査から算出

■問1(2) 世帯構成

単位:上段は人、下段の()内は%

	ひとり暮らし	夫婦のみ	親・子の二世帯	親・子・孫の三世帯	その他	無回答	計
構成比	143 (10.7)	284 (21.3)	680 (50.8)	189 (14.1)	29 (2.2)	12 (0.9)	1,338 (100.0)

<参考>岡山県の家族構成

単位:()内は%

構成比	親族世帯全体(69.0)					非親族世帯	単独世帯	不詳	計
	核家族世帯全体(58.1)				その他の親族世帯				
	夫婦のみの世帯	夫婦と子供から成る世帯	男親と子供から成る世帯	女親と子供から成る世帯					
	(19.7)	(29.1)	(1.5)	(7.8)	(10.9)	(0.8)	(29.8)	(0.5)	(100.0)

(注)上記構成比は、平成27年10月1日現在の国勢調査から算出

■問1(3) 同居の子どもの有無

単位:上段は人、下段の()内は%

	子どもがいる	子どもはいない	無回答	計
構成比	606 (45.3)	659 (49.3)	73 (5.5)	1,338 (100.0)

■問 1 (4) 子どもの成長段階

単位：上段は人、下段の（ ）内は%

	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生・大 学受験生	短大、大 学、大学院 専門学校 などの 学生	社会人	その他	無回答	計
構成比	129 (21.4)	151 (24.9)	82 (13.5)	91 (15.0)	56 (9.3)	283 (46.7)	12 (1.9)	5 (0.8)	606 (100.0)

■問 1 (5) 居住地域（県民局）

単位：上段は人、下段の（ ）内は%

地 域	回答者数	配布者数
備前地域 (岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町)	612 (45.7)	1,185 (47.4)
備中地域 (倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、 早島町、里庄町、矢掛町)	563 (42.2)	1,011 (40.4)
美作地域 (津山市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、 西粟倉村、久米南町、美咲町)	157 (11.7)	304 (12.2)
無回答	5 (0.4)	
合計	1,338 (100.0)	2,500 (100.0)

■問 1 (6) 県内での通算居住年数

単位：上段は人、下段の（ ）内は%

	5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 20 年未満	20 年以上	無回答	計
構成比	44 (3.3)	44 (3.3)	156 (11.7)	1,089 (81.4)	5 (0.4)	1,338 (100.0)

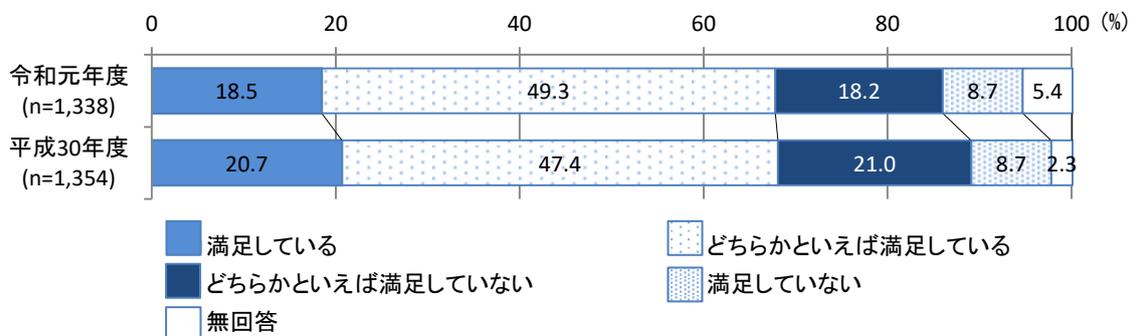
■問 1 (7) 職業

単位：上段は人、下段の（ ）内は%

	自営業(農 林漁業、商 工サービス 業などで、 家族従業 者を含む)	会社・団体 などの正 社員(正職 員)	会社・団体 などの役 員	パートタイ マー、アル バイト、契 約社員 など	専業主婦 (主夫)	学生	無職	無回答	計
構成比	127 (9.5)	440 (32.9)	34 (2.5)	237 (17.7)	150 (11.2)	50 (3.7)	291 (21.8)	9 (0.7)	1,338 (100.0)

2 満足度・重要度について

■問2 あなたは、現在の生活（暮らし）に満足していますか。最もあてはまる番号1つに○印をつけてください。



生活の満足度について、『満足している』（「満足している」、「どちらかといえば満足している」の合計。以下同じ。）との回答が 67.8%、『満足していない』（「どちらかといえば満足していない」、「満足していない」の合計。以下同じ。）との回答が 26.9%となっている。

○前年度との比較

◆上昇

「どちらかといえば満足している」(49.3% 前年度差 1.9)

◆低下

「満足している」(18.5% 前年度差▲2.2)

「どちらかといえば満足していない」(18.2% 前年度差▲2.8)

◆差がない

「満足していない」(8.7%)

【生活の満足度】

(%)

		全 体	満 足 し て い る	足 ど ち ら か と い え ば 満 足 し て い る	足 ど ち ら か と い え ば 満 足 し て い ない	満 足 し て い ない	無 回 答
全体	全体 n= 1,338	18.5	49.3	18.2	8.7	5.4	
性別	男性 n= 539	17.3	49.1	18.5	10.4	4.7	
	女性 n= 710	18.9	50.7	17.8	7.6	5.0	
年齢階層	20歳代以下 n= 187	22.3	55.4	9.8	8.0	4.5	
	30歳代 n= 185	15.8	49.6	19.4	7.2	7.9	
	40歳代 n= 215	14.1	51.9	23.3	6.8	3.9	
	50歳代 n= 185	18.5	46.5	20.5	8.0	6.5	
	60歳代 n= 232	17.7	44.0	23.4	11.3	3.6	
	70歳代以上 n= 329	21.0	49.3	13.8	9.8	6.1	
世帯構成	ひとり暮らし n= 143	14.3	54.0	14.9	15.1	1.6	
	夫婦のみ n= 284	22.7	50.0	16.6	6.6	4.0	
	親・子の二世帯 n= 680	16.3	49.3	19.7	9.0	5.7	
	親・子・孫の三世帯 n= 189	23.9	45.0	17.1	6.4	7.7	
	その他 n= 29	13.3	52.9	17.0	8.4	8.4	
同居の子ども	子どもがいる n= 606	18.4	50.2	18.3	6.5	6.7	
	子どもはいない n= 659	18.1	48.2	18.8	10.4	4.5	
居住地域 (県民局)	備前地域 n= 612	19.1	50.0	16.6	9.1	5.2	
	備中地域 n= 564	18.3	48.7	18.9	8.7	5.3	
	美作地域 n= 157	16.9	48.8	21.3	6.4	6.5	
居住年数	5年未満 n= 44	12.4	59.6	9.6	10.0	8.4	
	5年以上10年未満 n= 44	19.7	57.4	13.7	4.5	4.8	
	10年以上20年未満 n= 156	25.3	45.5	18.3	5.6	5.3	
	20年以上 n= 1,089	17.7	48.9	18.8	9.2	5.4	
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 127	20.9	54.5	13.3	6.9	4.5	
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 440	18.4	52.5	17.3	6.2	5.5	
	会社・団体などの役員 n= 34	28.0	51.6	15.4	2.3	2.7	
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 237	10.4	45.9	26.2	11.5	6.1	
	専業主婦(主夫) n= 150	28.6	43.1	15.5	6.3	6.5	
	学生 n= 50	26.7	53.3	13.3	-	6.7	
	無職 n= 291	16.2	46.7	17.8	14.4	4.9	

○生活の満足度について

【満足している】職業別で「専業主婦(主夫)」が28.6%と最も高くなっている。

【どちらかといえば満足している】年齢階層別で「20歳代以下」(55.4%)、居住年数別で「5年未満」(59.6%)が高くなっている。

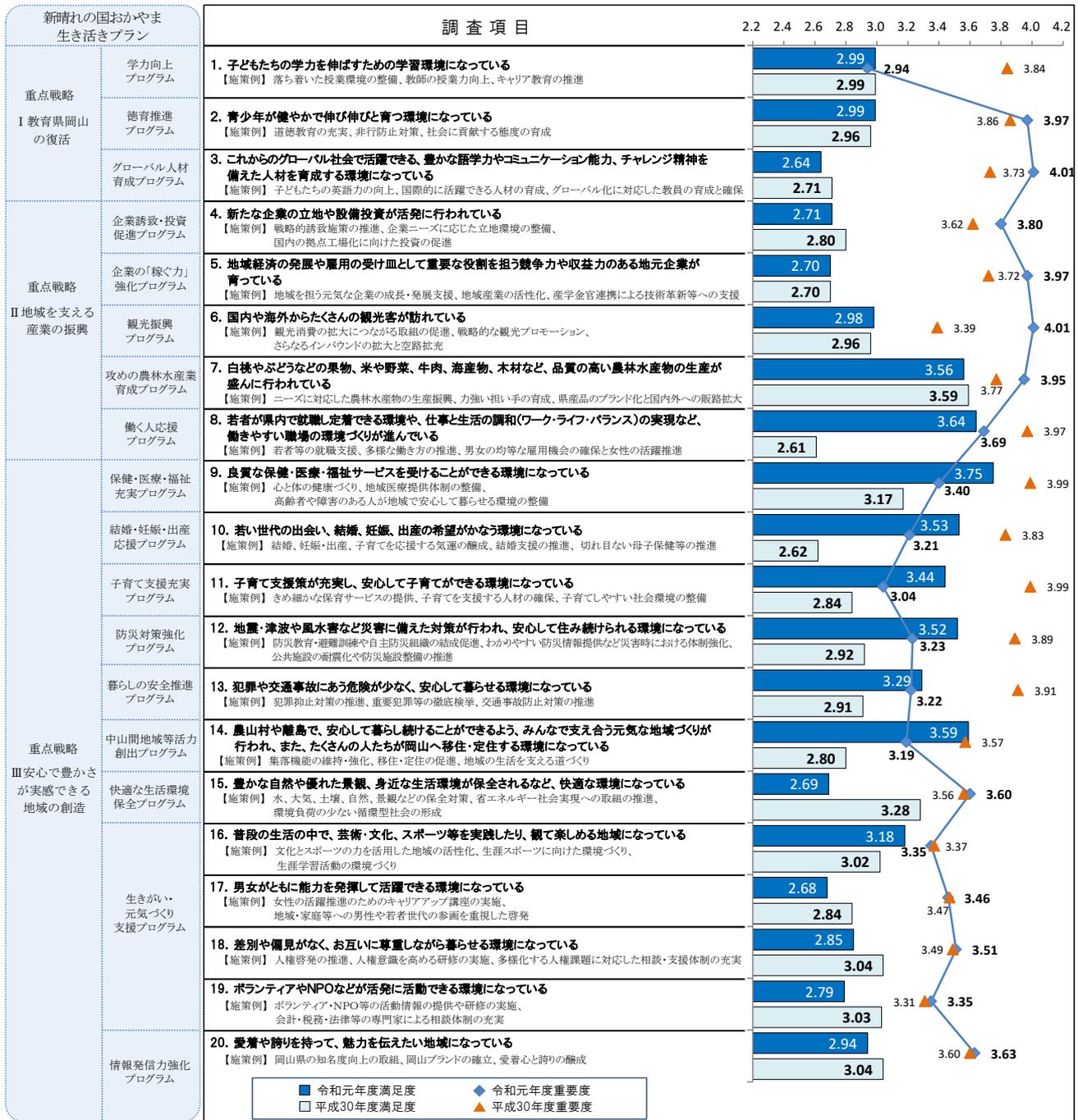
【どちらかといえば満足していない】年齢階層別で「40歳代」(23.3%)、「60歳代」(23.4%)、職業別で「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(26.2%)が高くなっている。

【満足していない】世帯構成別で「ひとり暮らし」が15.1%と最も高くなっている。

■問3 あなたは、日常生活を過ごす中で、次の20項目についてどのように感じていますか。また、県が取り組むべき施策として重要性についてどのように考えていますか。各項目について、あなた自身のお考えに最も近い番号に○印をつけてください。

■満足度・重要度の平均点

(単位：点)



(注1) 棒グラフは満足度の平均点、折れ線グラフは重要度の平均点を示す。
(注2) 満足度については、各項目で選択肢「5：満足している」「4：やや満足している」「3：どちらともいえない」「2：やや不満である」「1：不満である」をそれぞれ点数化して平均点を算出している。
重要度については、各項目で選択肢「5：特に重視すべき内容である」「4：重視すべき内容である」「3：どちらともいえない」「2：あまり重視する内容ではない」「1：重視する内容ではない」をそれぞれ点数化して平均点を算出している。

■満足度の前年度との比較

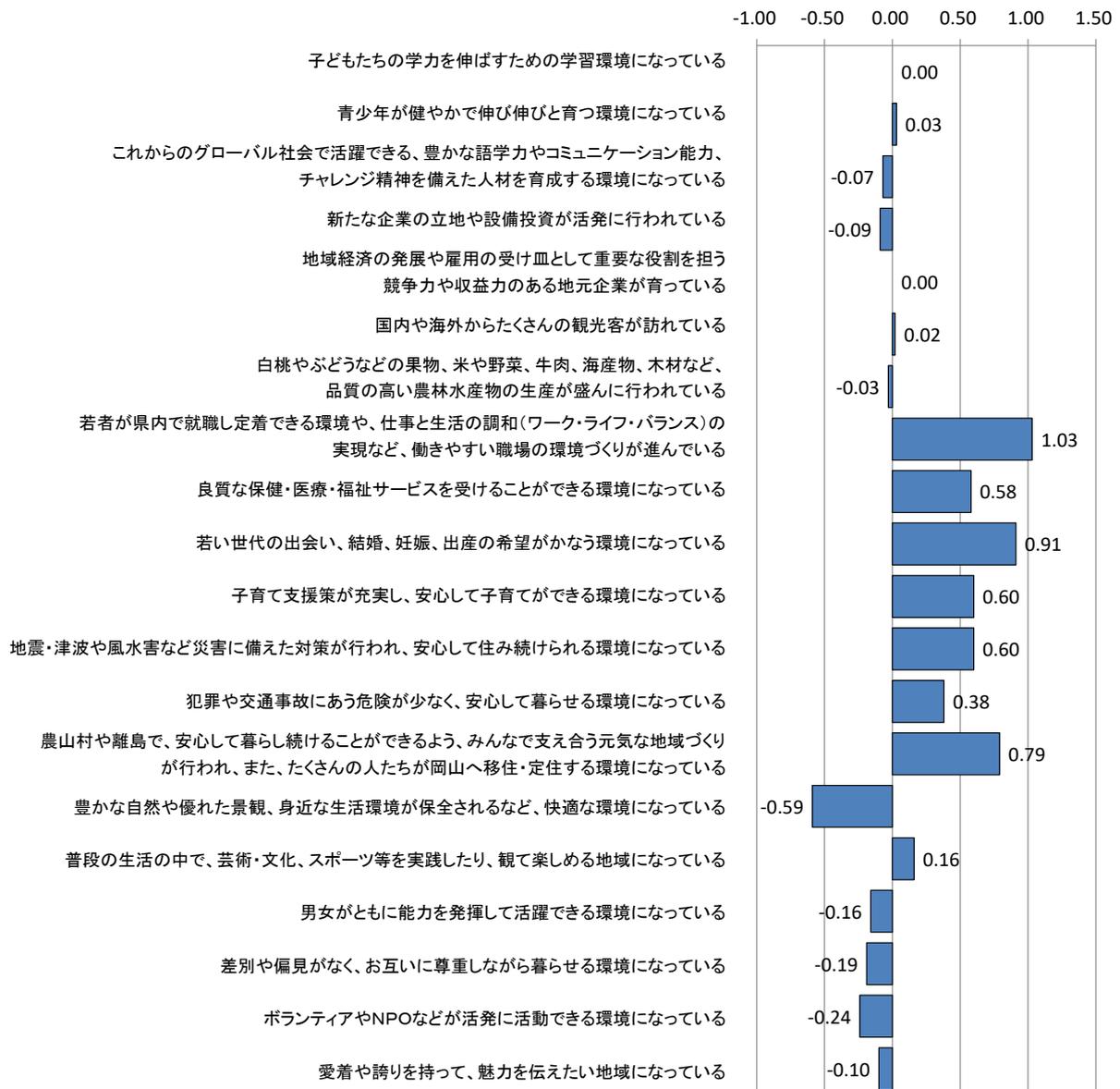
項目	令和元年度 調査結果	平成30年度 調査結果	増減
1. 子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	2.99	2.99	0.00
2. 青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	2.99	2.96	0.03
3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	2.64	2.71	▲ 0.07
4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.71	2.80	▲ 0.09
5. 地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.70	2.70	0.00
6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	2.98	2.96	0.02
7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.56	3.59	▲ 0.03
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.64	2.61	1.03
9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.75	3.17	0.58
10.若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.53	2.62	0.91
11.子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.44	2.84	0.60
12.地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.52	2.92	0.60
13.犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.29	2.91	0.38
14.農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.59	2.80	0.79
15.豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	2.69	3.28	▲ 0.59
16.普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.18	3.02	0.16
17.男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.68	2.84	▲ 0.16
18.差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	2.85	3.04	▲ 0.19
19.ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	2.79	3.03	▲ 0.24
20.愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	2.94	3.04	▲ 0.10
平均	3.12	2.94	0.18

(単位：点)

令和元年度の満足度の平均点は3.12点であり、平成30年度と比べ0.18点上昇している。

項目別では、「8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる」で昨年より1.00点以上高く、「15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている」で昨年より0.50点以上低い満足度となっている。

満足度について、今年度と前年度の満足度の増減を図化すると、次のようになる。



■重要度の前年度との比較

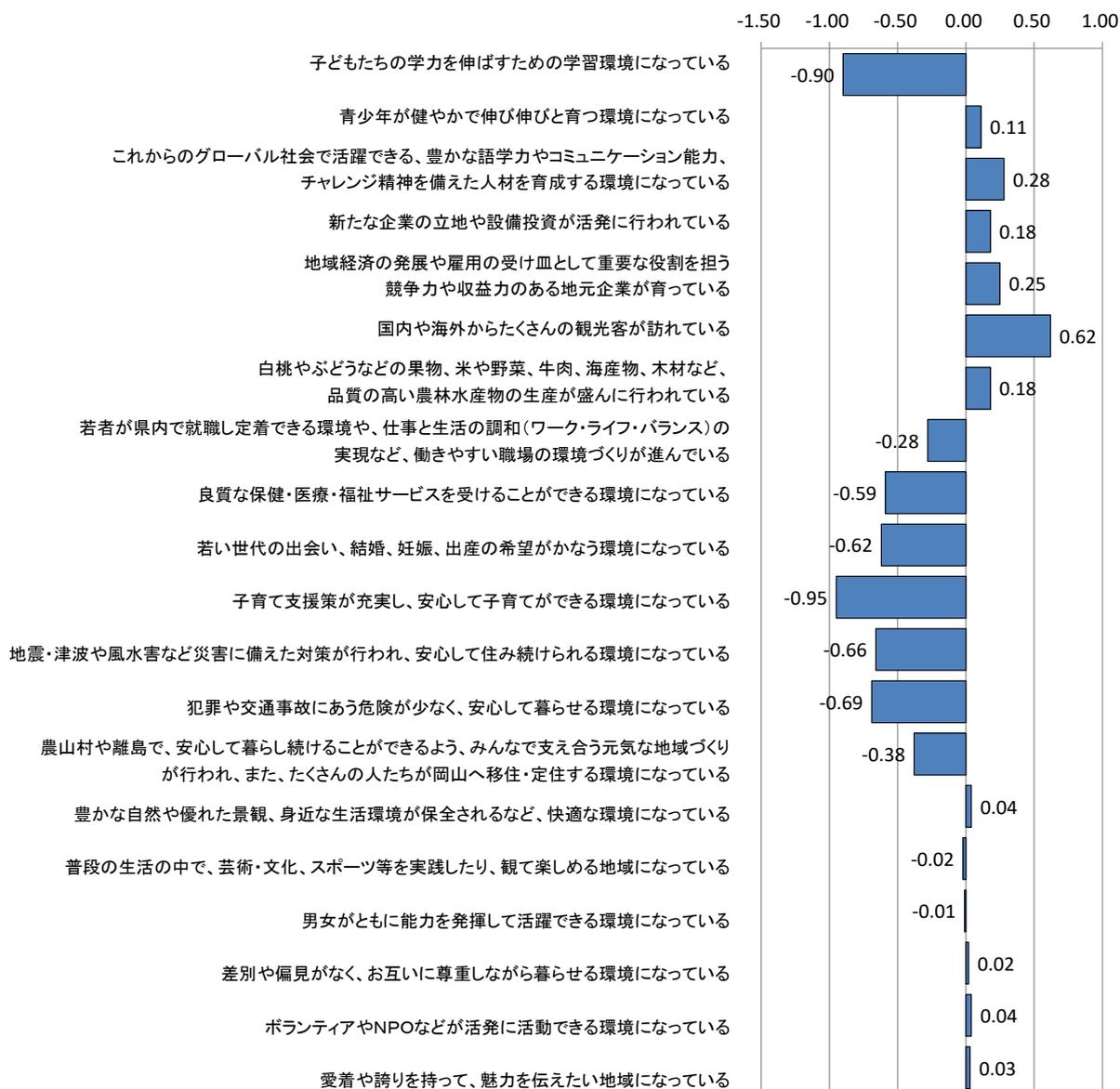
項目	令和元年度 調査結果	平成30年度 調査結果	増減
1. 子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	2.94	3.84	▲ 0.90
2. 青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.97	3.86	0.11
3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	4.01	3.73	0.28
4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.80	3.62	0.18
5. 地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.97	3.72	0.25
6. 国内や海外からたくさんのお客さんが訪れている	4.01	3.39	0.62
7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.95	3.77	0.18
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.69	3.97	▲ 0.28
9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.40	3.99	▲ 0.59
10.若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.21	3.83	▲ 0.62
11.子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.04	3.99	▲ 0.95
12.地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.23	3.89	▲ 0.66
13.犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.22	3.91	▲ 0.69
14.農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんのお客さんが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.19	3.57	▲ 0.38
15.豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.60	3.56	0.04
16.普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.35	3.37	▲ 0.02
17.男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.46	3.47	▲ 0.01
18.差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.51	3.49	0.02
19.ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.35	3.31	0.04
20.愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.63	3.60	0.03
平均	3.53	3.69	▲ 0.16

(単位：点)

令和元年度の重要度の平均点は3.53点であり、平成30年度と比べ0.16点低下している。

項目別では、「1. 子供たちの学力を伸ばすための学習環境になっている」で昨年より0.90点、「11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている」で0.95点重要度が低下している。

重要度について、今年度と前年度の重要度の増減を図化すると、次のようになる。



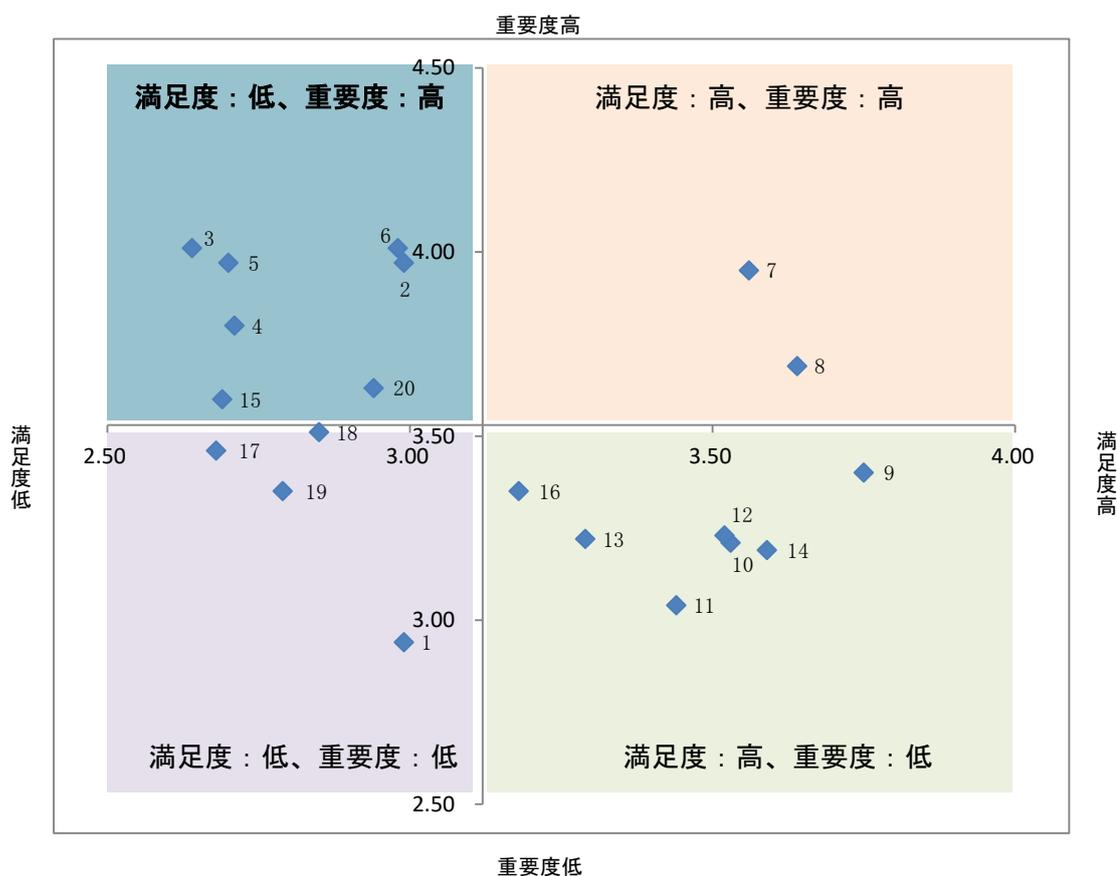
■満足度・重要度の相関図

20の調査項目について、満足度・重要度を算出し、相関図を作成した。
各相関図に記載されている番号は、次のとおりである。

1. 子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている
2. 青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている
3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている
4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている
5. 地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている
6. 国内や海外からたくさんのお客が訪れている
7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる
9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている
10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている
11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている
12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている
13. 犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている
14. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんのお客が岡山へ移住・定住する環境になっている
15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている
16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている
17. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている
18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている
19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている
20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

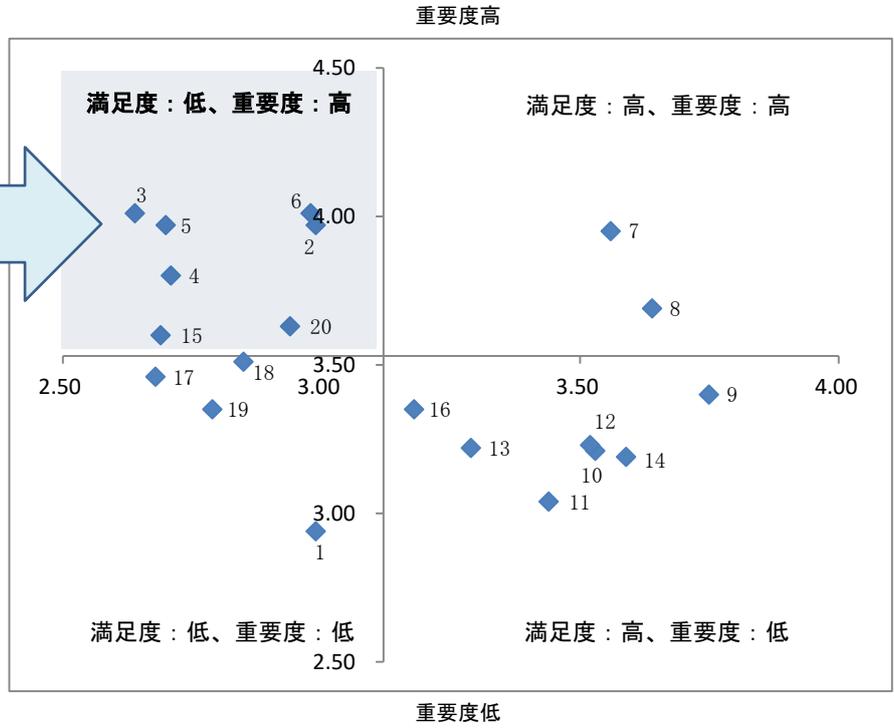
○グラフの見方

20の調査項目における満足度・重要度について、「満足度が高く、重要度も高い項目」「満足度が低く、重要度が高い項目」「満足度が低く、重要度も低い項目」「満足度が高く、重要度が低い項目」に分類・整理した。地域別の相関図については、各地域の平均値を基準に分類・整理した。

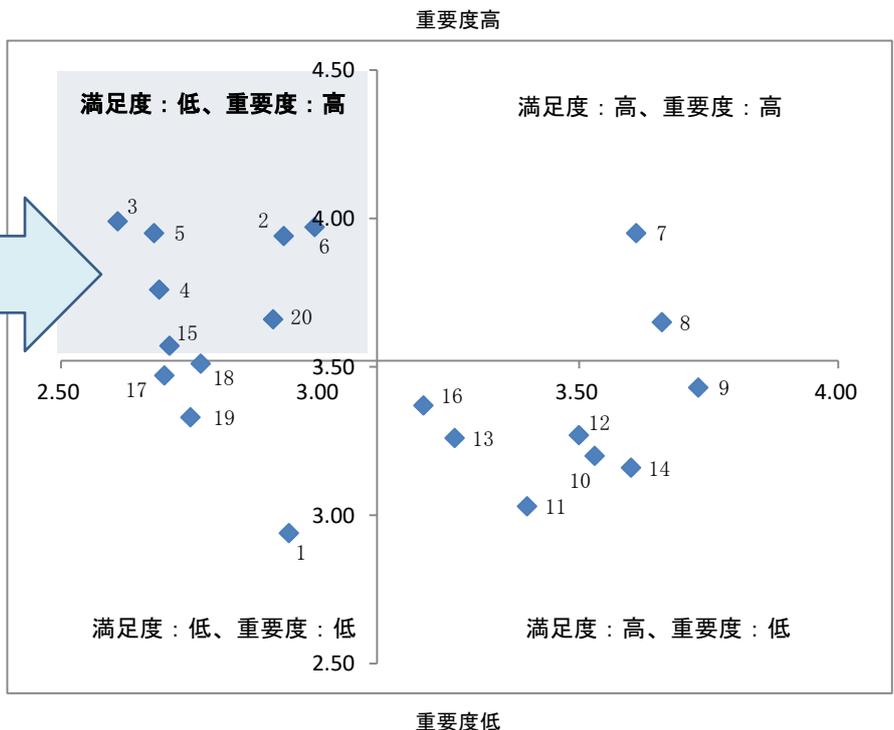


<全体> 満足度平均点 3.12 重要度平均点 3.53

- 満足度が低く、重要度が高い項目**
- 2. 青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている
 - 3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている
 - 4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている
 - 5. 地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている
 - 6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている
 - 15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている
 - 20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

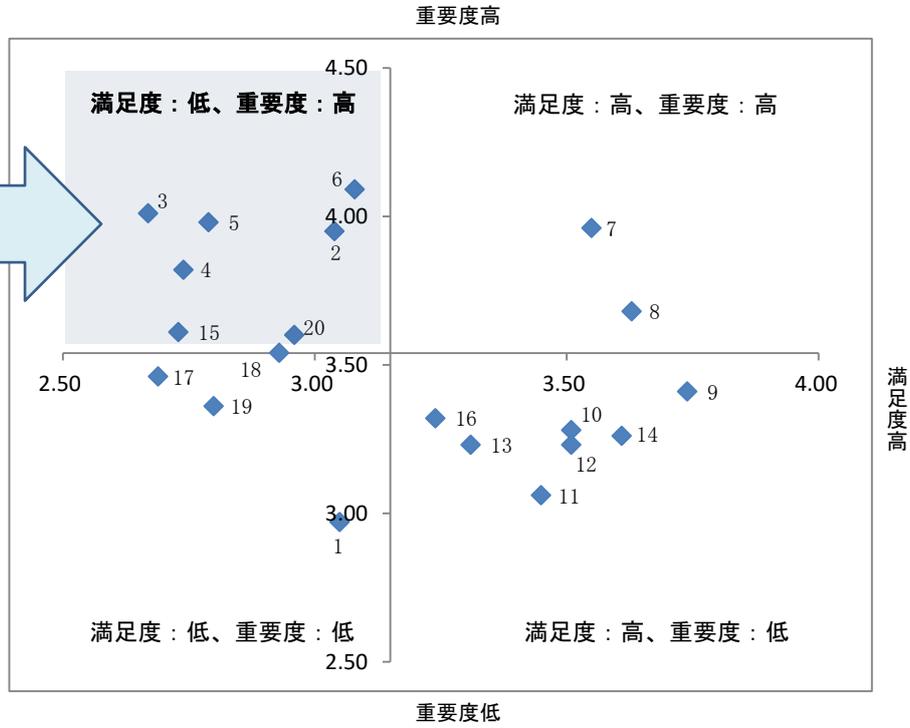


<備前地域> 満足度平均点 3.11 重要度平均点 3.52

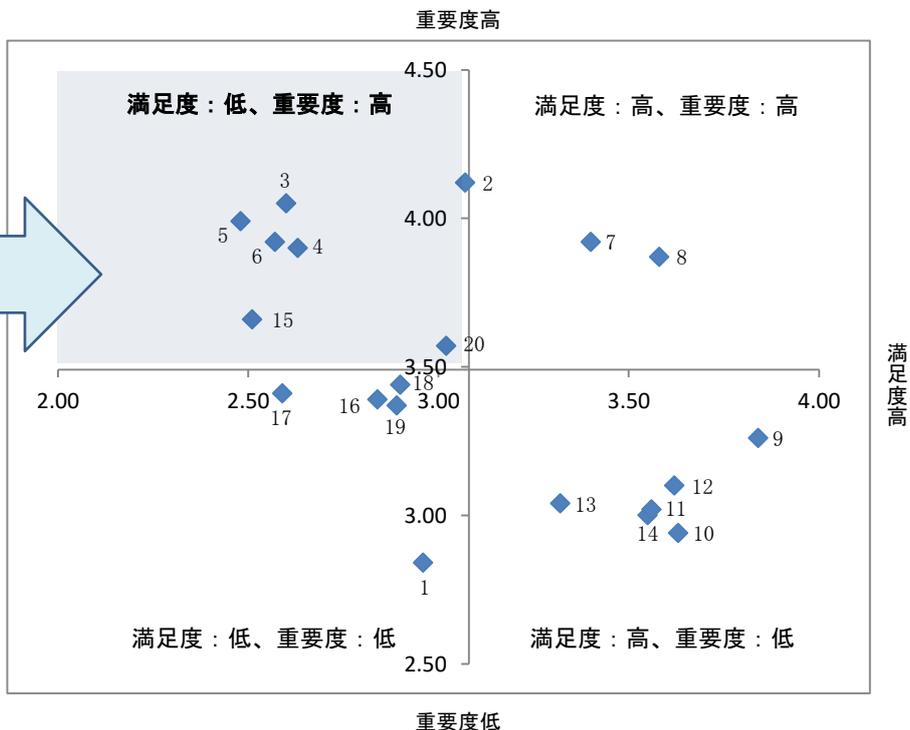


<備中地域> 満足度平均点 3.15 重要度平均点 3.54

- 満足度が低く、重要度が高い項目**
- 2. 青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている
 - 3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている
 - 4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている
 - 5. 地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている
 - 6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている
 - 15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている
 - 20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている



<美作地域> 満足度平均点 3.08 重要度平均点 3.49



■満足度順位表(居住地域別)

- * 全体 ● 第1位【良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている】
- * 全体 ● 第2位【若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる】
- * 全体 ● 第3位【農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている】

※同点数の順位は設問順で表記

	全体		居住地域(県民局)					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第1位	良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.75	良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.73	良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.74	良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.84
第2位	若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.64	若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.66	若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.63	若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.63
第3位	農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.59	白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.61	農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.61	地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続ける環境になっている	3.62
第4位	白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.56	農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.60	白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.55	若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.58
第5位	若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.53	若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.53	若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.51	農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.56
第6位	地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続ける環境になっている	3.52	地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続ける環境になっている	3.50	地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続ける環境になっている	3.51	子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.55
第7位	子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.44	子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.40	子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.45	白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.40
第8位	犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.29	犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.26	犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.31	犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.32
第9位	普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.18	普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.20	普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.24	青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.07
第10位	子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	2.99	国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	2.99	国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.08	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.02

	全体		居住地域(県民局)					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第11位	青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	2.99	子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	2.94	子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	3.05	子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	2.96
第12位	国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	2.98	青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	2.93	青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.04	差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	2.90
第13位	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	2.94	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	2.91	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	2.96	ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	2.89
第14位	差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	2.85	差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	2.77	差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	2.93	普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	2.84
第15位	ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	2.79	ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	2.75	ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	2.80	新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.63
第16位	新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.71	豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	2.71	地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.79	これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	2.60
第17位	地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.70	男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.70	新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.74	男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.59
第18位	豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	2.69	新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.69	豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	2.73	国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	2.57
第19位	男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.68	地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.68	男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.69	豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	2.51
第20位	これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	2.64	これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	2.61	これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	2.67	地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.48

■重要度順位表(居住地域別)

*全体●第1位【これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている】

*全体●第2位【国内や海外からたくさんの観光客が訪れている】

*全体●第3位【青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている】

※同点数の順位は設問順で表記

	全体		居住地域(県民局)					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第1位	これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	4.01	これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	3.99	国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	4.09	青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	4.12
第2位	国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	4.01	国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.97	これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	4.01	これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている	4.05
第3位	青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.97	地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.95	地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.98	地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.99
第4位	地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.97	白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.95	白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.96	国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.92
第5位	白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.95	青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.94	青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.95	白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.92
第6位	新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.80	新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.76	新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.82	新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.90
第7位	若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.69	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.66	若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.68	若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.87
第8位	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.63	若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.65	豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.61	豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.66
第9位	豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.60	豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.57	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.60	愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.57
第10位	差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.51	差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.51	差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.54	差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.44

	全体		居住地域(県民局)					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第11位	男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.46	男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.47	男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.46	男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.41
第12位	良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.40	良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.43	良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.41	普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.39
第13位	普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.35	普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.37	ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.36	ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.37
第14位	ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.35	ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.33	普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.32	良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.26
第15位	地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続ける環境になっている	3.23	地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続ける環境になっている	3.27	若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.28	地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続ける環境になっている	3.10
第16位	犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.22	犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.26	農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.26	犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.04
第17位	若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.21	若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.20	地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続ける環境になっている	3.23	農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.02
第18位	農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.19	農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.16	犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.23	子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.00
第19位	子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.04	子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.03	子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.06	若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	2.94
第20位	子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	2.94	子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	2.94	子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	2.97	子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている	2.84

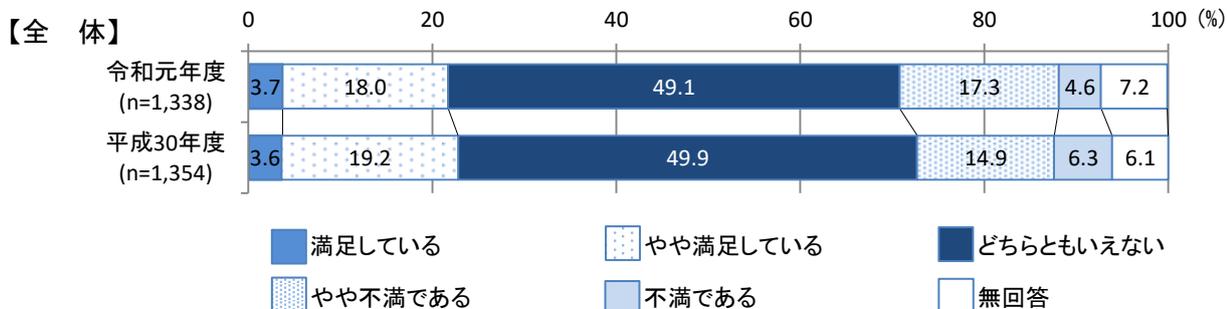
■項目別満足度・重要度

1. 子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている

<施策例>

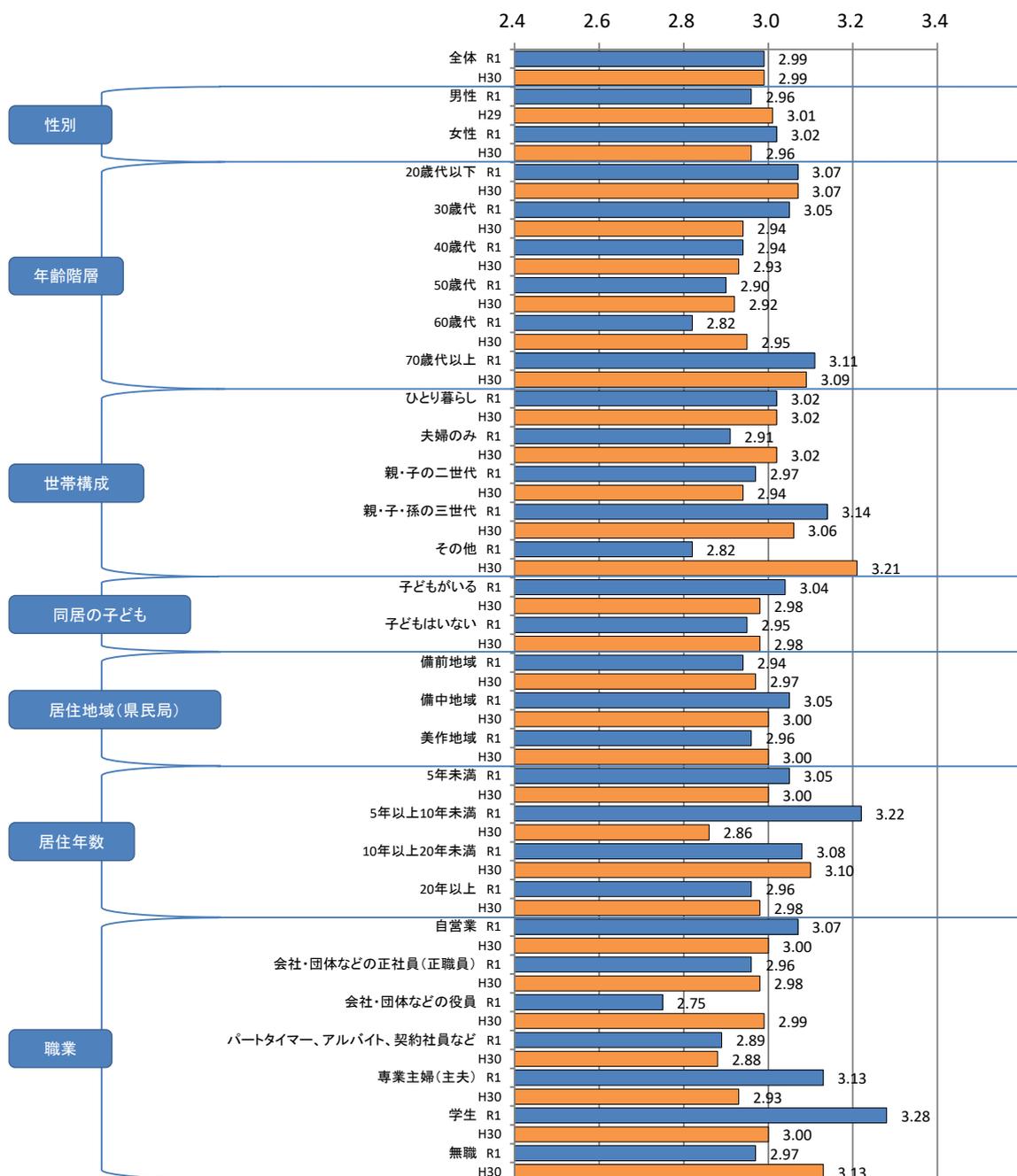
○落ち着いた授業環境の整備 ○教師の授業力向上 ○キャリア教育の推進

満足度



【属性別】

(単位:点)



- ・全体の平均点は2.99点であり、20ある調査項目の中で10番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】半数の属性で3.00点を下回っており、「子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(2.96点)と「女性」(3.02点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳代以上」(3.11点)で満足度が最も高く、「60歳代」(2.82点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(3.14点)で満足度が高く、「夫婦のみ」(2.91点)、「その他」(2.82点)で低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.04点)に比べ「子どもはいない」(2.95点)で満足度がやや低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(3.05点)で満足度がやや高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.22点)で満足度が高く、「20年以上」(2.96点)で低くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.28点)で満足度が高く、「会社・団体などの役員」(2.75点)で低くなっている。

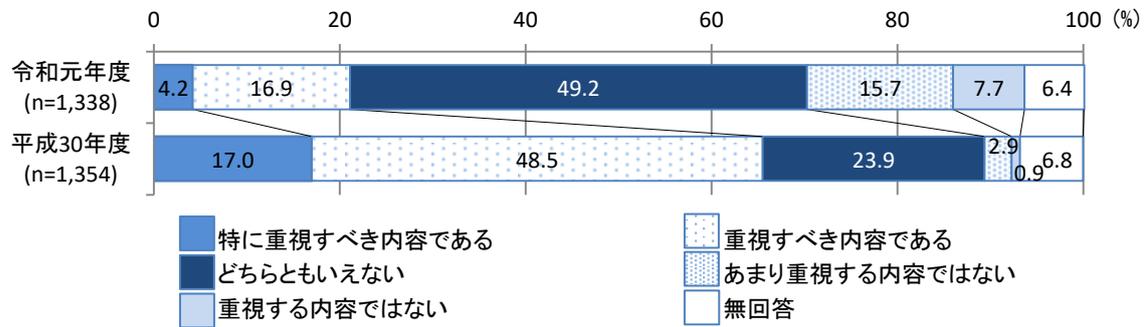
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.99点)は、前年度(2.99点)と比べ差は見られない。
『満足』(「満足している」と「やや満足している」を合わせた割合)との回答は、今年度(21.7%)が前年度(22.8%)を1.1ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】すべての年齢階層で前年度と比べ大きな差は見られない。
- ・【世帯構成別】「その他」(2.82点 前年度差▲0.39点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.22点 前年度差0.36点)で満足度が上昇している。
- ・【職業別】「学生」(3.28点 前年度差0.28点)で満足度が上昇しており、「会社・団体などの役員」(2.75点 前年度差▲0.24点)で満足度が低下している。

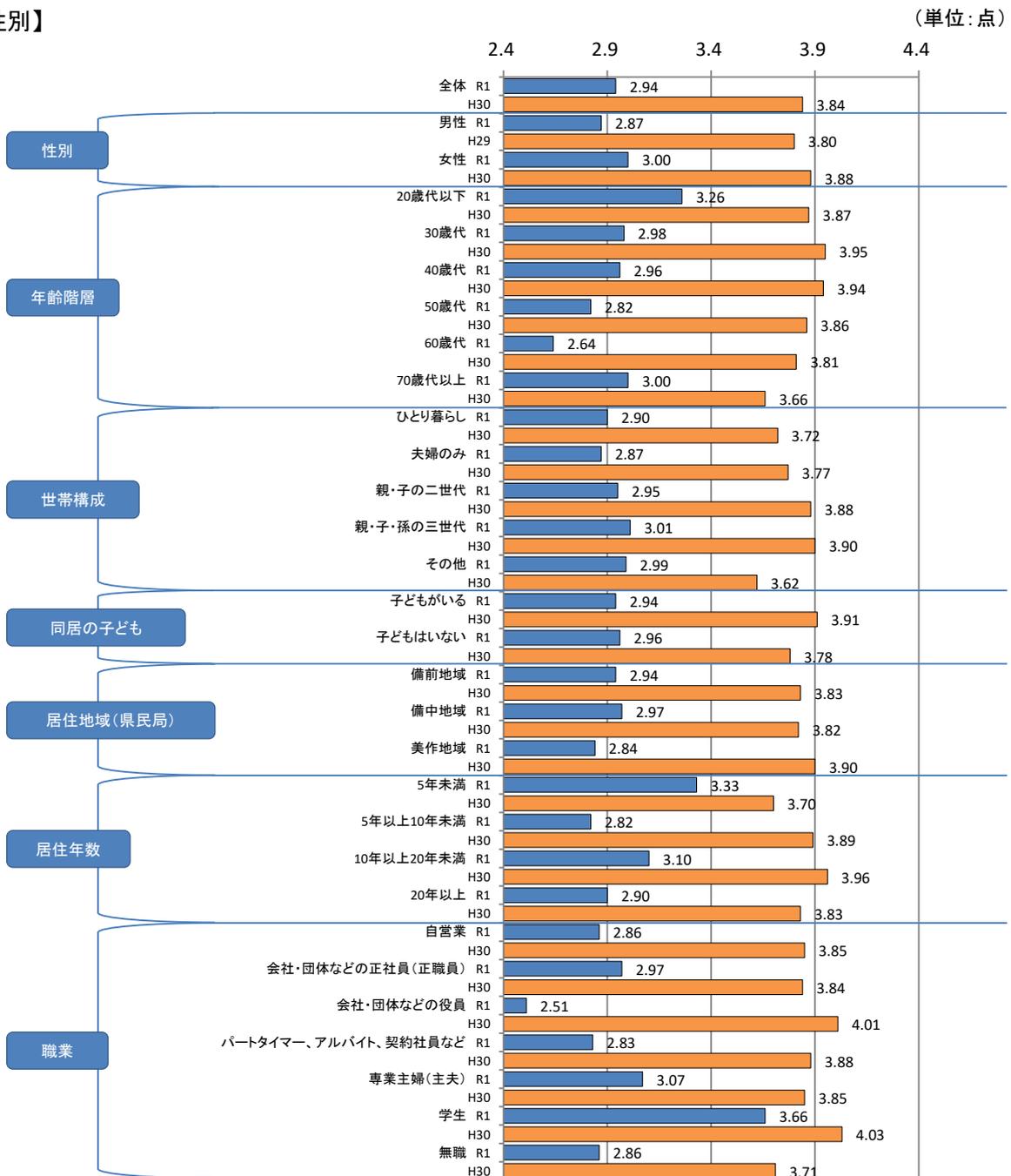
1. 子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は2.94点であり、20ある調査項目の中で最も低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.50点を下回っており、「子どもたちの学力を伸ばすための学習環境になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(2.87点)に比べ、「女性」(3.00点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(3.26点)で重要度が高く、「60歳代」(2.64点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で重要度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(2.94点)と「子どもはいない」(2.96点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.84点)で重要度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.33点)で重要度が高く、「5年以上10年未満」(2.82点)で低くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.66点)で重要度が高く、「会社・団体などの役員」(2.51点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.94点)は、前年度(3.84点)と比べ0.90点の低下となっている。
『重視すべき』(「特に重視すべき内容である」と「重視すべき内容である」を合わせた割合)との回答は、今年度(21.1%)が前年度(65.5%)を44.4ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」(2.87点 前年度差▲0.93点)で前年度に比べ重要度が大きく低下している。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(2.82点 前年度差▲1.04点)、「60歳代」(2.64点 前年度差▲1.17点)で重要度が大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(2.87点 前年度差▲0.90点)、「親・子の二世帯」(2.95点 前年度差▲0.93点)で重要度が大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(2.94点 前年度差▲0.97点)で重要度が大きく低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.84点 前年度差▲1.06点)で重要度が大きく低下している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.82点 前年度差▲1.07点)で重要度が大きく低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(2.51点 前年度差▲1.50点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.83点 前年度差▲1.05点)で重要度が大きく低下している。

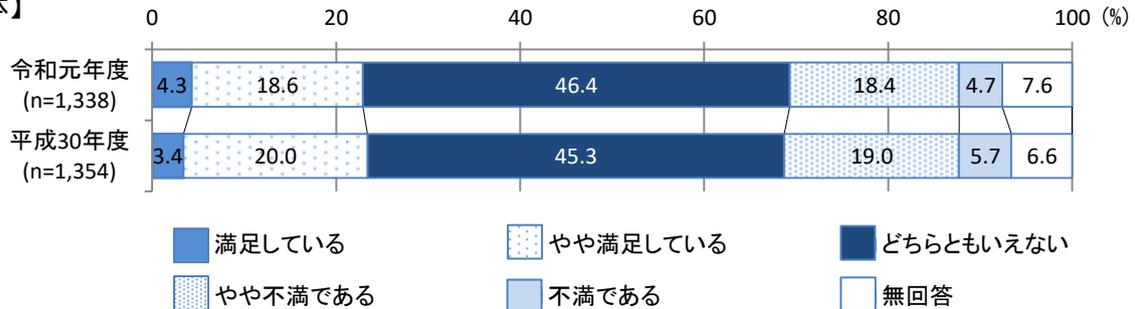
2. 青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

<施策例>

○道徳教育の充実 ○非行防止対策 ○社会に貢献する態度の育成

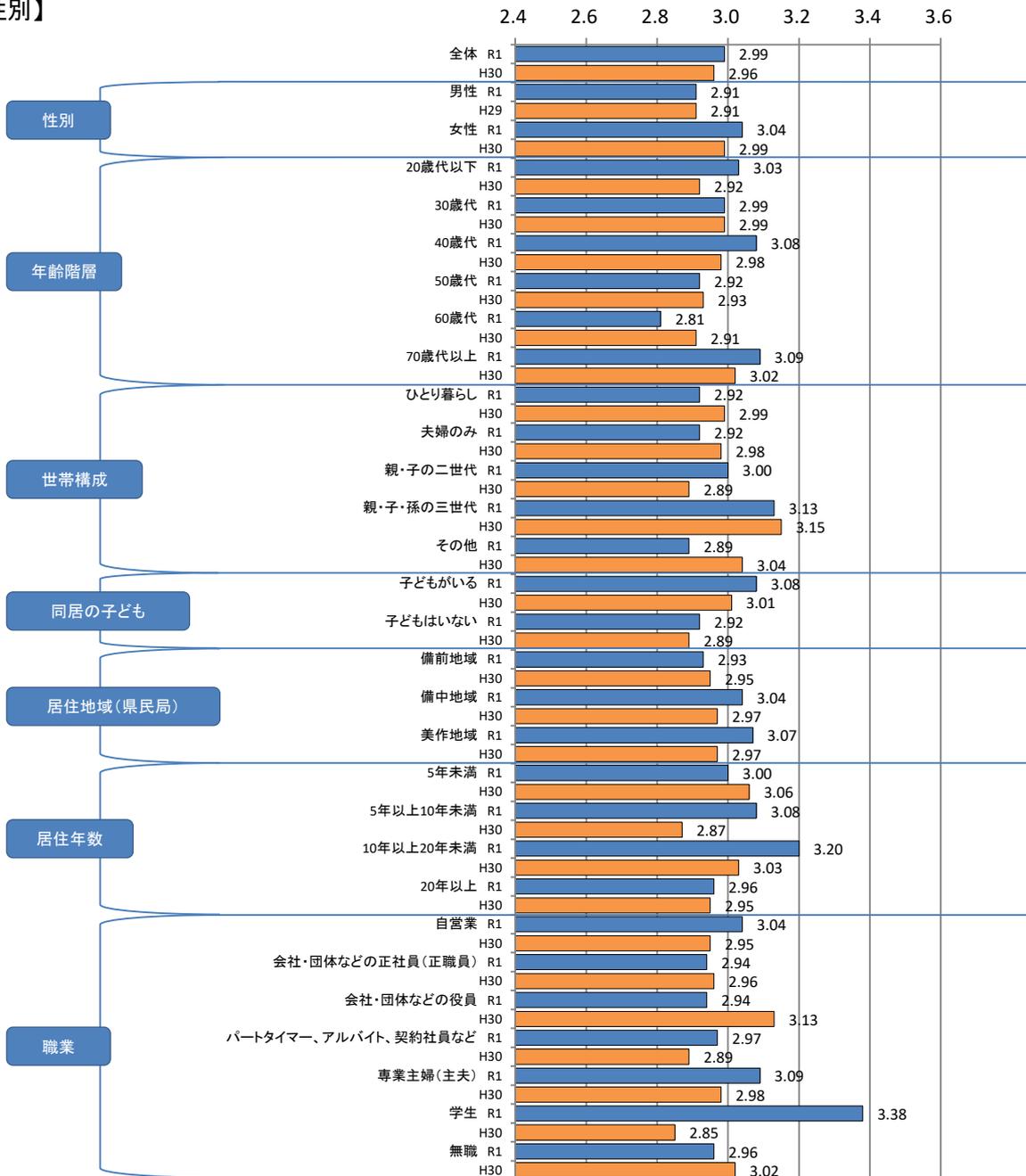
満足度

【全体】



(単位: 点)

【属性別】



- ・全体の平均点は2.99点であり、20ある調査項目の中で10番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】半数以上の属性で3.00点を下回っており、「青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(2.91点)に比べ、「女性」(3.04点)で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「60歳代」(2.81点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世帯」(3.13点)で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.08点)と「子どもはいない」(2.92点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(3.20点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.38点)で満足度が高くなっている。

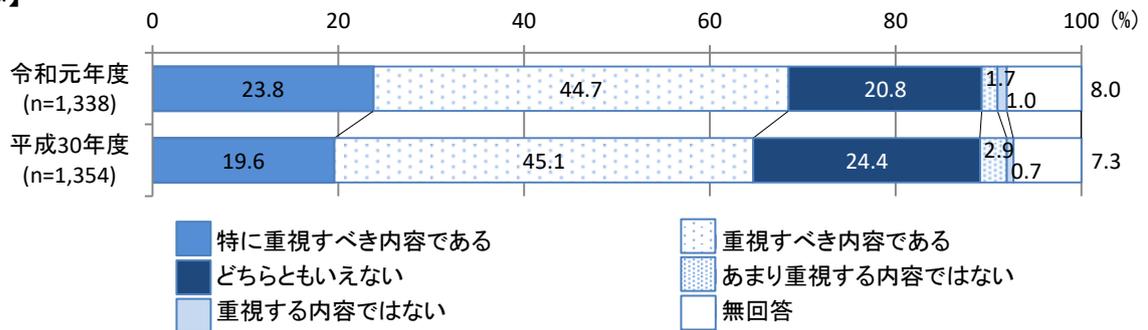
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.99点)は、前年度(2.96点)と比べ0.03点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度(22.9%)が前年度(23.4%)を0.5ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「60歳代」(2.81点 前年度差▲0.10)で満足度がやや低下している。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」を除くすべての世帯構成で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.08点 前年度差0.21点)、「10年以上20年未満」(3.20点 前年度差0.17点)で満足度がやや上昇している。
- ・【職業別】「学生」(3.38点 前年度差0.53点)で満足度が上昇している。

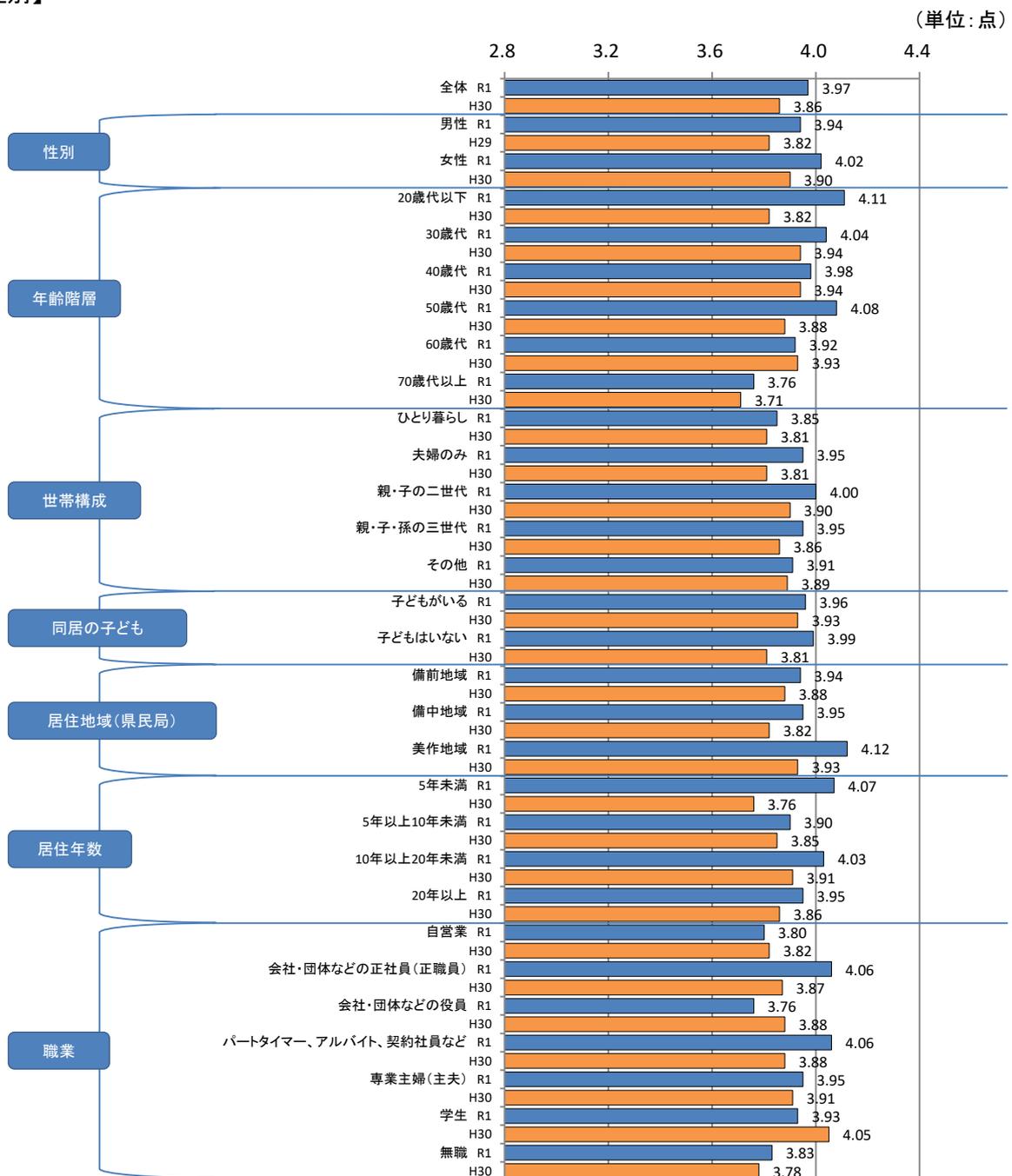
2. 青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.97点であり、20ある調査項目の中で3番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.50点を上回っており、「青少年が健やかで伸び伸びと育つ環境になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」(3.94点)に比べ、「女性」(4.02点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(4.11点)で重要度が高く、「70歳代以上」(3.76点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.96点)と「子どもはいない」(3.99点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(4.12点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」(4.07点)、「10年以上20年未満」(4.03点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員(正職員)」、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(ともに4.06点)で重要度が高く、「会社・団体などの役員」(3.76点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.97点)は、前年度(3.86点)と比べ0.11点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度(68.5%)が前年度(64.7%)を3.8ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(4.11点 前年度差0.29点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.95点 前年度差0.14点)、「親・子の二世帯」(4.00点 前年度差0.10点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(3.99点 前年度差0.18点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(4.12点 前年度差0.19点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(4.07点 前年度差0.31点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員(正職員)」(4.06点 前年度差0.19点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(4.06点 前年度差0.18点)で重要度がやや大きく上昇し、「会社・団体などの役員」(3.76点 前年度差▲0.12点)、「学生」(3.93点 前年度差▲0.12点)でやや低下している。

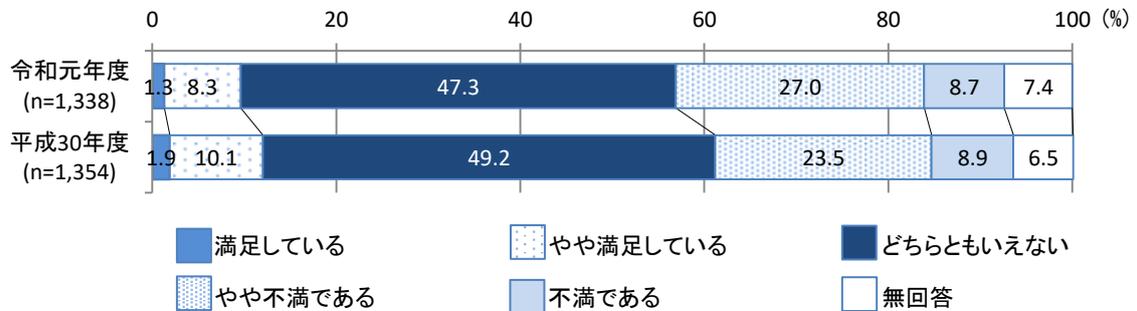
3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている

<施策例>

○子どもたちの英語力の向上 ○国際的に活躍できる人材の育成 ○グローバル化に対応した教員の育成と確保

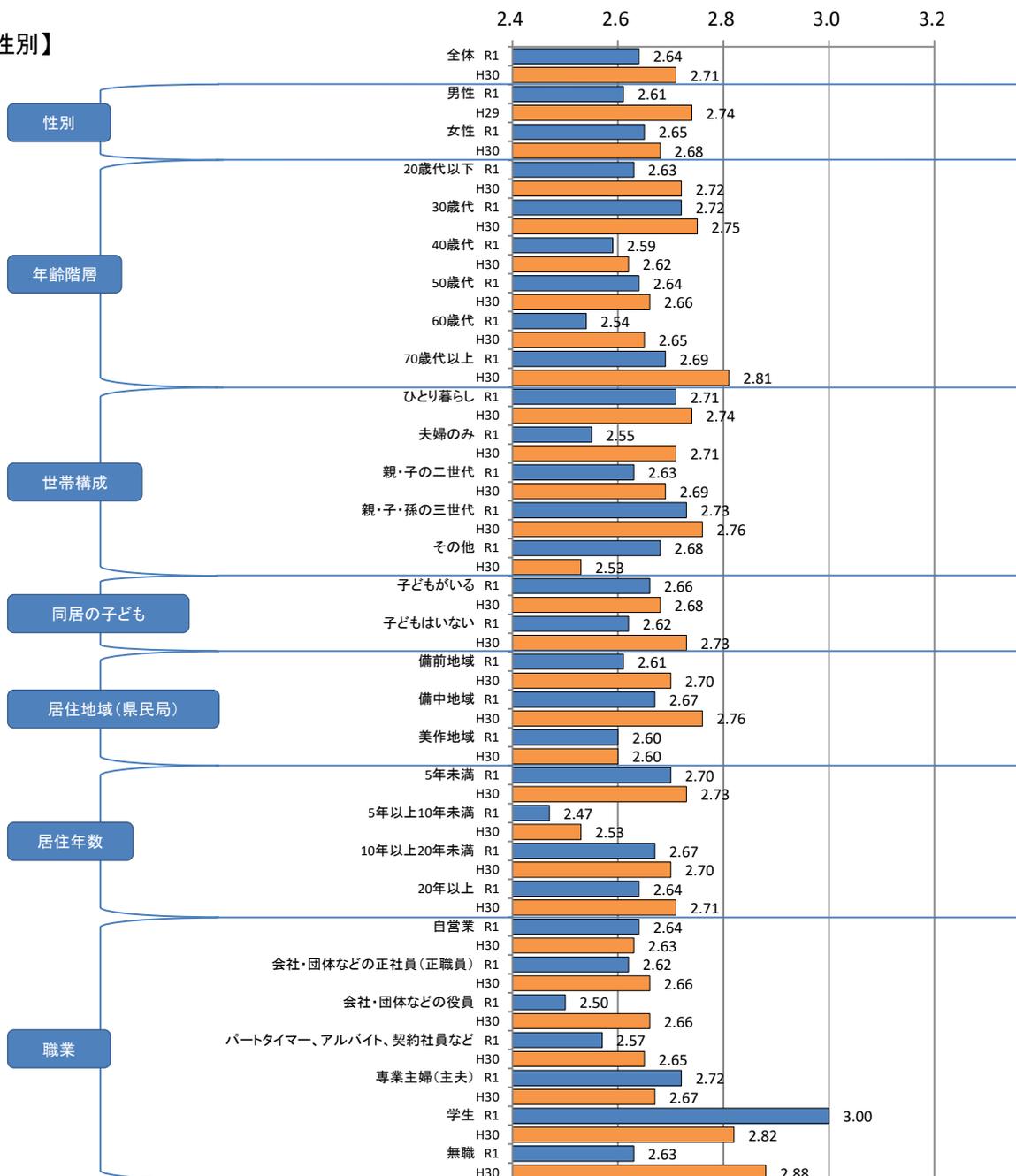
満足度

【全体】



(単位: 点)

【属性別】



- ・全体の平均点は2.64点であり、20ある調査項目の中で最も低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.00点を下回っており、「これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている」に関して、一般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(2.61点)と、「女性」(2.65点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「60歳代」(2.54点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(2.55点)で満足度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(2.66点)と「子どもはいない」(2.62点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.47点)で満足度が低くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.00点)で満足度が高く、「会社・団体などの役員」(2.50点)で低くなっている。

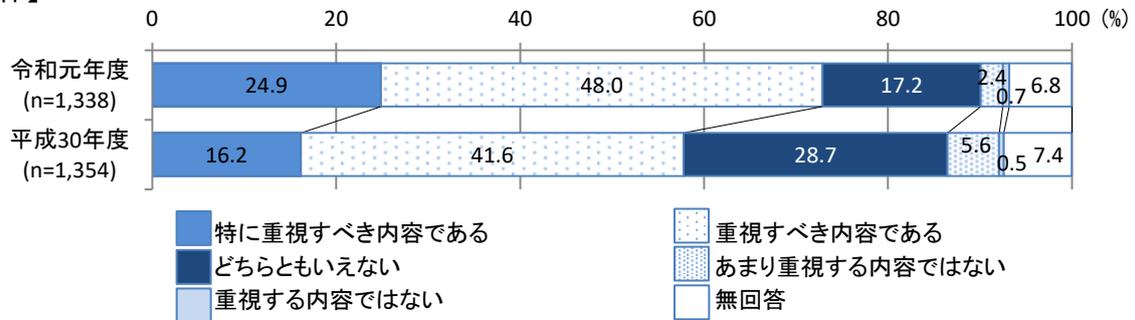
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.64点)は、前年度(2.71点)と比べ0.07点の低下となっている。
『満足』との回答は、今年度(9.6%)が前年度(12.0%)を2.4ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」(2.61点 前年度差▲0.13点)で満足度がやや低下している。
- ・【年齢階層別】「60歳代」(2.54点 前年度差▲0.11点)、「70歳代以上」(2.69点 前年度差▲0.12点)で満足度がやや低下している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(2.55点 前年度差▲0.16点)で満足度がやや低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(2.62点 前年度差▲0.11点)で満足度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(2.61点 前年度差0.09点)、「備中地域」(2.67点 前年度差▲0.09点)で満足度がやや低下している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.47点 前年度差▲0.06点)、「20年以上」(2.64点 前年度差▲0.07点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【職業別】「学生」(3.00点 前年度差0.18点)で満足度がやや上昇し、「無職」(2.63点 前年度差▲0.25点)でやや低下している。

3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている

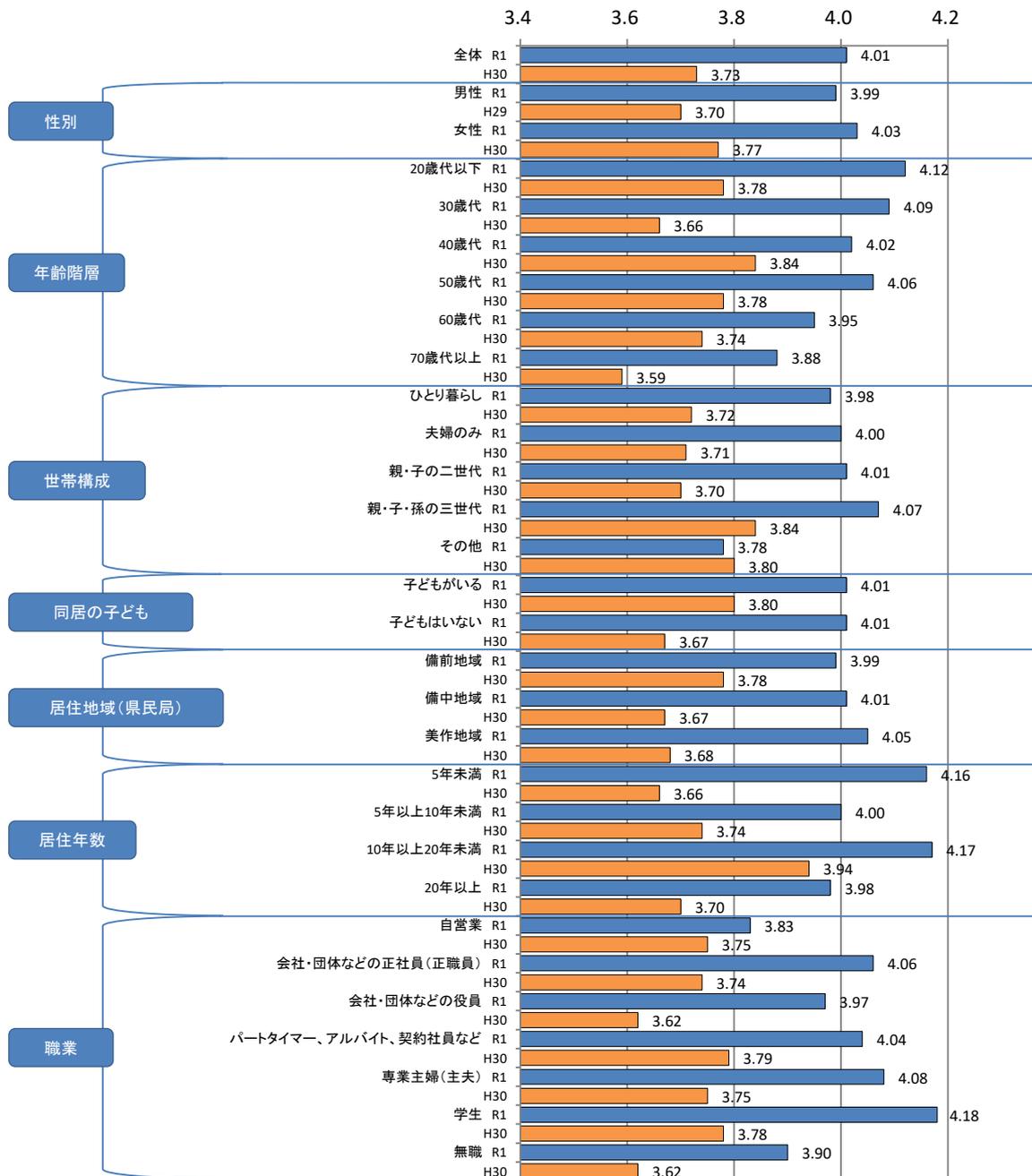
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



- ・全体の平均点は 4.01 点であり、20 ある調査項目の中で最も高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で 3.50 点を上回っており、「これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力、チャレンジ精神を備えた人材を育成する環境になっている」に関して、一般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.99 点）に比べ、「女性」（4.03 点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20 歳代以下」（4.12 点）で重要度が高く、「70 歳代以上」（3.88 点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「その他」を除くすべての世帯構成で重要度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」（ともに 4.01 点）で重要度に差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5 年未満」（4.16 点）、「10 年以上 20 年未満」（4.17 点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」（4.18 点）で重要度が高く、「自営業」（3.83 点）で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（4.01 点）は、前年度（3.73 点）と比べ 0.28 点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（72.9%）が前年度（57.8%）を 15.1 ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「30 歳代」（4.09 点 前年度差 0.43 点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除くすべての世帯構成で重要度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」（4.01 点 前年度差 0.34 点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で重要度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5 年未満」（4.16 点 前年度差 0.50 点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.97 点 前年度差 0.35 点）、「学生」（4.18 点 前年度差 0.40 点）で重要度がやや大きく上昇している。

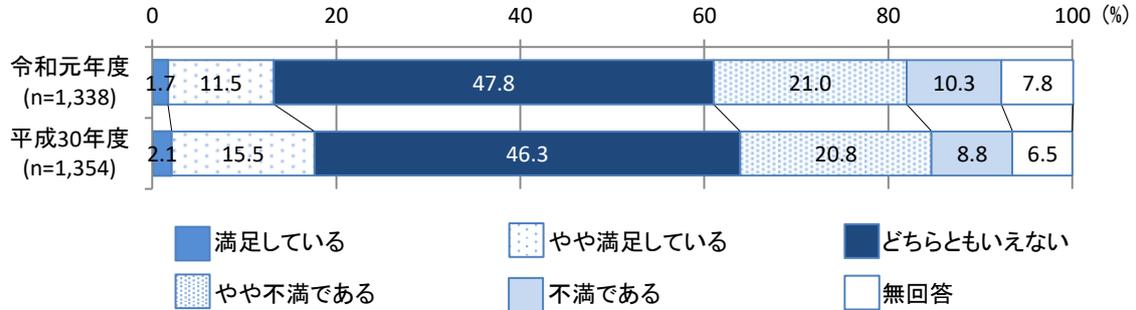
4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

<施策例>

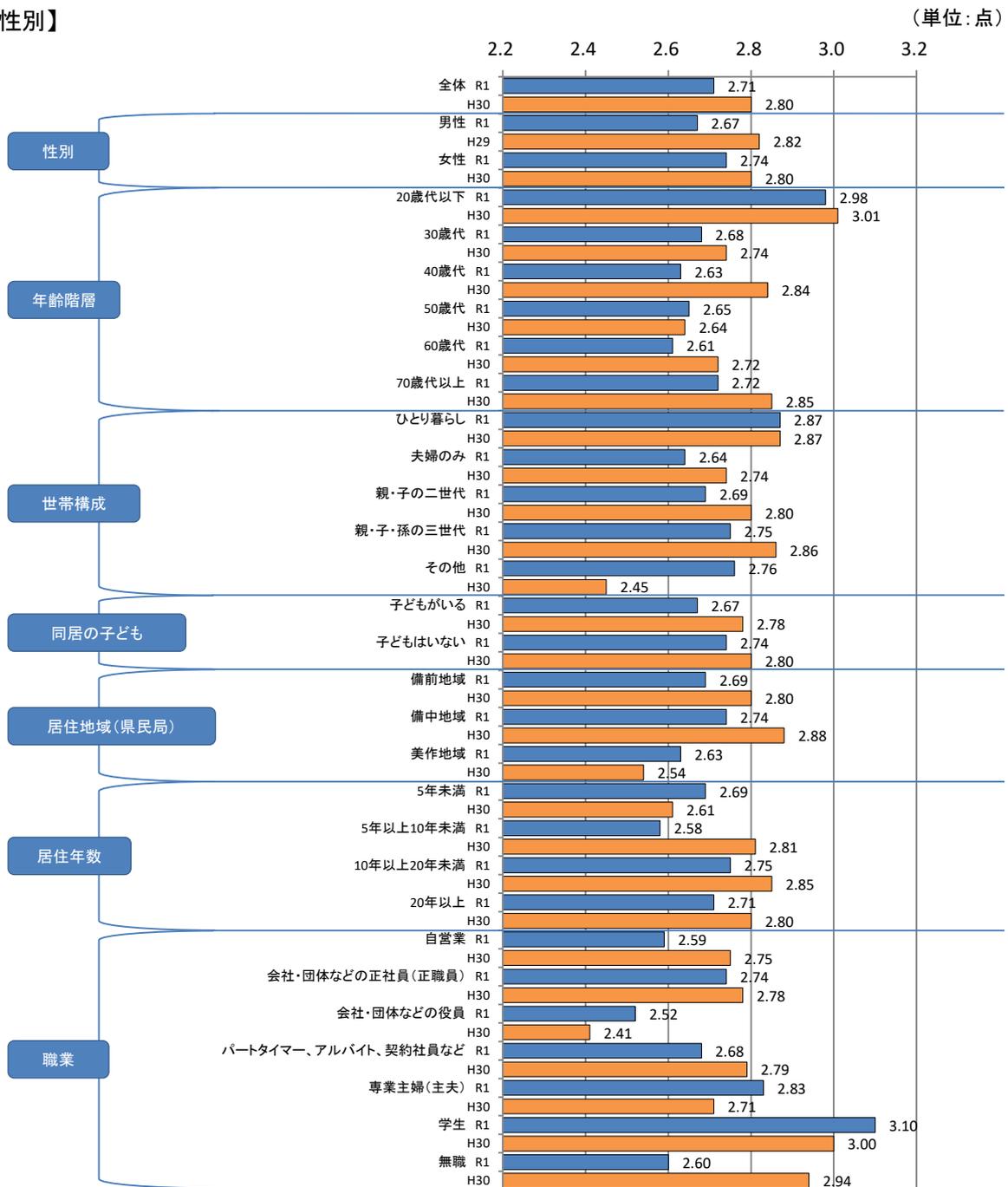
○戦略的誘致施策の推進 ○企業ニーズに応じた立地環境の整備 ○国内の拠点工場化に向けた投資の促進

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は2.71点であり、20ある調査項目の中で5番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.00点を下回っており、「新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(2.67点)と「女性」(2.74点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(2.98点)で満足度が高く、「60歳代」(2.61点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.87点)で満足度が高く、「夫婦のみ」(2.64点)でやや低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(2.67点)と「子どもはいない」(2.74点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.63点)で満足度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.58点)で満足度がやや低くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.10点)で満足度が高く、「会社・団体などの役員」(2.52点)で低くなっている。

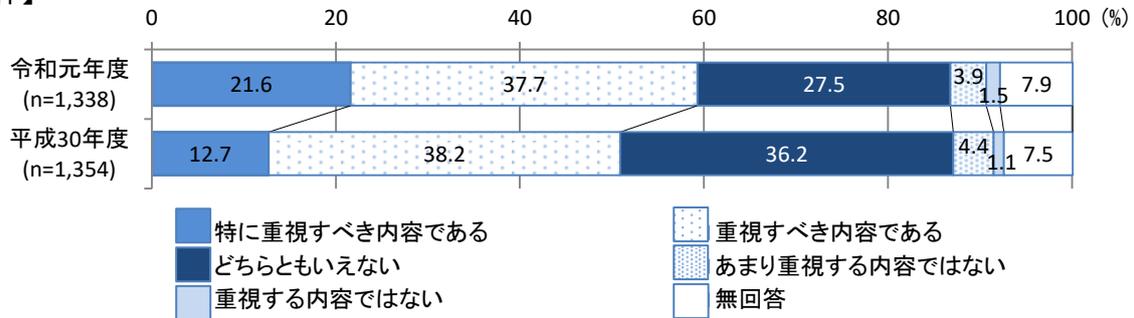
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.71点)は、前年度(2.80点)と比べ0.09点の低下となっている。
『満足』との回答は、今年度(13.2%)が前年度(17.6%)を4.4ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(2.63点 前年度差▲0.21点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」(2.76点 前年度差0.31点)で満足度がやや上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.63点 前年度差0.09点)で満足度がやや上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(2.69点 前年度差0.08点)で満足度がやや上昇し、「5年以上10年未満」(2.58点 前年度差▲0.23点)でやや大きく低下している。
- ・【職業別】「無職」(2.60点 前年度差▲0.34点)で満足度がやや大きく低下している。

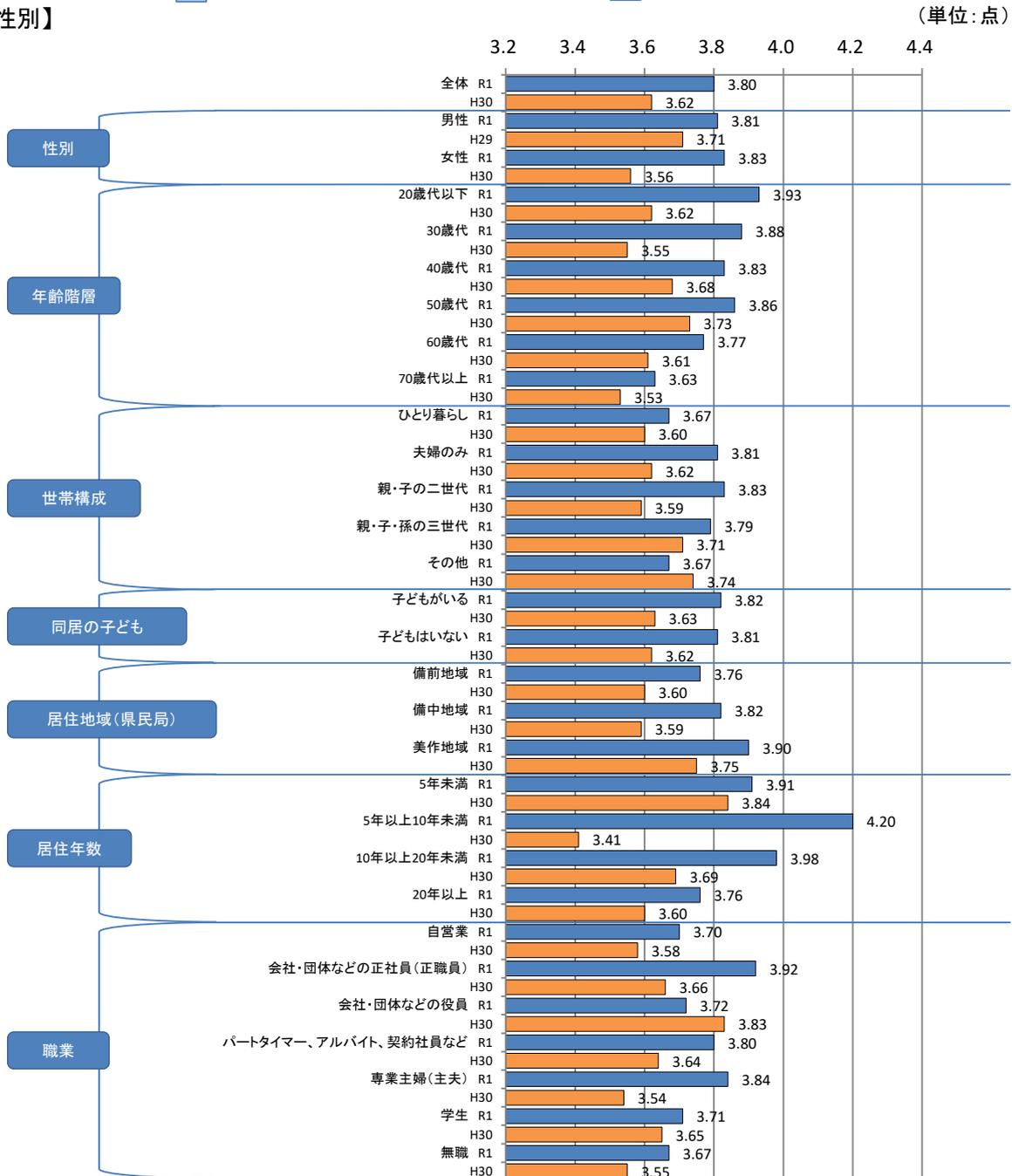
4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は 3.80 点であり、20 ある調査項目の中で 6 番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で 3.50 点を上回っており、「新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」(3.81 点)と「女性」(3.83 点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20 歳代以下」(3.93 点)で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」、「その他」(ともに 3.67 点)で重要度がやや低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.82 点)と「子どもはいない」(3.81 点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.90 点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5 年以上 10 年未満」(4.20 点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.92 点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.80 点)は、前年度(3.62 点)と比べ 0.18 点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度(59.3%)が前年度(50.9%)を 8.4 ポイント上回っている。
- ・【性別】「女性」(3.83 点 前年度差 0.27 点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【年齢階層別】「30 歳代」(3.88 点 前年度差 0.33 点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除くすべての世帯構成で重要度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度がやや大きく上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(3.82 点 前年度差 0.23 点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5 年以上 10 年未満」(4.20 点 前年度差 0.79 点)で重要度が大きく上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.92 点 前年度差 0.26 点)、「専業主婦(主夫)」(3.84 点 前年度差 0.30 点)で重要度がやや大きく上昇している。

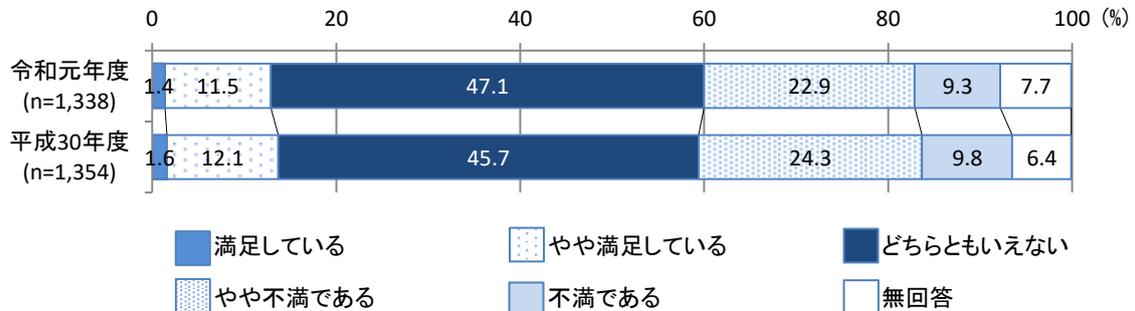
5. 地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている

<施策例>

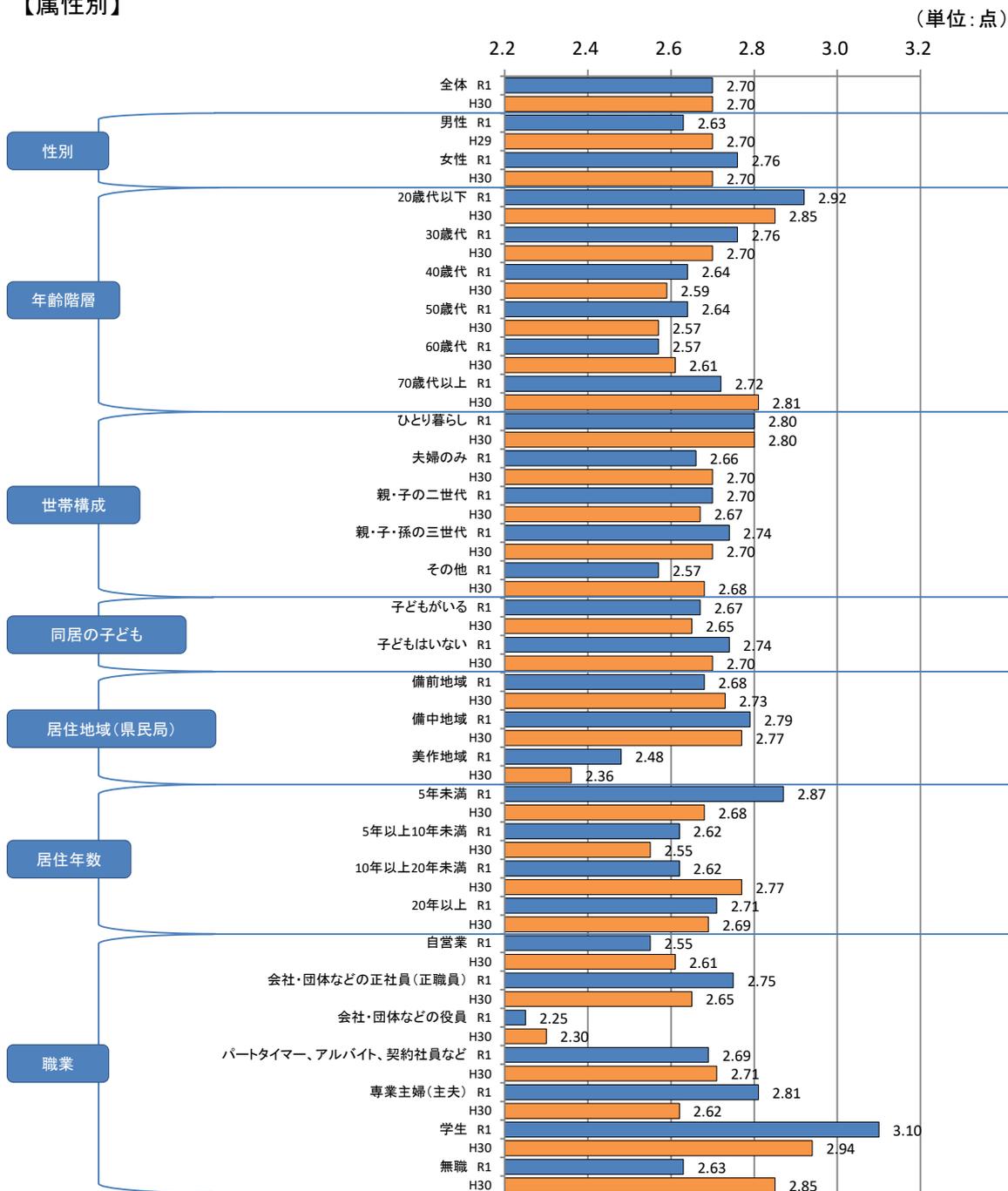
○地域を担う元気な企業の成長・発展支援 ○地域産業の活性化 ○産学官連携による技術革新等への支援

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は2.70点であり、20ある調査項目の中で4番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.00点を下回っており、「地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（2.63点）に比べ、「女性」（2.76点）で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（2.92点）で満足度が高く、「60歳代」（2.57点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（2.80点）で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（2.67点）と「子どもはいない」（2.74点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（2.48点）で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」（2.87点）で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.10点）で満足度が高く、「会社・団体などの役員」（2.25点）で低くなっている。

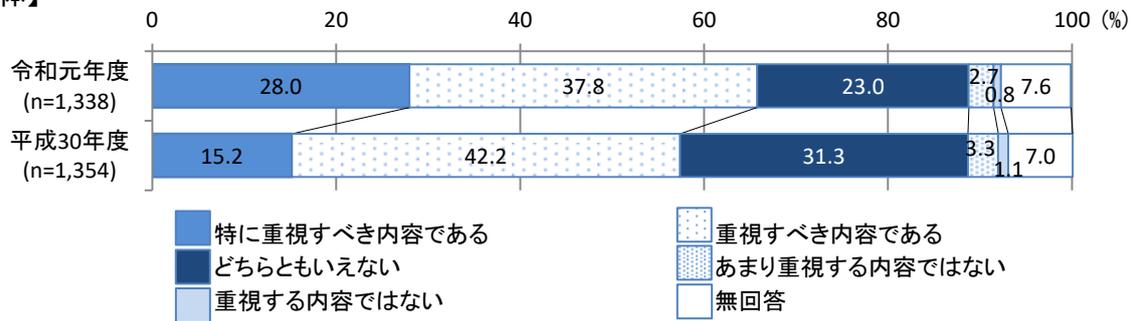
<前年度との比較>

- ・全体の平均点（2.70点）は、前年度（2.70点）と比べ差は見られない。
『満足』との回答は、今年度（12.9%）が前年度（13.7%）を0.8ポイント下回っている。
- ・【性別】「女性」（2.76点 前年度差0.06点）で満足度がやや上昇し、「男性」（2.63点 前年度差▲0.07点）でやや低下している。
- ・【年齢階層別】すべての年齢階層で大きな差は見られない。
- ・【世帯構成別】「その他」（2.57点 前年度差▲0.11点）で満足度がやや低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（2.48点 前年度差0.12点）で満足度がやや上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（2.87点 前年度差0.19点）で満足度がやや上昇し、「10年以上20年未満」（2.62点 前年度差▲0.15点）でやや低下している。
- ・【職業別】「専業主婦（主夫）」（2.81点 前年度差0.19点）、「学生」（3.10点 前年度差0.16点）で満足度がやや上昇し、「無職」（2.63点 前年度差▲0.22点）でやや低下している。

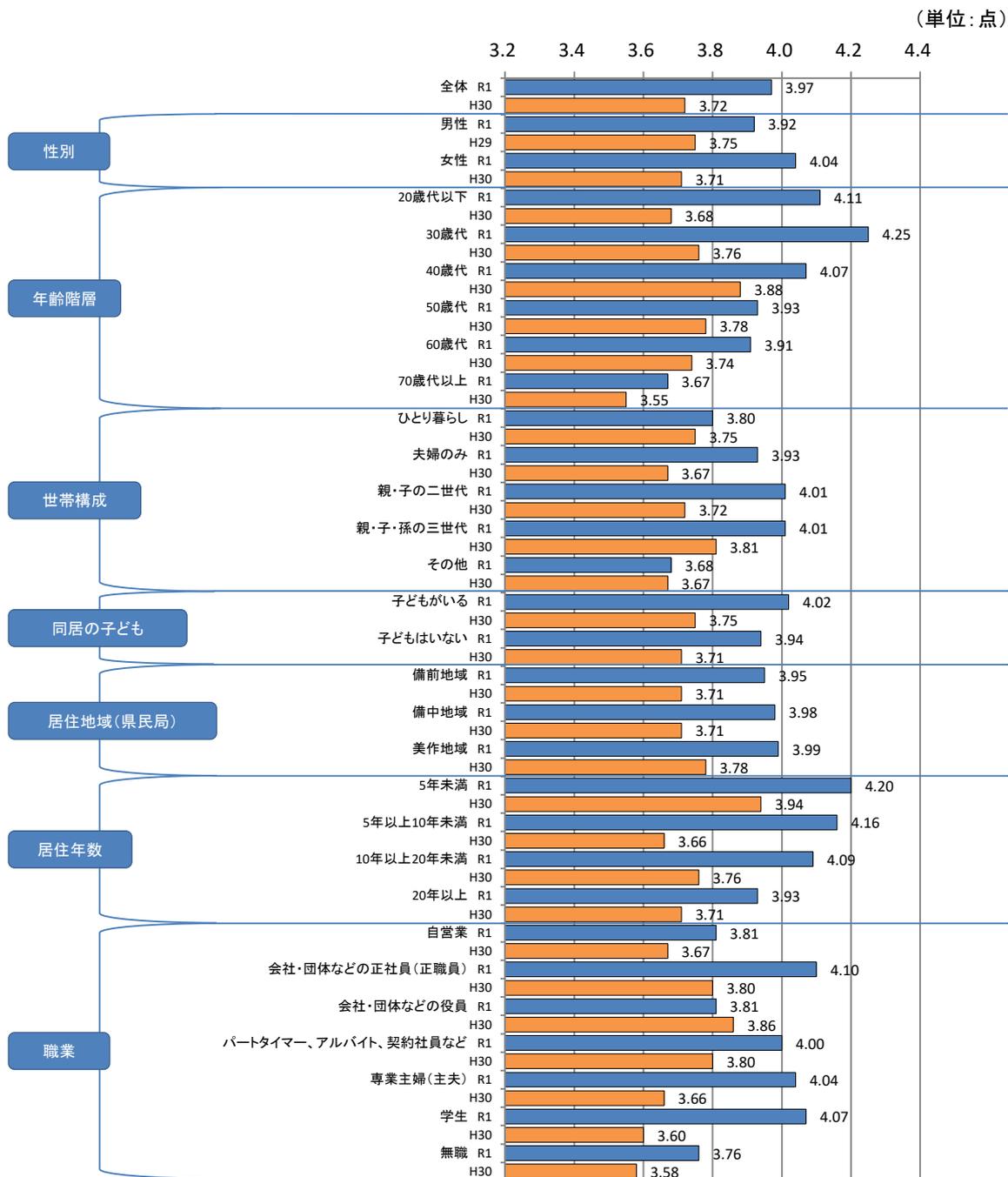
5. 地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.97点であり、20ある調査項目の中で4番目に高くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】すべての属性で3.50点を上回っており、「地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を担う競争力や収益力のある地元企業が育っている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.92点）と比べ、「女性」（4.04点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「30歳代」（4.25点）で重要度が高く、「70歳代以上」（3.67点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.68点）で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（4.02点）に比べ、「子どもはいない」（3.94点）で重要度が低くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「20年以上」（3.93点）で重要度が低くなっている。
- ・【職業別】「無職」（3.76点）で重要度が低くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.97点）は、前年度（3.72点）と比べ0.25点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（65.8%）が前年度（57.4%）を8.4ポイント上回っている。
- ・【性別】「女性」（4.04点 前年度差0.33点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（4.11点 前年度差0.43点）、「30歳代」（4.25点 前年度差0.49点）で重要度が大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」（3.93点 前年度差0.26点）、「親・子の二世帯」（4.01点 前年度差0.29点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べやや大きく上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度と比べやや大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（4.16点 前年度差0.50点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員（正職員）」（4.10点 前年度差0.30点）、「学生」（4.07点 前年度差0.47点）で重要度がやや大きく上昇している。

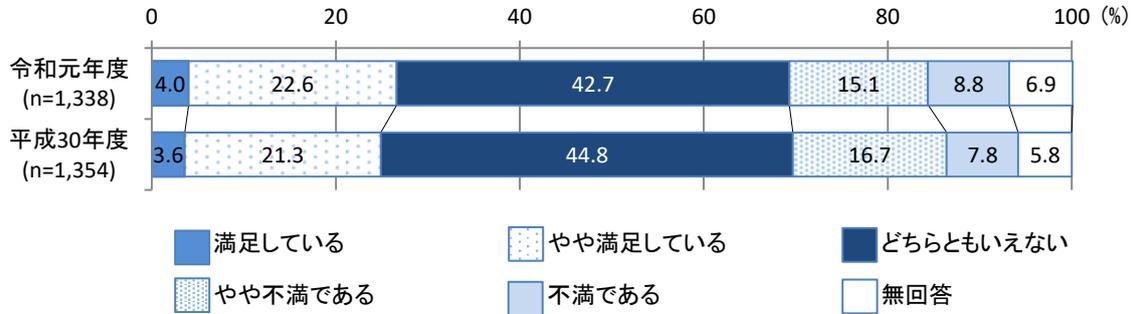
6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

<施策例>

○観光消費の拡大につながる取組の促進 ○戦略的な観光プロモーション ○さらなるインバウンドの拡大と空路拡充

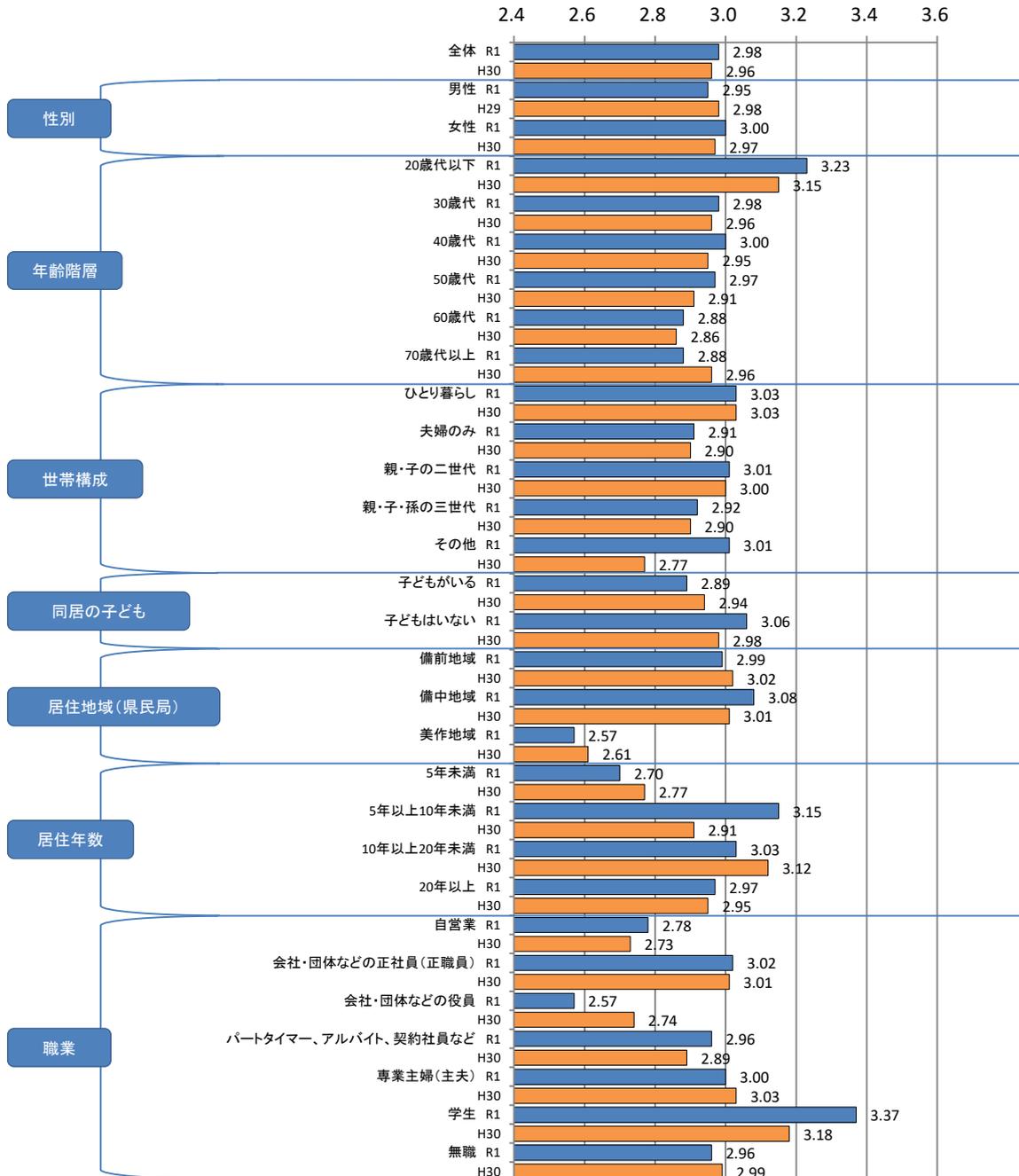
満足度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



- ・全体の平均点は2.98点であり、20ある調査項目の中で9番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】半数以上の属性で3.00点を下回っており、「国内や海外からたくさんの観光客が訪れている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(2.95点)と「女性」(3.00点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(3.23点)で満足度が高く、「60歳代」、「70歳代以上」(ともに2.88点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で満足度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(2.89点)と比べ「子どもはいない」(3.06点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.57点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.15点)で満足度が高く、「5年未満」(2.70点)で低くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.37点)で満足度が高く、「会社・団体などの役員」(2.57点)で低くなっている。

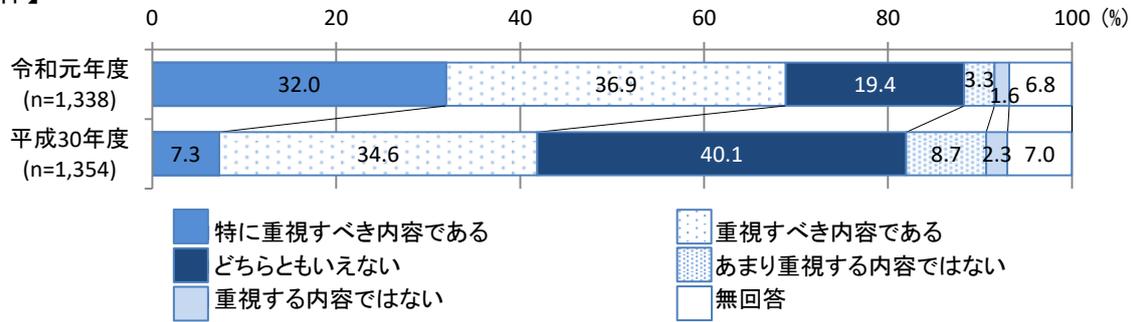
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.98点)は、前年度(2.96点)と比べ0.02点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度(26.6%)が前年度(24.9%)を1.7ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳代以上」を除くすべての年齢階層で満足度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」(3.01点 前年度差0.24点)で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」で前年度と比べ大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.15点 前年度差0.24点)で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「学生」(3.37点 前年度差0.19点)で満足度がやや大きく上昇し、「会社・団体などの役員」(2.57点 前年度差▲0.17点)でやや大きく低下している。

6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

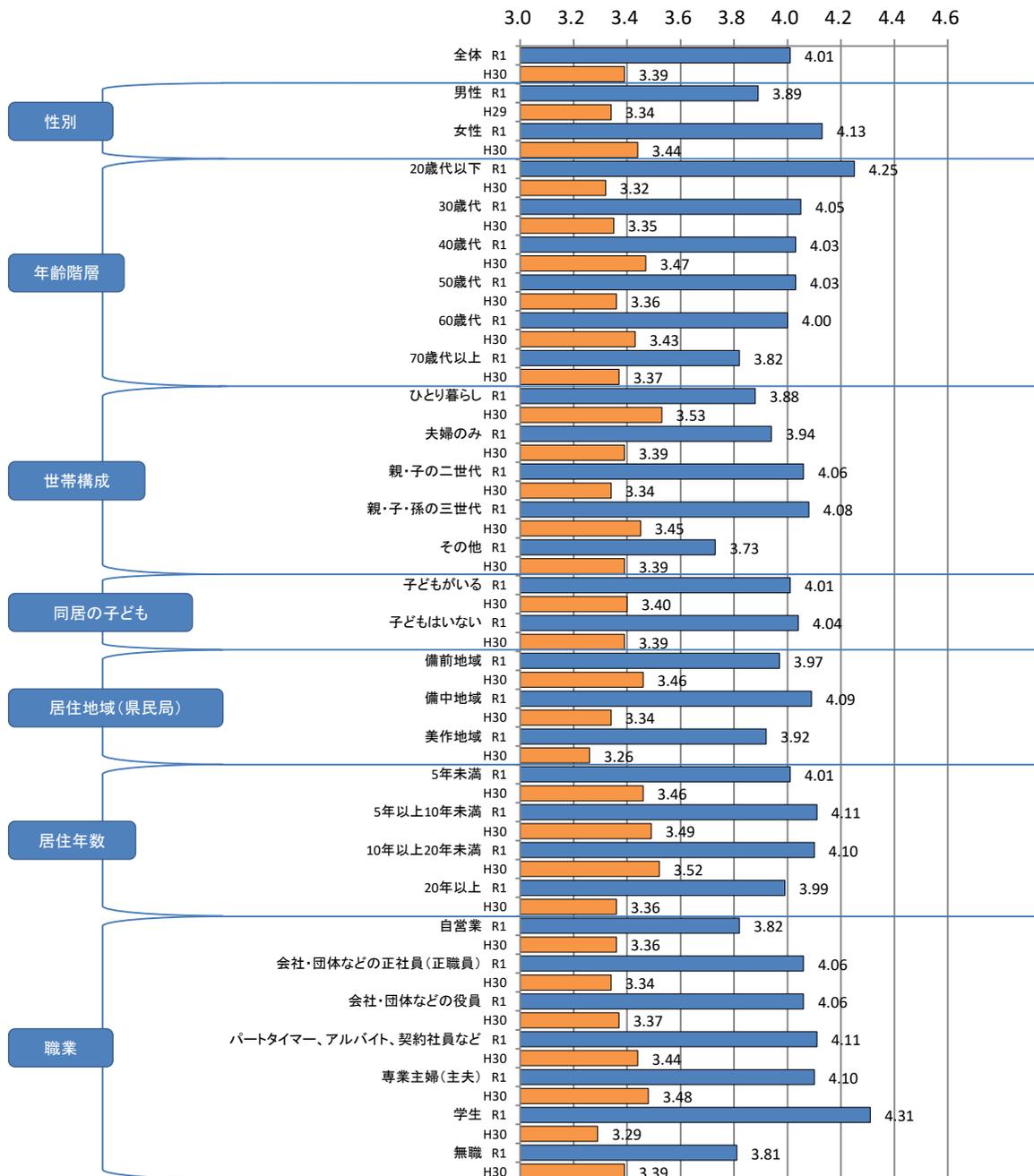
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



- ・全体の平均点は4.01点であり、20ある調査項目の中で2番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.50点を上回っており、「国内や海外からたくさんの観光客が訪れている」に関して、一般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】男性（3.89点）に比べ、女性（4.13点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（4.25点）で重要度が高く、「70歳代以上」（3.82点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」（4.06点）、「親・子・孫の三世帯」（4.08点）で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（4.01点）と「子どもはいない」（4.04点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「備中地域」（4.09点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で重要度に大きな差は見られない。
- ・【職業別】「学生」（4.31点）で重要度が高く、「自営業」（3.82点）、「無職」（3.81点）で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（4.01点）は、前年度（3.39点）と比べ0.62点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（68.9%）が前年度（41.9%）を27.0ポイント上回っている。
- ・【性別】「女性」（4.13点 前年度差0.69点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（4.25点 前年度差0.93点）で重要度が大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」（4.06点 前年度差0.72点）、「親・子・孫の三世帯」（4.08点 前年度差0.63点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに重要度が上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】「備中地域」（4.09点 前年度差0.75点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（4.11点 前年度差0.62点）、「20年以上」（3.99点 前年度差0.63点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「学生」（4.31点 前年度差1.02点）で重要度が大きく上昇している。

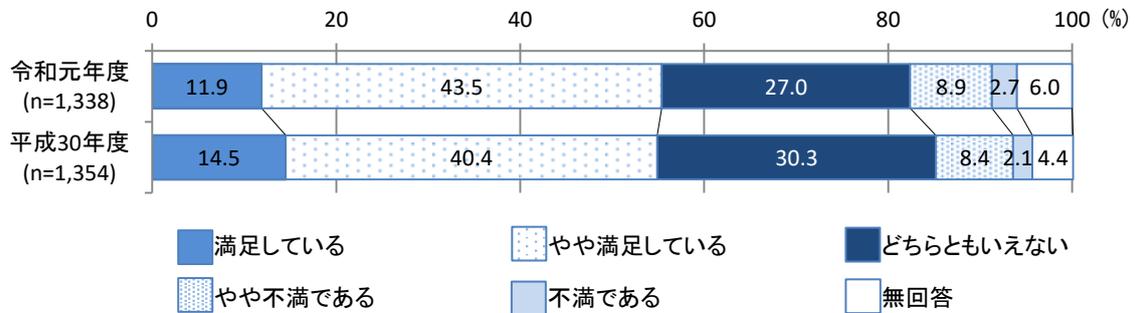
7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

<施策例>

○ニーズに対応した農林水産物の生産振興 ○力強い担い手の育成 ○県産品のブランド化と国内外への販路拡大

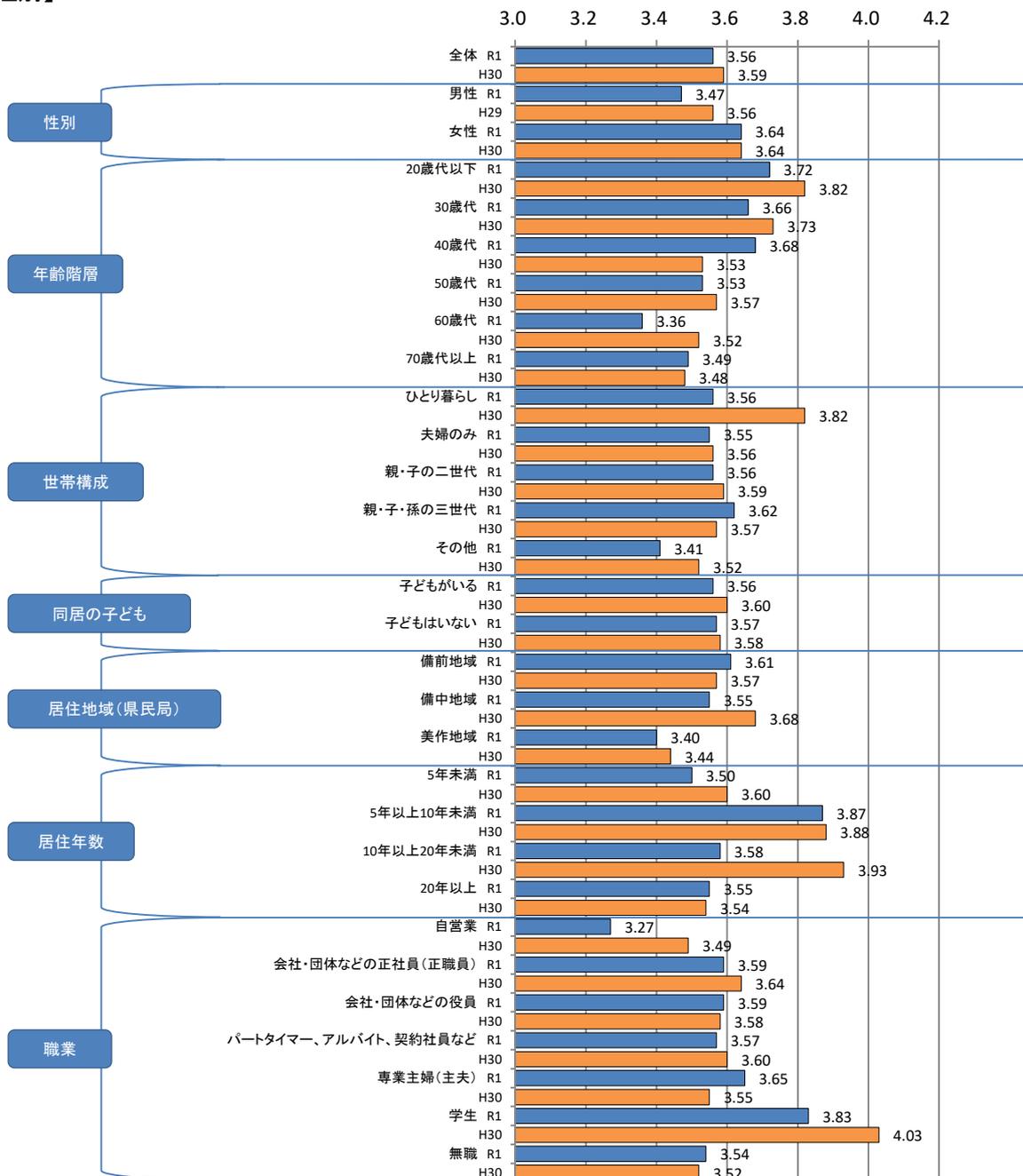
満足度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



- ・全体の平均点は3.56点であり、20ある調査項目の中で4番目に高くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】すべての属性で3.00点を上回っており、「白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.47点）に比べ、「女性」（3.64点）で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「60歳代」（3.36点）で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.41点）で満足度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.56点）と「子どもはいない」（3.57点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.40点）で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.87点）で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.83点）で満足度が高く、「自営業」（3.27点）で低くなっている。

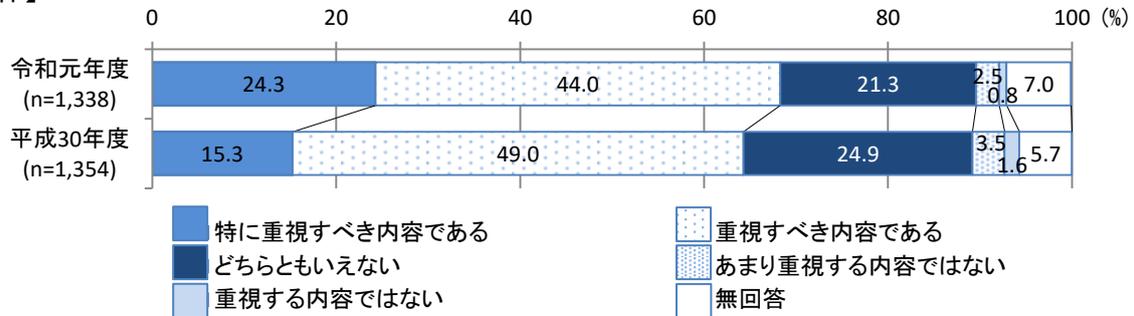
＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.56点）は、前年度（3.59点）と比べ0.03点の低下となっている。
『満足』との回答は、今年度（55.4%）が前年度（54.9%）を0.5ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（3.68点 前年度差0.15点）で満足度がやや大きく上昇し、「60歳代」（3.36点 前年度差▲0.16点）でやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.56点 前年度差▲0.26点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「備中地域」（3.55点 前年度差▲0.13点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」（3.58点 前年度差▲0.35点）で満足度がやや低下している。
- ・【職業別】「自営業」（3.27点 前年度差▲0.22点）、「学生」（3.83点 前年度差▲0.20点）で満足度がやや低下している。

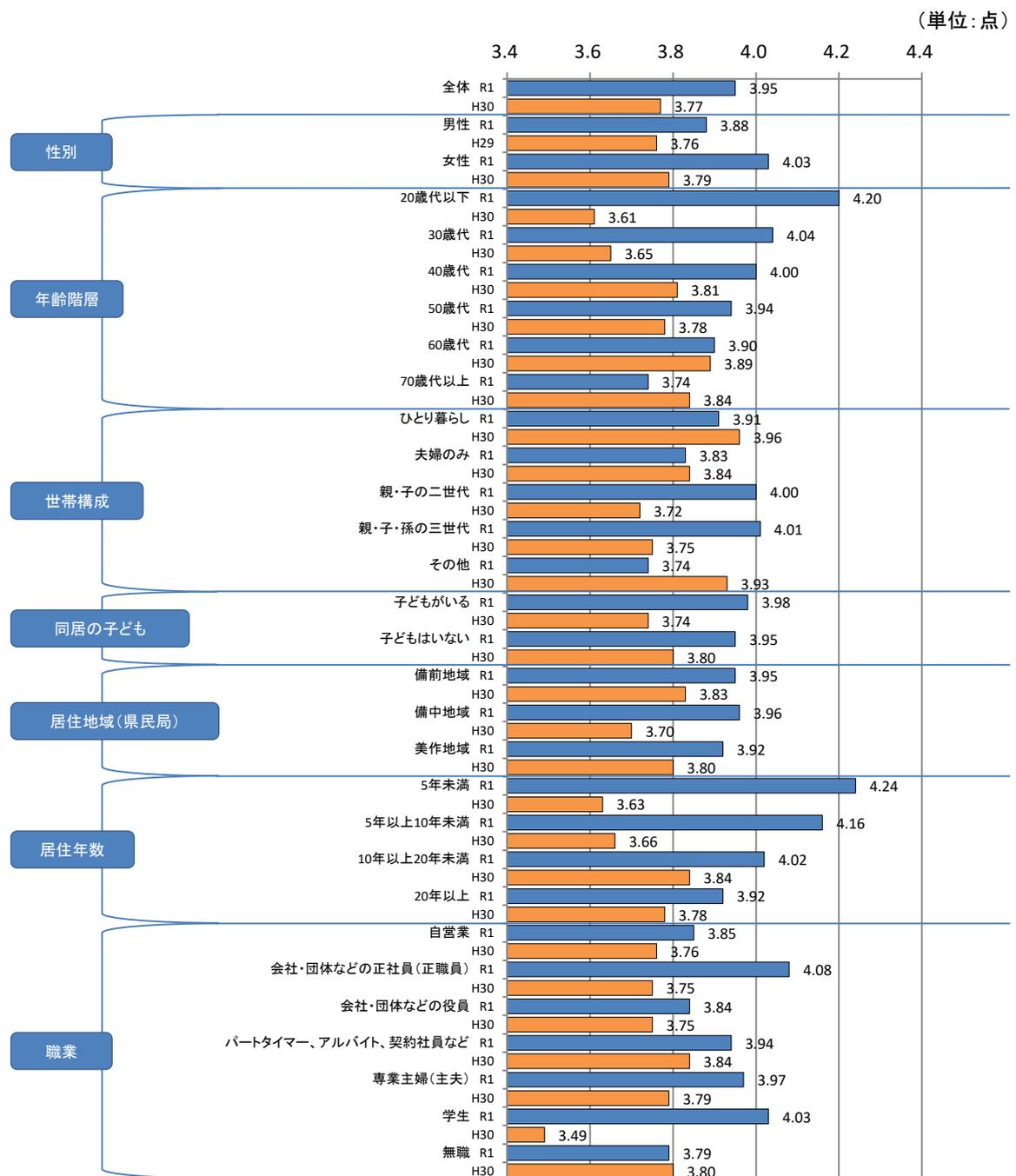
7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.95点であり、20ある調査項目の中で5番目に高くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】すべての属性で3.50点を上回っており、「白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.88点）に比べ、「女性」（4.03点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（4.20点）で重要度が高く、「70歳代以上」（3.74点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」（4.00点）、「親・子・孫の三世帯」（4.01点）で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.98点）と「子どもはいない」（3.95点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年未満」（4.24点）で重要度が高く、「20年以上」（3.92点）で低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員（正職員）」（4.08点）、「学生」（4.03点）で重要度が高くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.95点）は、前年度（3.77点）と比べ0.18点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（68.3%）が前年度（64.3%）を4.0ポイント上回っている。
- ・【性別】「女性」（4.03点 前年度差0.24点）で重要度がやや上昇している。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（4.20点 前年度差0.59点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」（4.00点 前年度差0.28点）、「親・子・孫の三世帯」（4.01点 前年度差0.26点）で重要度がやや大きく上昇し、「その他」（3.74点 前年度差▲0.19点）でやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.98点 前年度差0.24点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】「備中地域」（3.96点 前年度差0.26点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（4.24点、前年度差0.61点）、「5年以上10年未満」（4.16点、前年度差0.50点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「学生」（4.03点 前年度差0.54点）で重要度がやや大きく上昇している。

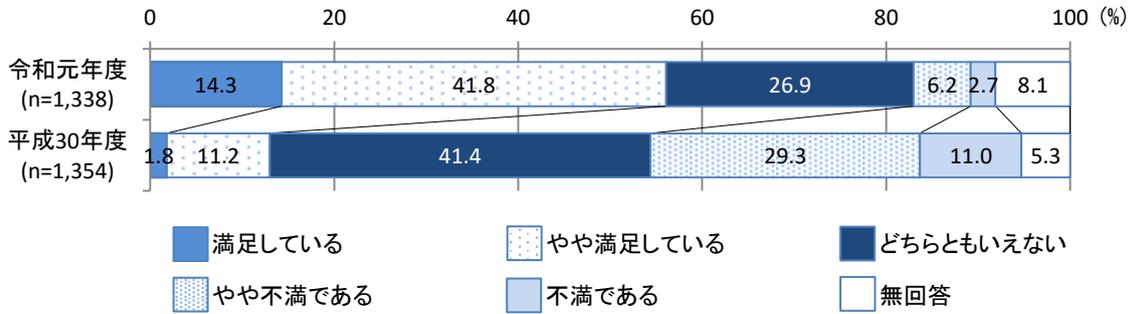
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる

<施策例>

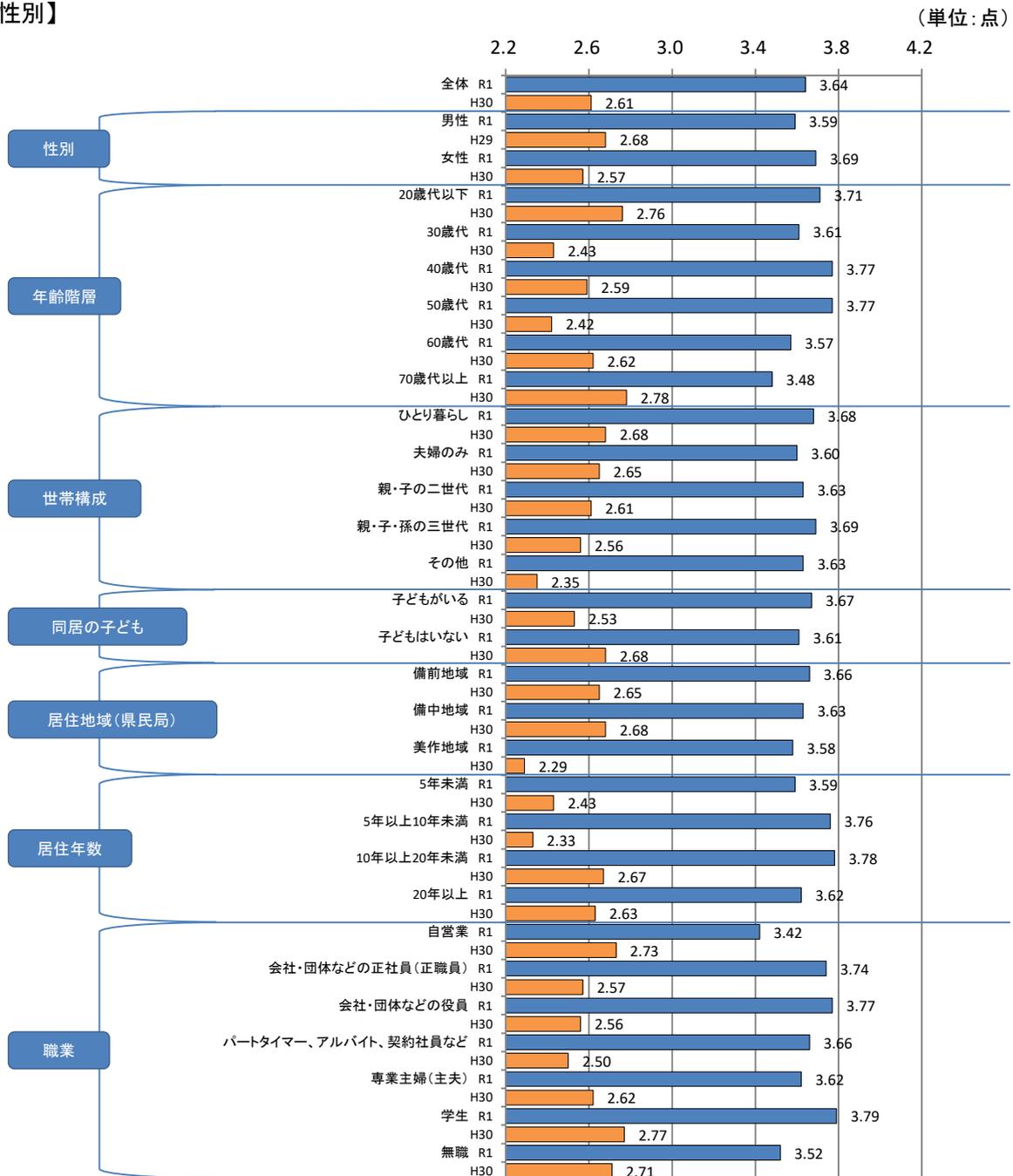
○若者等の就職支援 ○多様な働き方の推進 ○男女の均等な雇用機会の確保と女性の活躍推進

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.64点であり、20ある調査項目の中で2番目に高くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】すべての属性で3.00点を上回っており、「若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.59点）と「女性」（3.69点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳代以上」（3.48点）で満足度がやや低くなっている。
- ・【世帯構成】すべての世帯構成で満足度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.67点）と「子どもはいない」（3.61点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.76点）、「10年以上20年未満」（3.78点）で満足度がやや高くなっている。
- ・【職業】「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.74点）、「会社・団体などの役員」（3.77点）、「学生」（3.79点）で満足度が高くなっている。

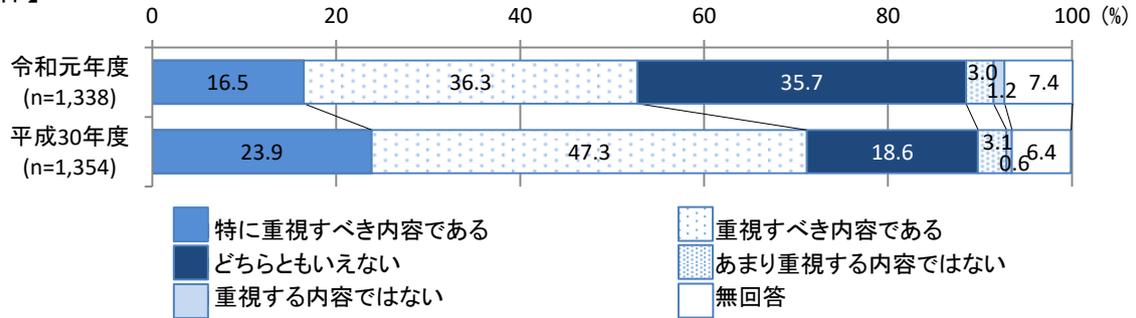
＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.64点）は、前年度（2.61点）と比べ1.03点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度（56.1%）が前年度（13.0%）を43.1ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに満足度が大きく上昇している。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（3.77点 前年度差1.35点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.63点 前年度差1.28点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.67点 前年度差1.14点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.58点 前年度差1.29点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.76点 前年度差1.43点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.74点 前年度差1.17点）、「会社・団体などの役員」（3.77点 前年度差1.21点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.66点 前年度差1.16点）、で満足度が大きく上昇している。

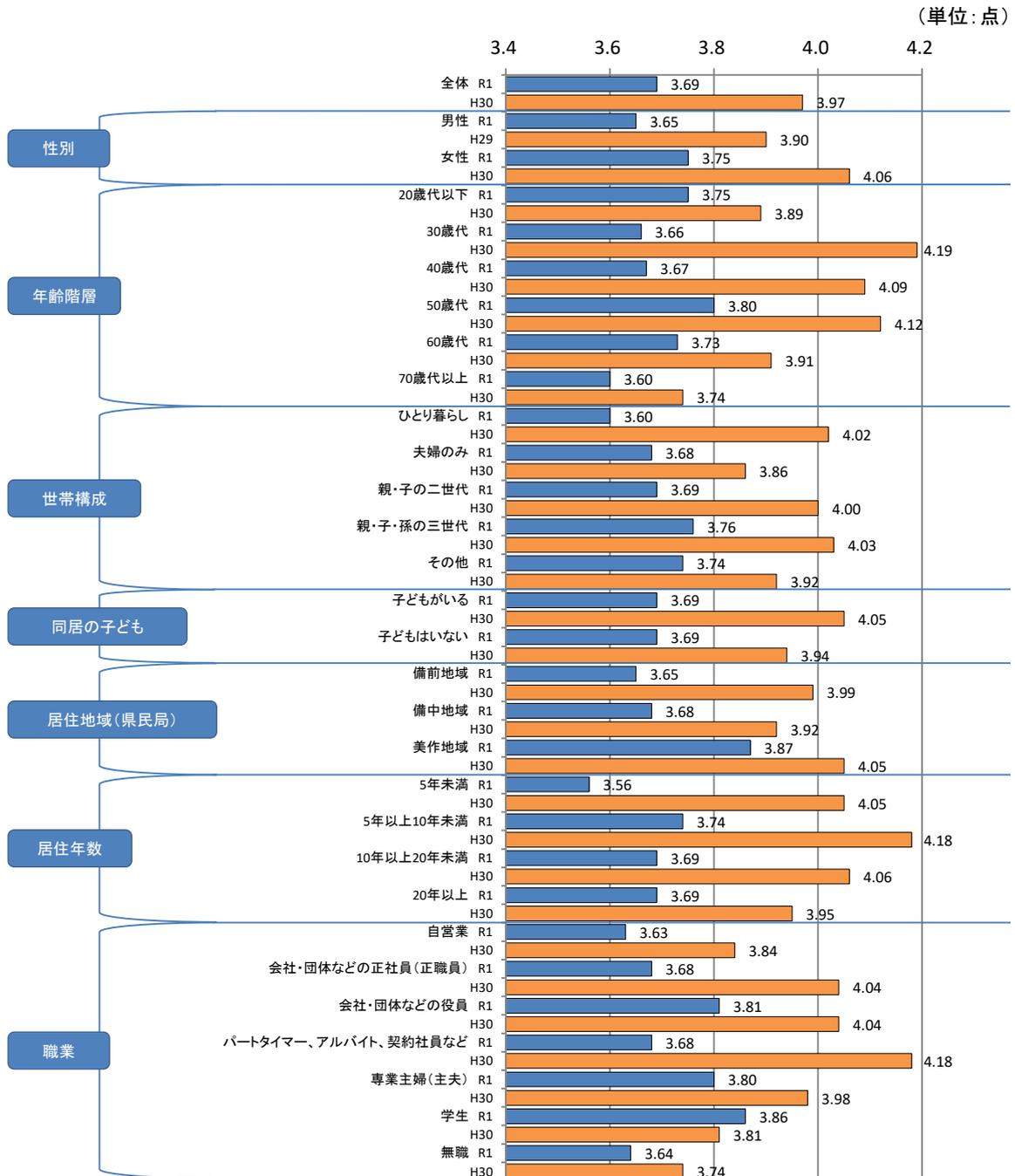
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.69点であり、20ある調査項目の中で7番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.50点を上回っており、「若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.65点）に比べ、「女性」（3.75点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（3.80点）で重要度が高く、「70歳代以上」（3.60点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世帯」（3.76点）で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」（ともに3.69点）で重要度に差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.87点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.56点）で重要度が低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.81点）、「専業主婦（主夫）」（3.80点）、「学生」（3.86点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.69点）は、前年度（3.97点）と比べ0.28点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（52.8%）が前年度（71.2%）を18.4ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに重要度が低下している。
- ・【年齢階層別】「30歳代」（3.66点 前年度差▲0.53点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.60点 前年度差▲0.42点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.69点 前年度差▲0.36点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「備前地域」（3.65点 前年度差▲0.34点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.56点 前年度差▲0.49点）、「5年以上10年未満」（3.74点 前年度差▲0.44点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.68点 前年度差▲0.50点）で重要度がやや大きく低下している。

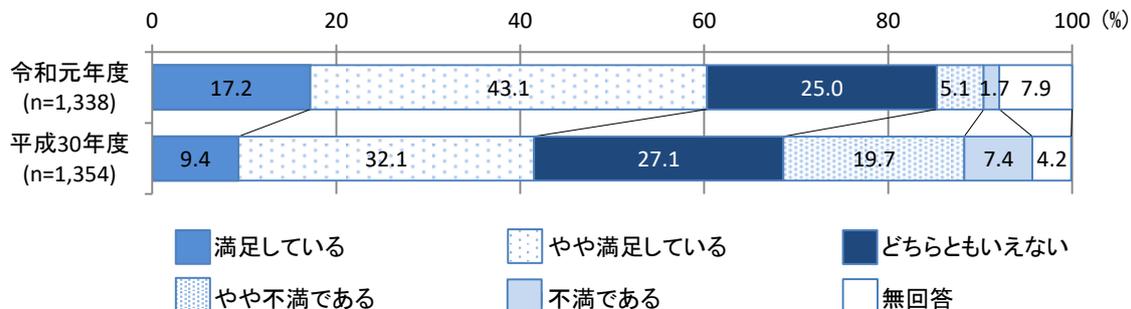
9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている

<施策例>

○心と体の健康づくり ○地域医療提供体制の整備 ○高齢者や障害のある人が地域で安心して暮らせる環境の整備

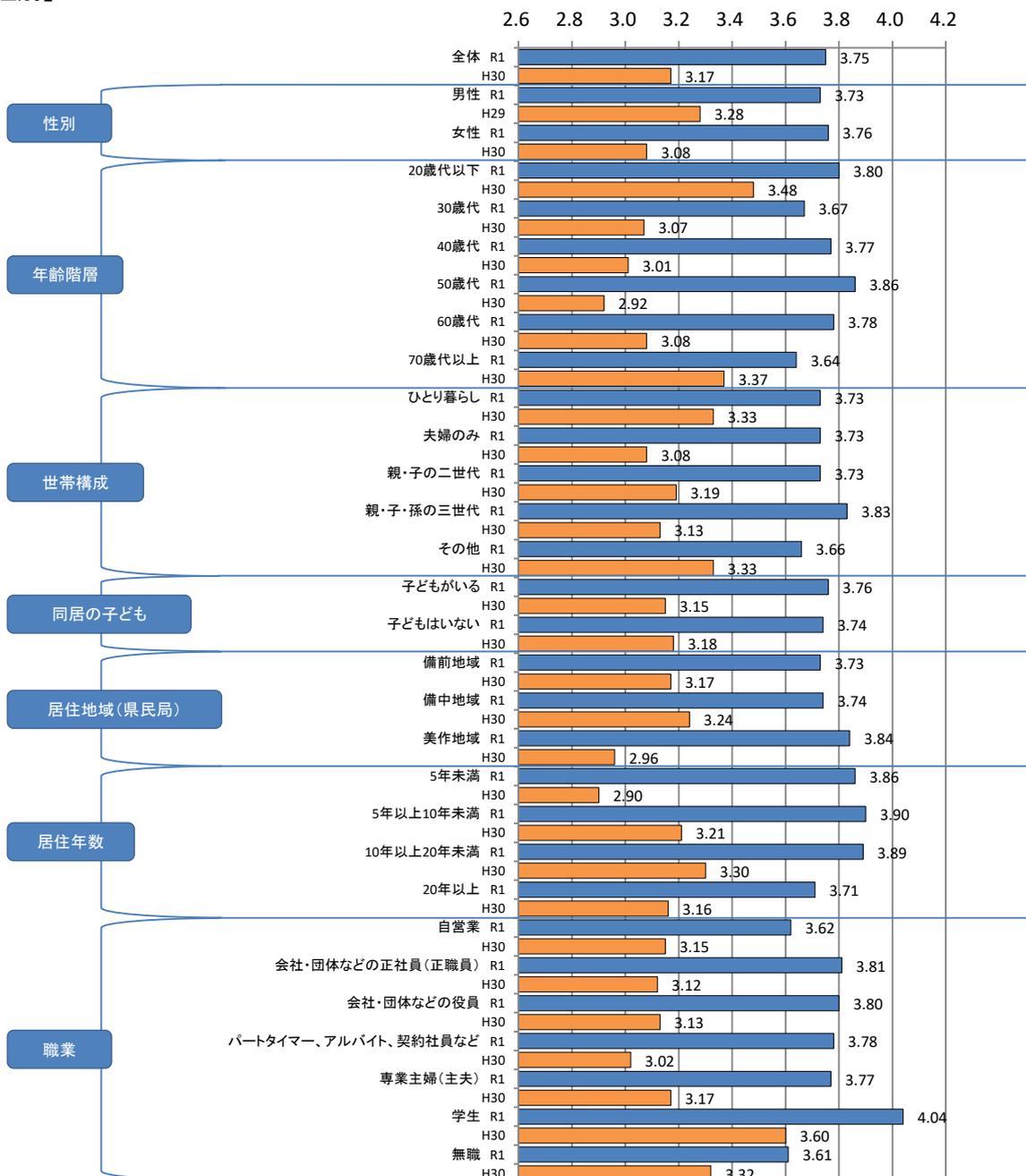
満足度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



- ・全体の平均点は3.75点であり、20ある調査項目の中で最も高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.00点を上回っており、「良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.73点）と「女性」（3.76点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】すべての年齢階層で満足度に大きな差は見られない。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で満足度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.76点）、「子どもはいない」（3.74点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.84点）で満足度がやや高くなっている。
- ・【居住年数別】「20年以上」（3.71点）で満足度がやや低くなっている。
- ・【職業別】「学生」（4.04点）で満足度がやや高くなっている。

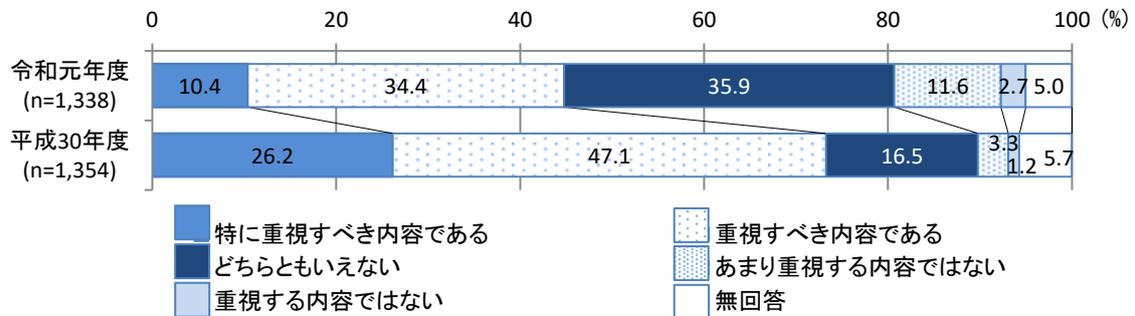
<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.75点）は、前年度（3.17点）と比べ0.58点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度（60.3%）が前年度（41.5%）を18.8ポイント上回っている。
- ・【性別】「女性」（3.76点 前年度差0.68点）で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（3.86点 前年度差0.94点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」（3.73点 前年度差0.65点）、「親・子・孫の三世代」（3.83点 前年度0.70点）で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに満足度が上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.84点 前年度差0.88点）で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.86点 前年度差0.96点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.78点 前年度差0.76点）で満足度がやや大きく上昇している。

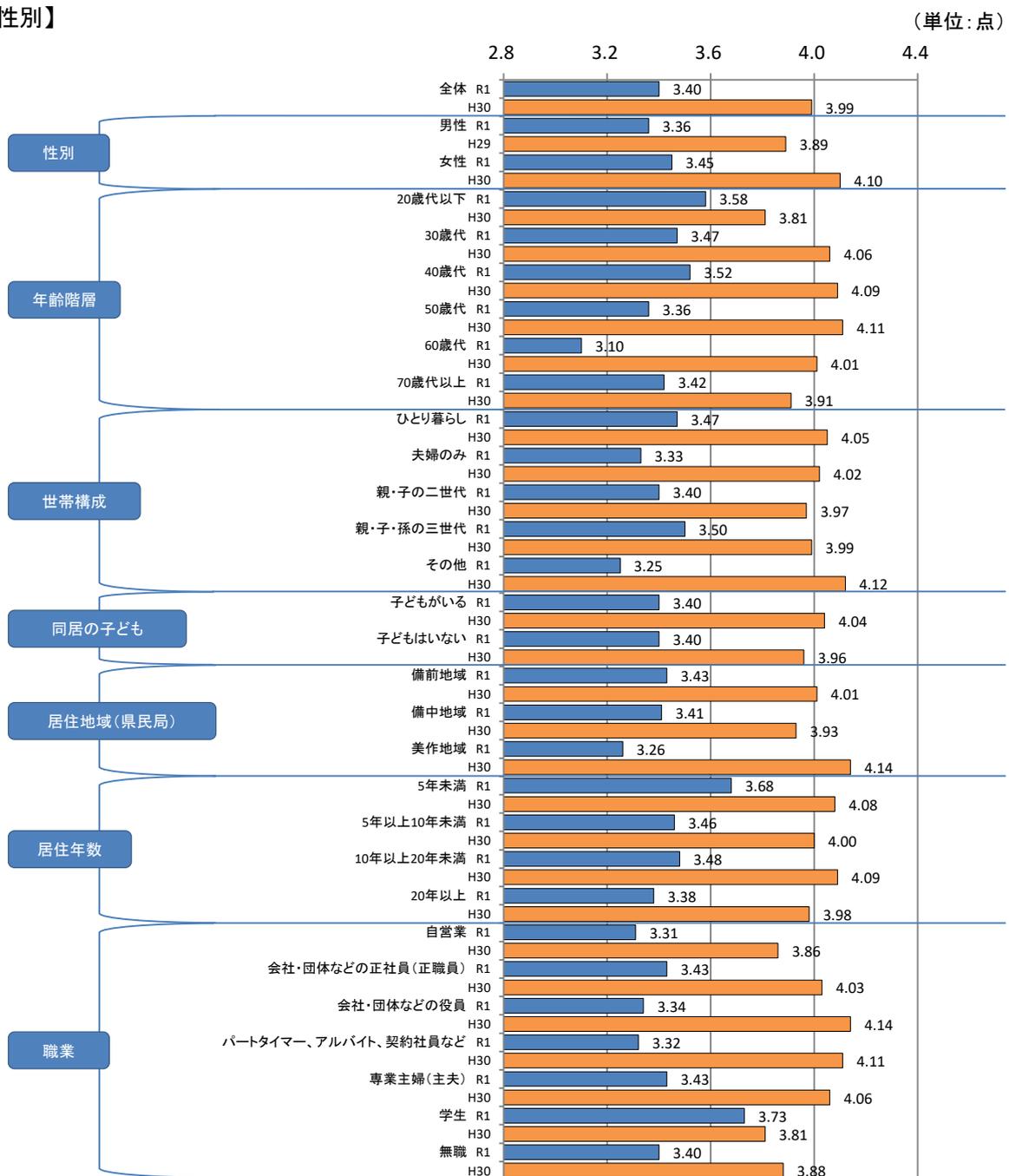
9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.40点であり、20ある調査項目の中で9番目に低くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.50点を下回っており、「良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.36点）に比べ、「女性」（3.45点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「60歳代」（3.10点）で重要度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.25点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」（ともに3.40点）で重要度に差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.26点）で重要度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.68点）で重要度がやや高くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.73点）で重要度が高くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.40点）は、前年度（3.99点）と比べ0.59点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（44.8%）が前年度（73.3%）を28.5ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【年齢階層別】「60歳代」（3.10点 前年度差▲0.91点）で重要度が大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.25点 前年度差▲0.87点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.26点 前年度差▲0.88点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で重要度がやや大きく低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.34点 前年度差▲0.80点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.32点 前年度差▲0.79点）で重要度がやや大きく低下している。

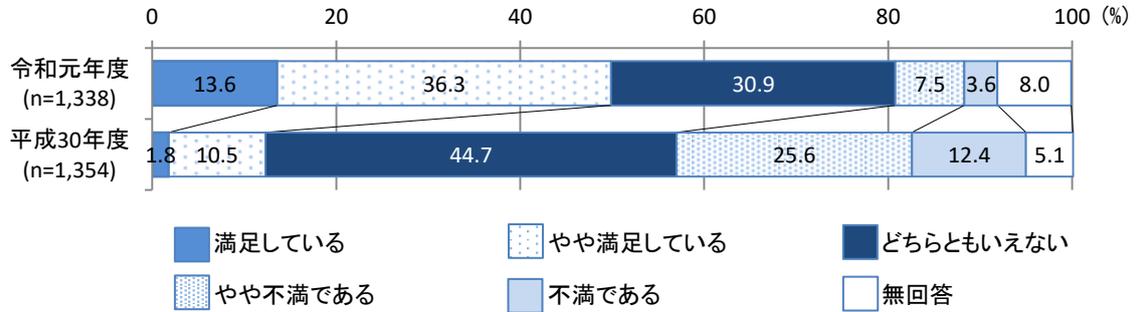
10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている

<施策例>

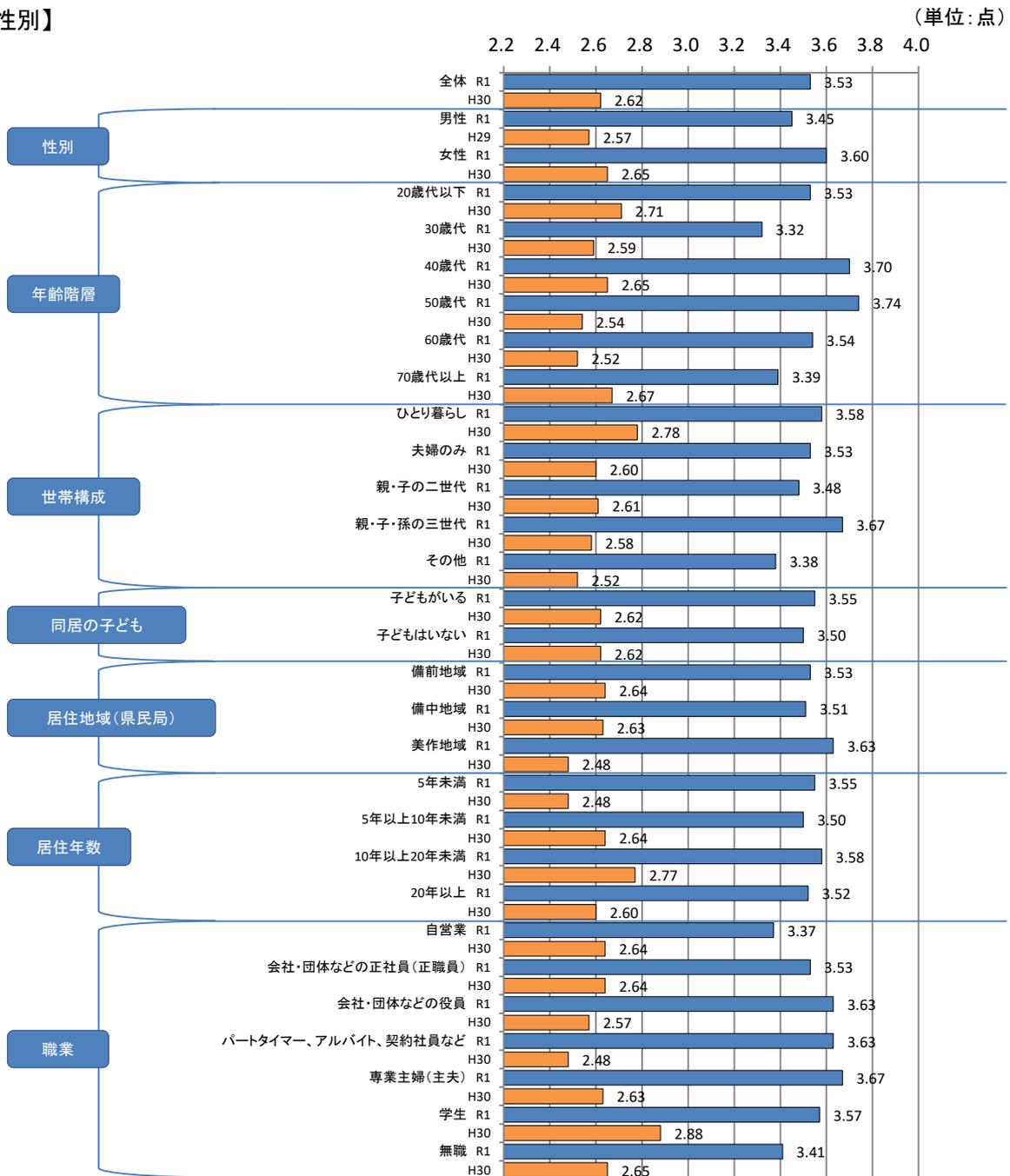
○結婚、妊娠・出産、子育てを応援する気運の醸成 ○結婚支援の推進 ○切れ目ない母子保健等の推進

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.53点であり、20ある調査項目の中で5番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.00点を上回っており、「若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」(3.45点)に比べ、「女性」(3.60点)で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(3.70点)、「50歳代」(3.74点)で満足度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(3.67点)で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.55点)、「子どもはいない」(3.50点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.63点)で満足度がやや高くなっている。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で満足度に大きな差は見られない。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(ともに3.63点)、「専業主婦(主夫)」(3.67点)で満足度が高くなっている。

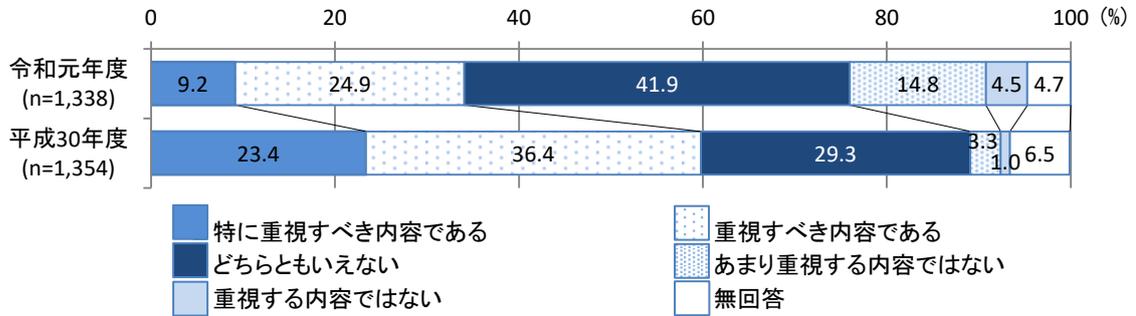
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.53点)は、前年度(2.62点)と比べ0.91点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度(49.9%)が前年度(12.3%)を37.6ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【年齢階層別】すべての年齢階層で前年度と比べ満足度が大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」(3.67点 前年度差1.09点)で満足度が大きく上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.63点 前年度差1.15点)で満足度が大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.55点 前年度差1.07点)で満足度が大きく上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.63点 前年度差1.06点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.63点 前年度差1.15点)、「専業主婦(主夫)」(3.67点 前年度差1.04点)で満足度が大きく上昇している。

10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている

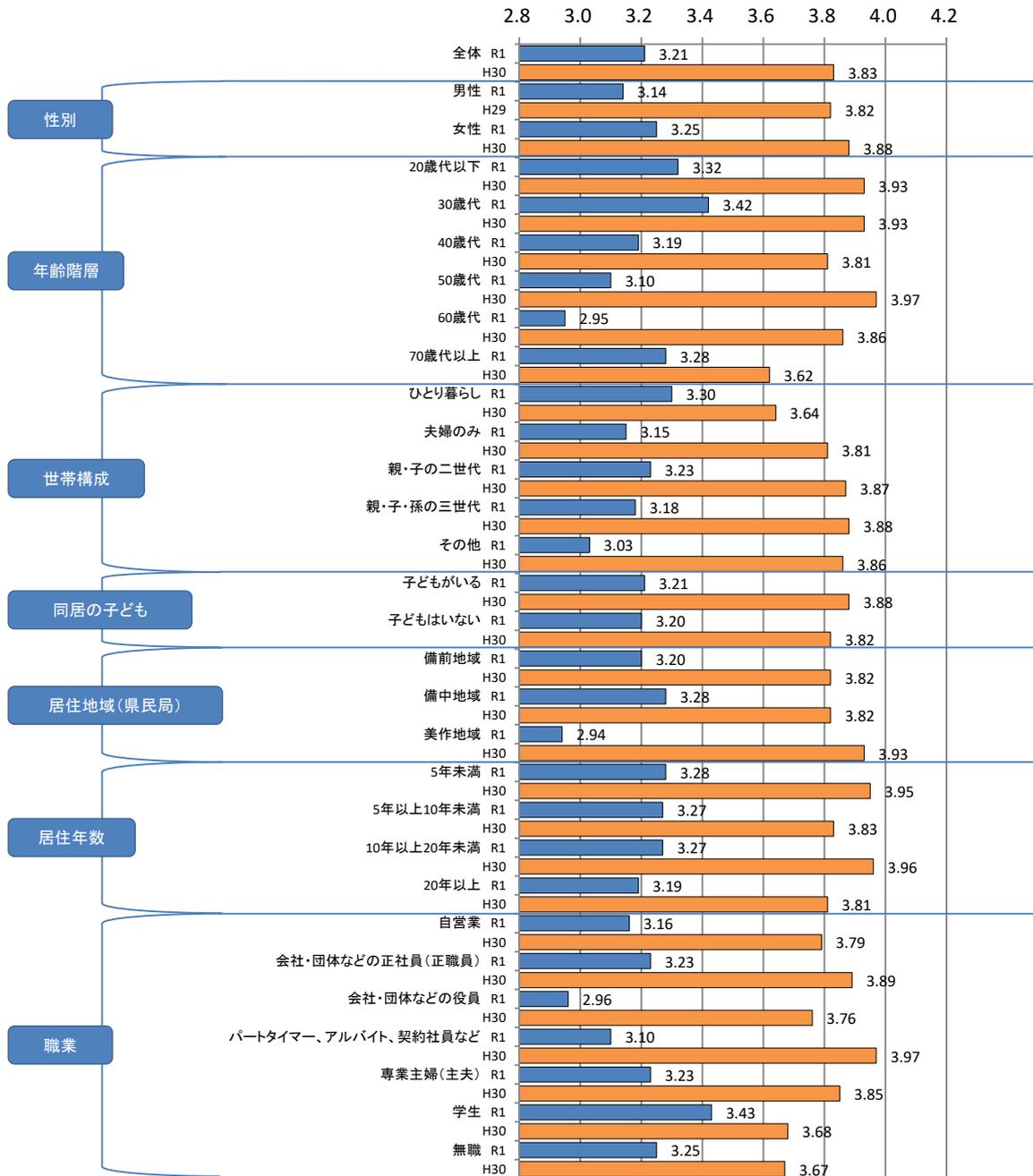
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



- ・全体の平均点は3.21点であり、20ある調査項目の中で4番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.50点を下回っており、「若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.14点）に比べ、「女性」（3.25点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「30歳代」（3.42点）で重要度が高く、「60歳代」（2.95点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.30点）で重要度がやや高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.21点）と「子どもはいない」（3.20点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（2.94点）で重要度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「20年以上」（3.19点）でやや低くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.43点）で重要度が高く、「会社・団体などの役員」（2.96点）で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.21点）は、前年度（3.83点）と比べ0.62点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（34.1%）が前年度（59.8%）を25.7ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに重要度が低下している。
- ・【年齢階層別】「60歳代」（2.95点 前年度差▲0.91点）で重要度が大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.03点 前年度差▲0.83点）で重要度が大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（2.94点 前年度差▲0.99点）で重要度が大きく低下している。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で前年度に比べ重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（2.96点 前年度差▲0.80点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.10点 前年度差▲0.87点）で重要度が大きく低下している。

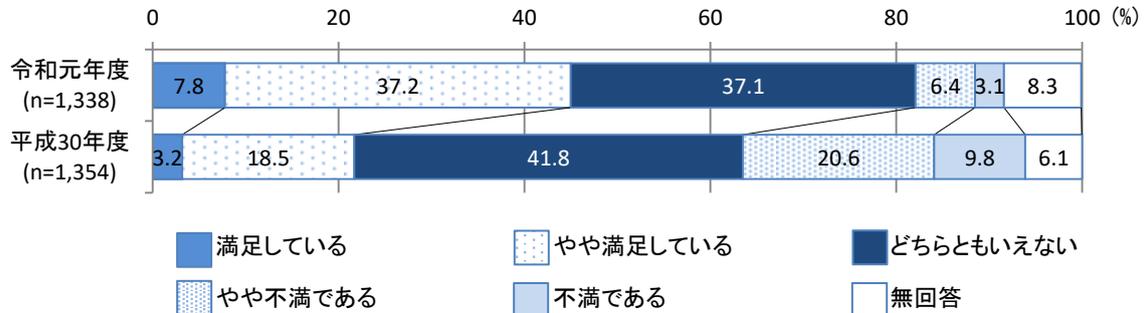
11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている

<施策例>

○きめ細かな保育サービスの提供 ○子育てを支援する人材の確保 ○子育てしやすい社会環境の整備

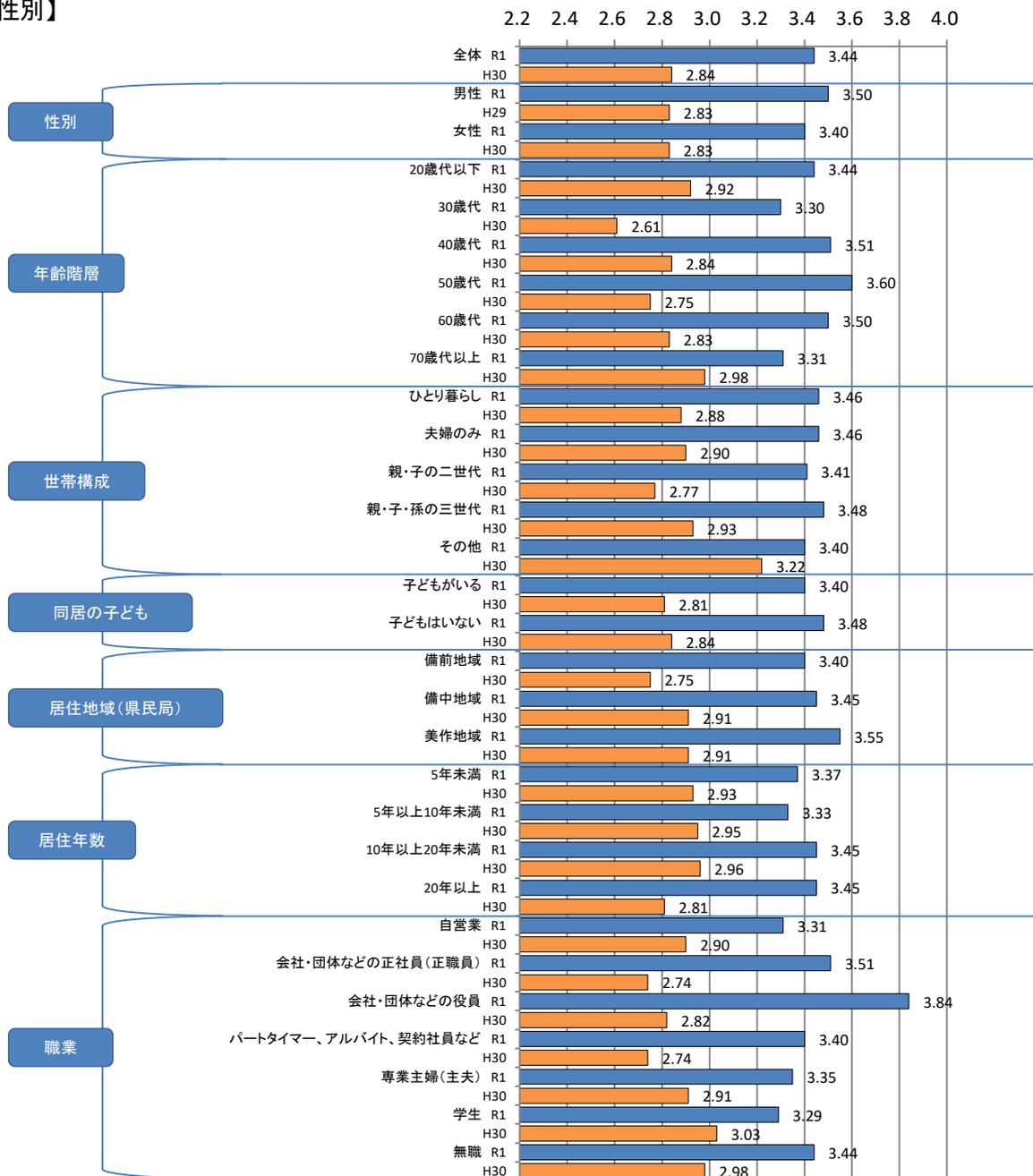
満足度

【全体】



(単位: 点)

【属性別】



- ・全体の平均点は3.44点であり、20ある調査項目の中で7番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.00点を上回っており、「子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」(3.50点)に比べ「女性」(3.40点)で満足度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(3.51点)、「50歳代」(3.60点)、「60歳代」(3.50点)で満足度がやや高くなっている。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で満足度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.40点)と「子どもはいない」(3.48点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.55点)で満足度が高くなっている。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で満足度に大きな差は見られない。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.84点)で満足度が高くなっている。

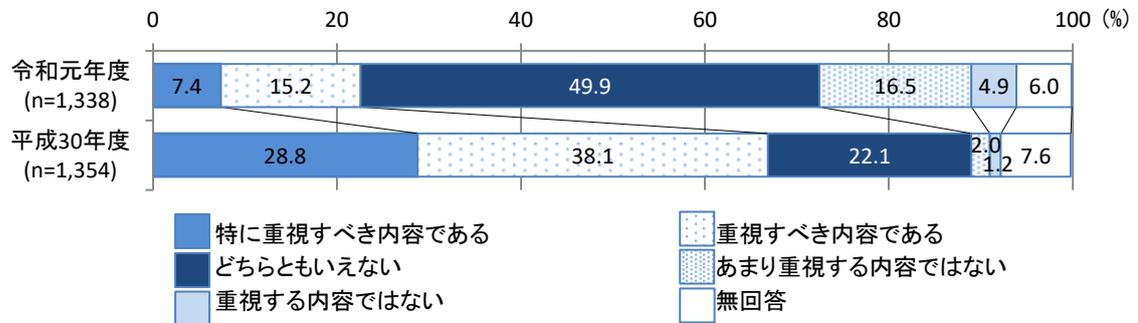
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.44点)は、前年度(2.84点)と比べ0.60点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度(45.0%)が前年度(21.7%)を23.3ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(3.60点 前年度差0.85点)で満足度が大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で前年度に比べ満足度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度に比べ満足度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度に比べ満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で前年度に比べ満足度が上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.84点 前年度差1.02点)で満足度が大きく上昇している。

11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている

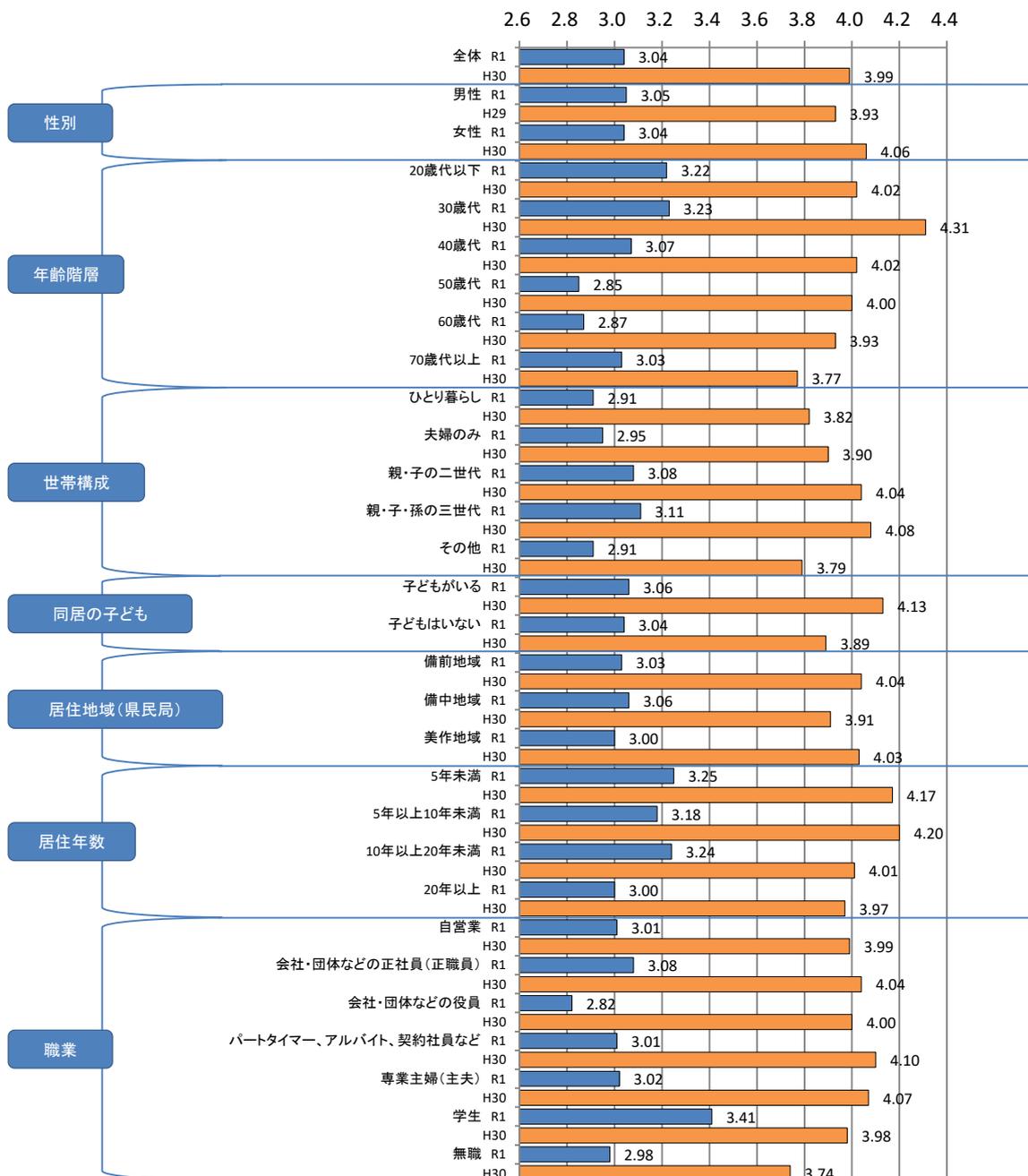
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



- ・全体の平均点は3.04点であり、20ある調査項目の中で2番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.50点を下回っており、「子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.05点）、「女性」（3.04点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（3.22点）、「30歳代」（3.23点）で重要度がやや高く、「50歳代」（2.85点）、「60歳代」（2.87点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子の二世帯」（3.08点）、「親・子・孫の三世帯」（3.11点）で重要度がやや高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.06点）と「子どもはいない」（3.04点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】全ての地域において重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「20年以上」（3.00点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.41点）で重要度が高く、「会社・団体などの役員」（2.82点）で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.04点）は、前年度（3.99点）と比べ0.95点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（22.6%）が前年度（66.9%）を44.3ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【年齢階層別】「30歳代」（3.23点 前年度差▲1.08点）、「50歳代」（2.85点 前年度差▲1.15点）、「60歳代」（2.87点 前年度差▲1.06点）で重要度が大きく低下している。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で前年度に比べ重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.06点 前年度差▲1.07点）で重要度が大きく低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度に比べ重要度が低下している。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で前年度に比べ重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（2.82点 前年度差▲1.18点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.01点 前年度差▲1.09点）、「専業主婦（主夫）」（3.02点 前年度差▲1.05点）で重要度が大きく低下している。

12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

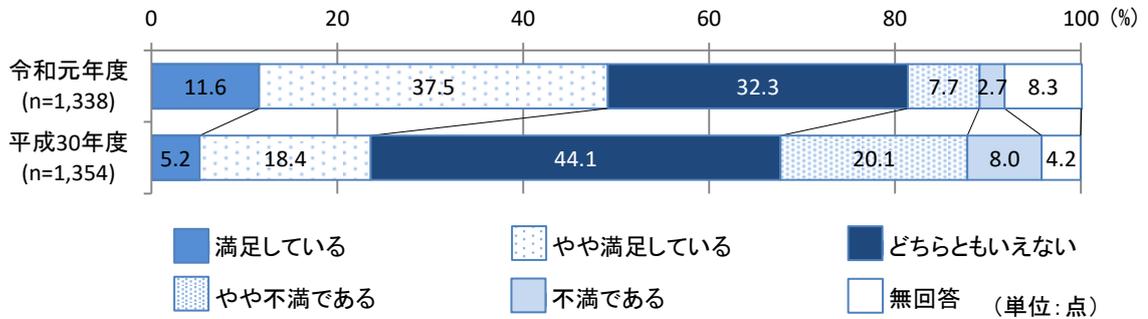
<施策例>

○防災教育・避難訓練や自主防災組織の結成促進 ○わかりやすい防災情報提供など災害時における体制強化

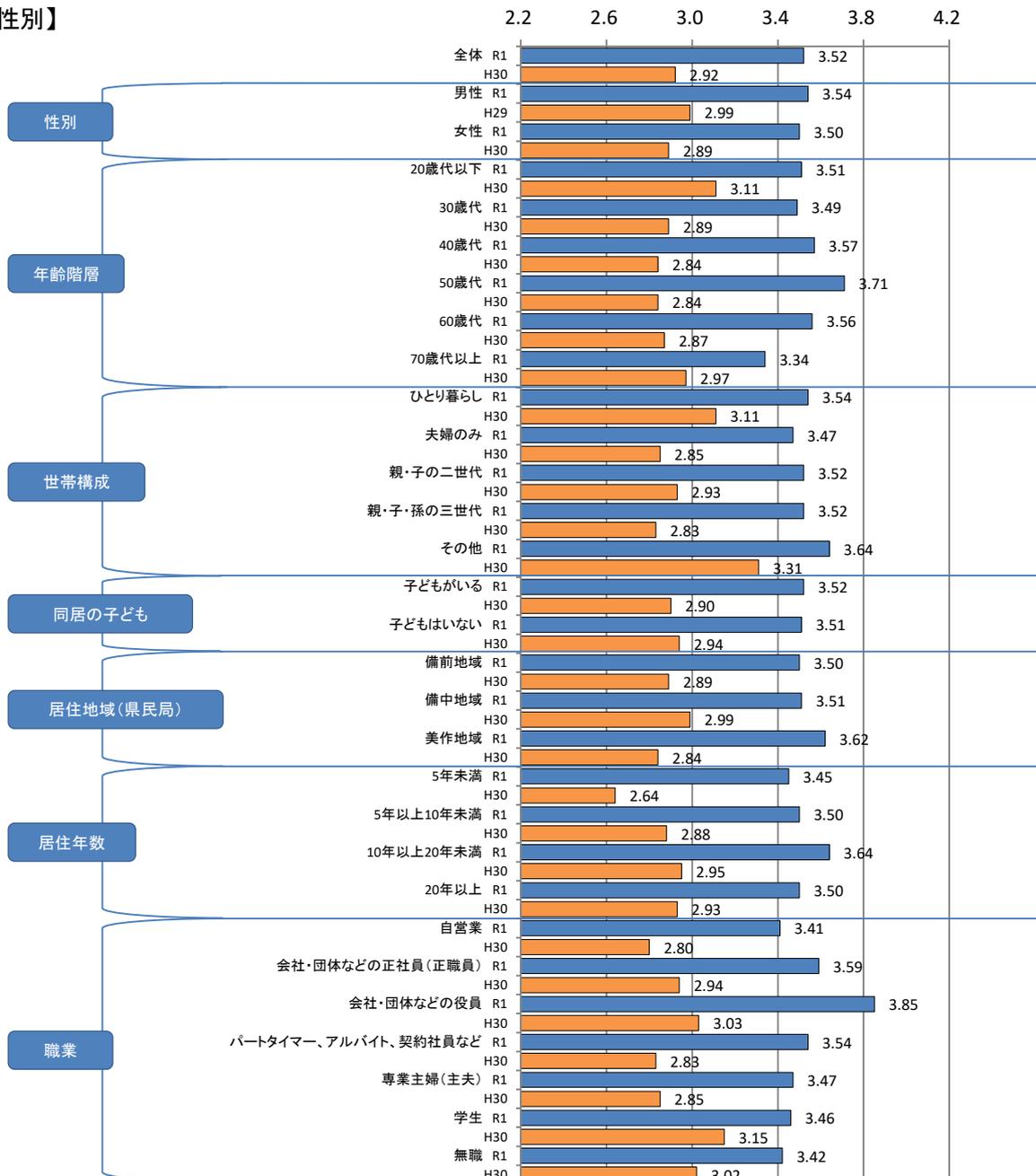
○公共施設の耐震化や防災施設整備の推進

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は 3.52 点であり、20 ある調査項目の中で 6 番目に高くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】すべての属性で 3.00 点を上回っており、「地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.54 点）、「女性」（3.50 点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「50 歳代」（3.71 点）で満足度が高く、「70 歳代以上」（3.34 点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で満足度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.52 点）と「子どもはいない」（3.51 点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.62 点）で満足度がやや高くなっている。
- ・【居住年数別】「10 年以上 20 年未満」（3.64 点）で満足度がやや高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.85 点）で満足度が高く、「自営業」（3.41 点）、「無職」（3.42 点）でやや低くなっている。

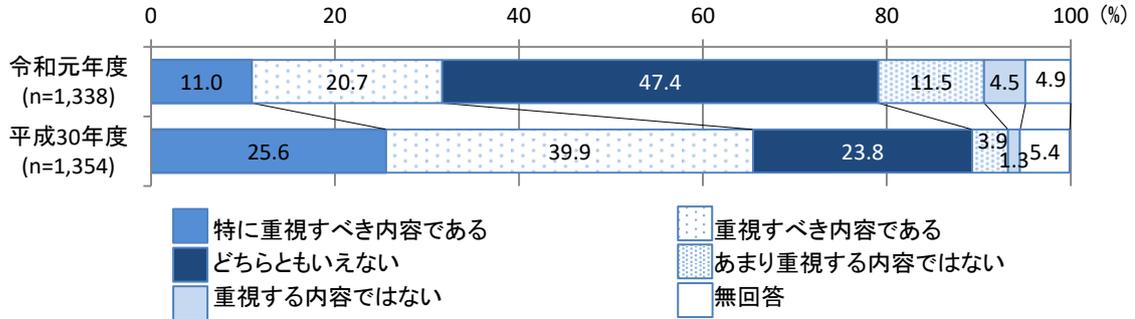
＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.52 点）は、前年度（2.92 点）と比べ 0.60 点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度（49.1%）が前年度（23.6%）を 25.5 ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「50 歳代」（3.71 点 前年度差 0.87 点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で前年度に比べ満足度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度に比べ満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で前年度に比べ満足度が上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.85 点 前年度差 0.82 点）で満足度が大きく上昇している。

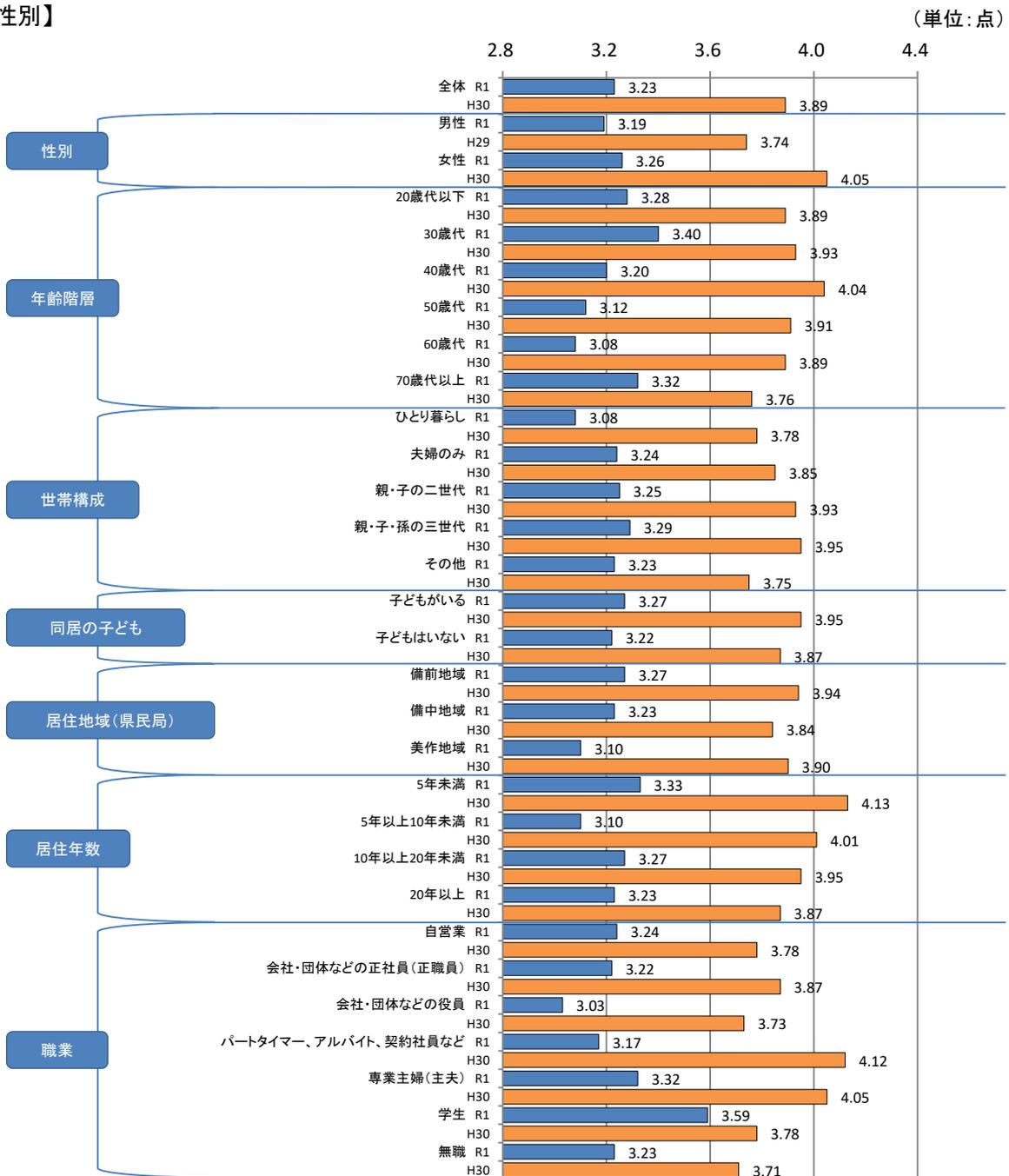
12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.23点であり、20ある調査項目の中で6番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.50点を下回っており、「地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(3.19点)、「女性」(3.26点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「30歳代」(3.40点)で重要度が高く、「60歳代」(3.08点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.08点)で重要度がやや低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.27点)、「子どもはいない」(3.22点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.10点)で重要度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.10点)で重要度がやや低くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.59点)で重要度が高く、「会社・団体などの役員」(3.03点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.23点)は、前年度(3.89点)と比べ0.66点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度(31.7%)が前年度(65.5%)を33.8ポイント下回っている。
- ・【性別】「女性」(3.26点 前年度差▲0.79点)で前年度に比べ重要度がやや大きく低下している。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(3.20点 前年度差▲0.84点)、「50歳代」(3.12点 前年度差▲0.79点)、「60歳代」(3.08点 前年度差▲0.81点)で前年度に比べ重要度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で前年度に比べ重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.10点 前年度差▲0.80点)で前年度に比べ重要度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.10点 前年度差▲0.91点)で重要度が大きく低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.17点 前年度差▲0.95点)で重要度が大きく低下している。

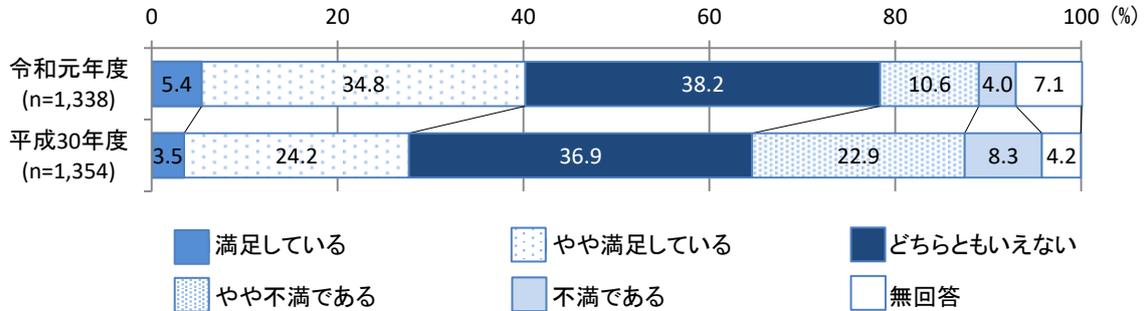
13. 犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

<施策例>

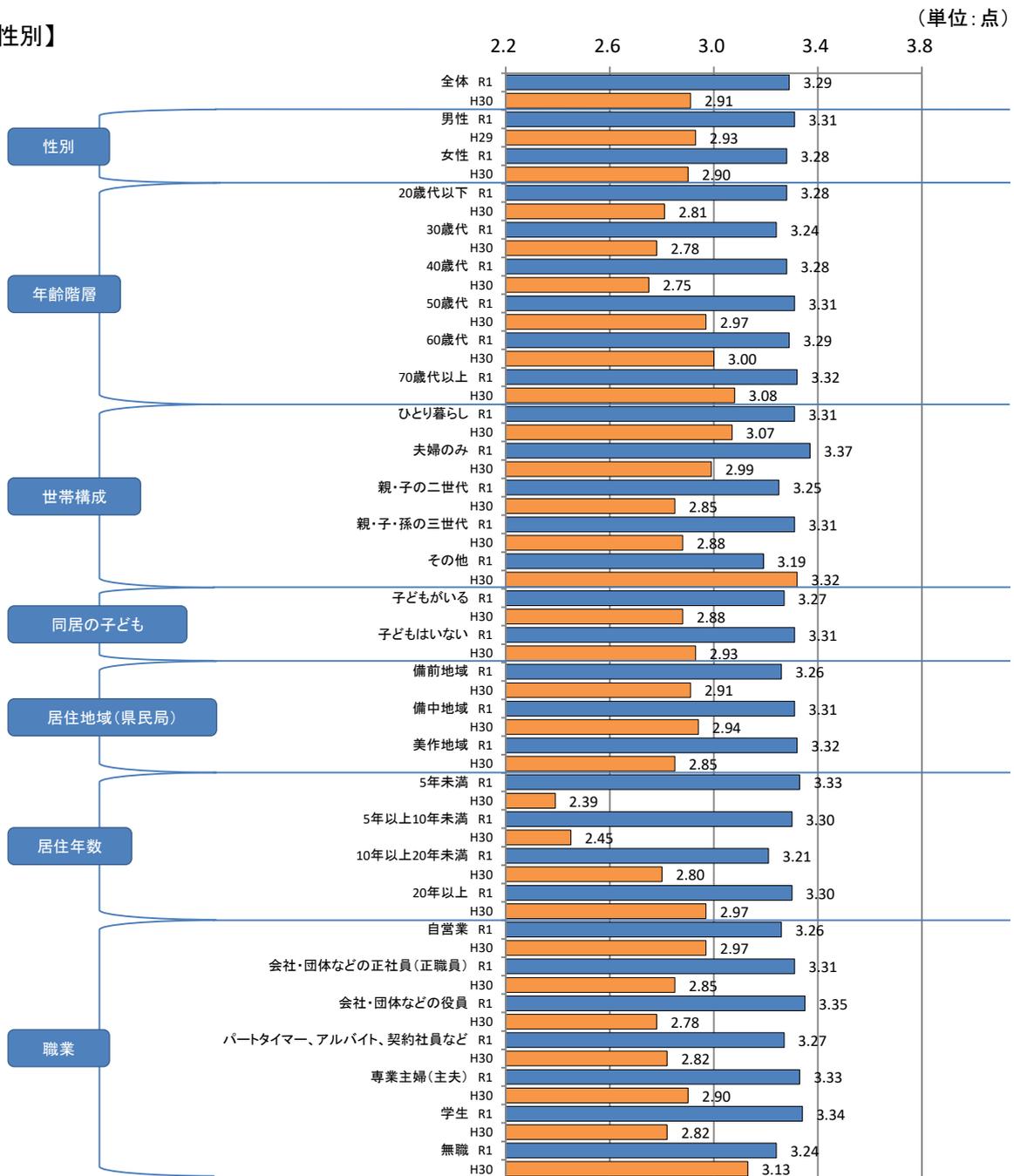
○犯罪抑止対策の推進 ○重要犯罪等の徹底検挙 ○交通事故防止対策の推進

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.29点であり、20ある調査項目の中で8番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.00点を上回っており、「犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.31点）と「女性」（3.28点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】すべての年齢階層で満足度に大きな差は見られない。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.19点）で満足度がやや低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.27点）と「子どもはいない」（3.31点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」（3.21点）で満足度がやや低くなっている。
- ・【職業別】「自営業」（3.26点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.27点）、「無職」（3.24点）で満足度がやや低くなっている。

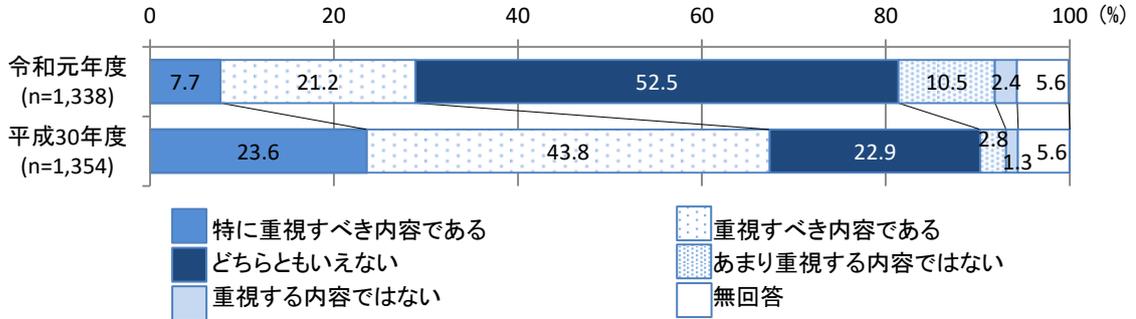
<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.29点）は、前年度（2.91点）と比べ0.38点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度（40.2%）が前年度（27.7%）を12.5ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに満足度がやや上昇している。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（3.28点 前年度差0.47点）、「40歳代」（3.28点 前年度差0.53点）で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除くすべての世帯構成で満足度がやや上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度がやや上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.32点 前年度差0.47点）で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.33点 前年度差0.94点）で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.35点 前年度差0.57点）、「学生」（3.34点 前年度差0.52点）で満足度がやや大きく上昇している。

13. 犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

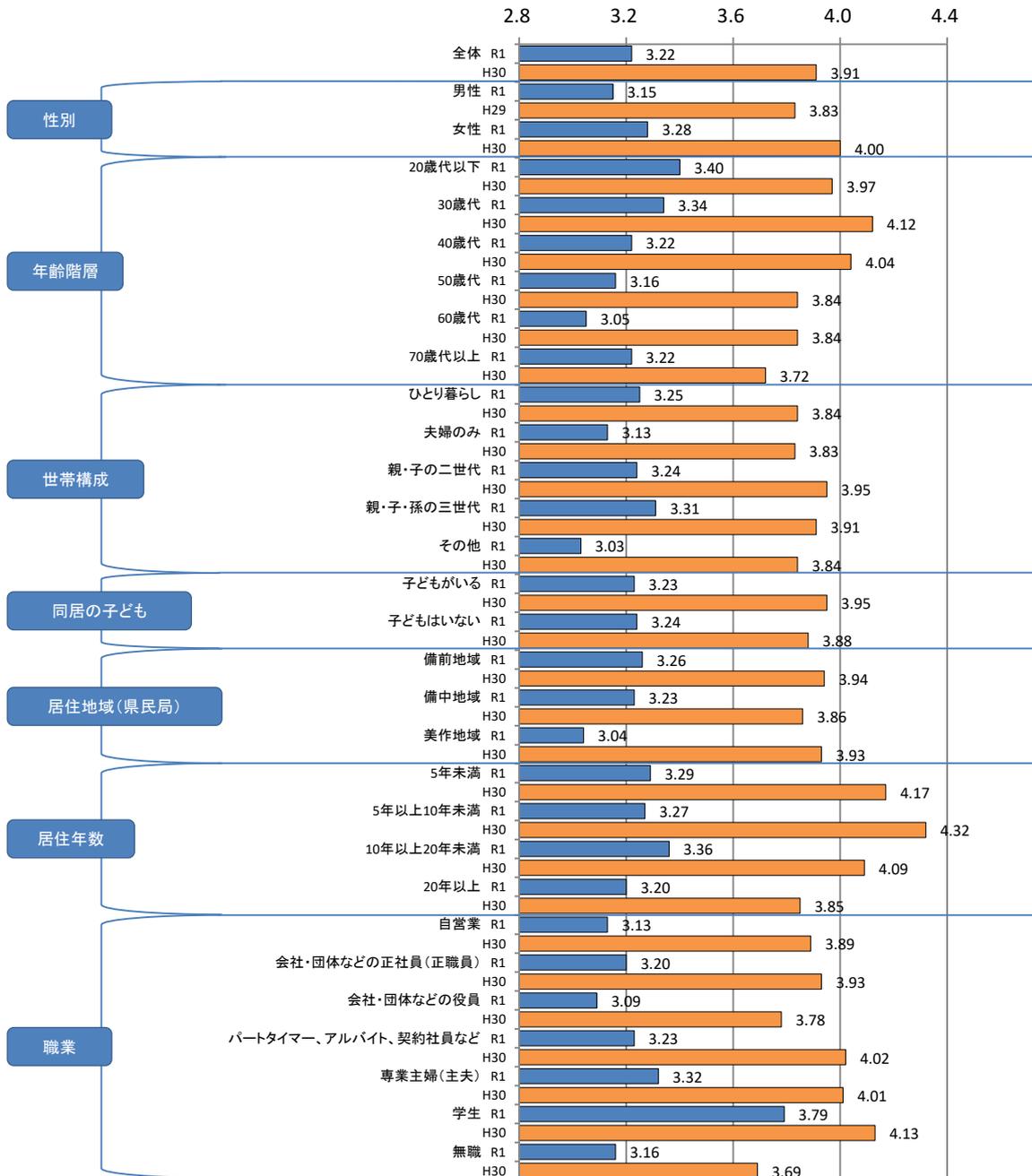
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



- ・全体の平均点は3.22点であり、20ある調査項目の中で5番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.50点を下回っており、「犯罪や交通事故にあう危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.15点）に比べ、「女性」（3.28点）で重要度がやや高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（3.40点）で重要度が高く、「60歳代」（3.05点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」（3.13点）、「その他」（3.03点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.23点）と「子どもはいない」（3.24点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.04点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」（3.36点）で重要度が高く、「20年以上」（3.20点）でやや低くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.79点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.22点）は、前年度（3.91点）と比べ0.69点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（28.9%）が前年度（67.4%）を38.5ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【年齢階層別】「30歳代」（3.34点 前年度差▲0.78点）、「40歳代」（3.22点 前年度差▲0.82点）、「60歳代」（3.05点 前年度差▲0.79点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.03点 前年度差▲0.81点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.04点 前年度差▲0.89点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.27点 前年度差▲1.05点）で重要度が大きく低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.23点 前年度差▲0.79点）で重要度がやや大きく低下している。

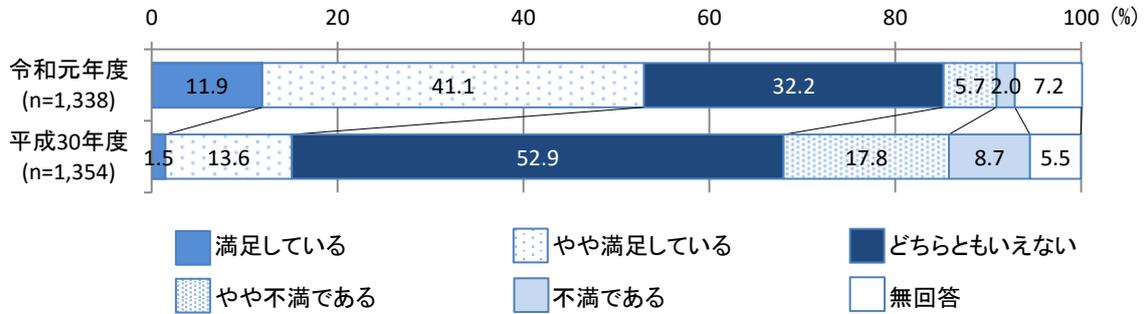
14. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている

< 施策例 >

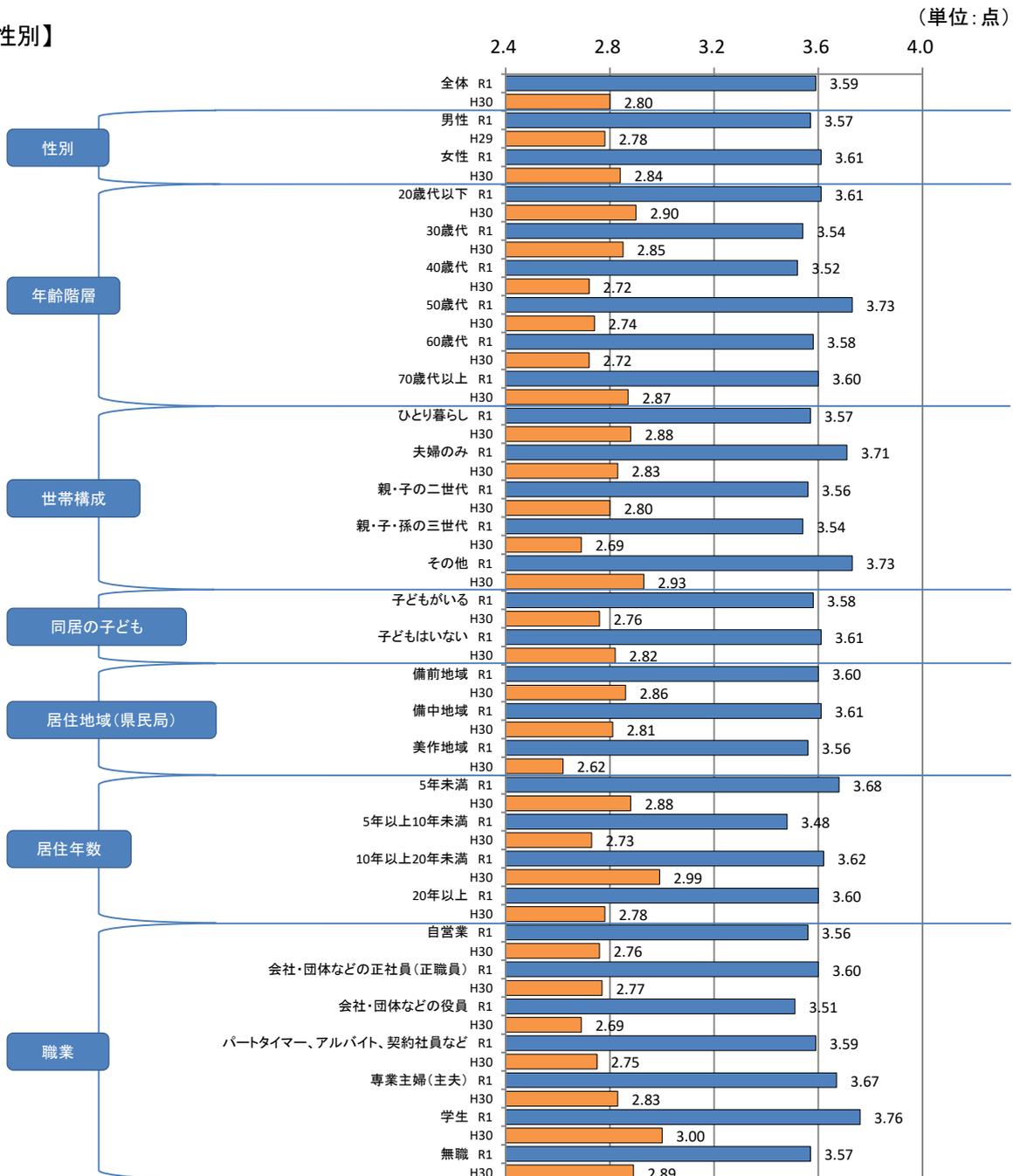
○ 集落機能の維持・強化 ○ 移住・定住の促進 ○ 地域の生活を支える道づくり

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.59であり、20ある調査項目の中で3番目に高くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】すべての属性で3.00点を上回っており、「農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.57点）と「女性」（3.61点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（3.73点）で満足度がやや高くなっている。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」（3.71点）、「その他」（3.73点）で満足度がやや高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.58点）と「子どもはいない」（3.61点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.48点）で満足度がやや低くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.76点）で満足度がやや高くなっている。

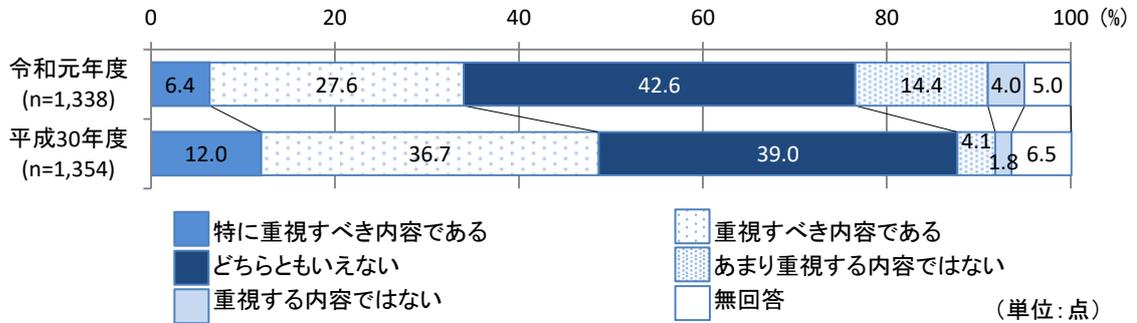
＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.59点）は、前年度（2.80点）と比べ0.79点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度（53.0%）が前年度（15.1%）を37.9ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（3.73点 前年度差0.99点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」（3.71点 前年度差0.88点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【居住地域（県民局）別】、「美作地域」（3.56点 前年度差0.94点）で満足度が大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.68点 前年度差0.80点）、「20年以上」（3.60点 前年度差0.82点）で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】すべての職業で前年度と比べ満足度が上昇している。

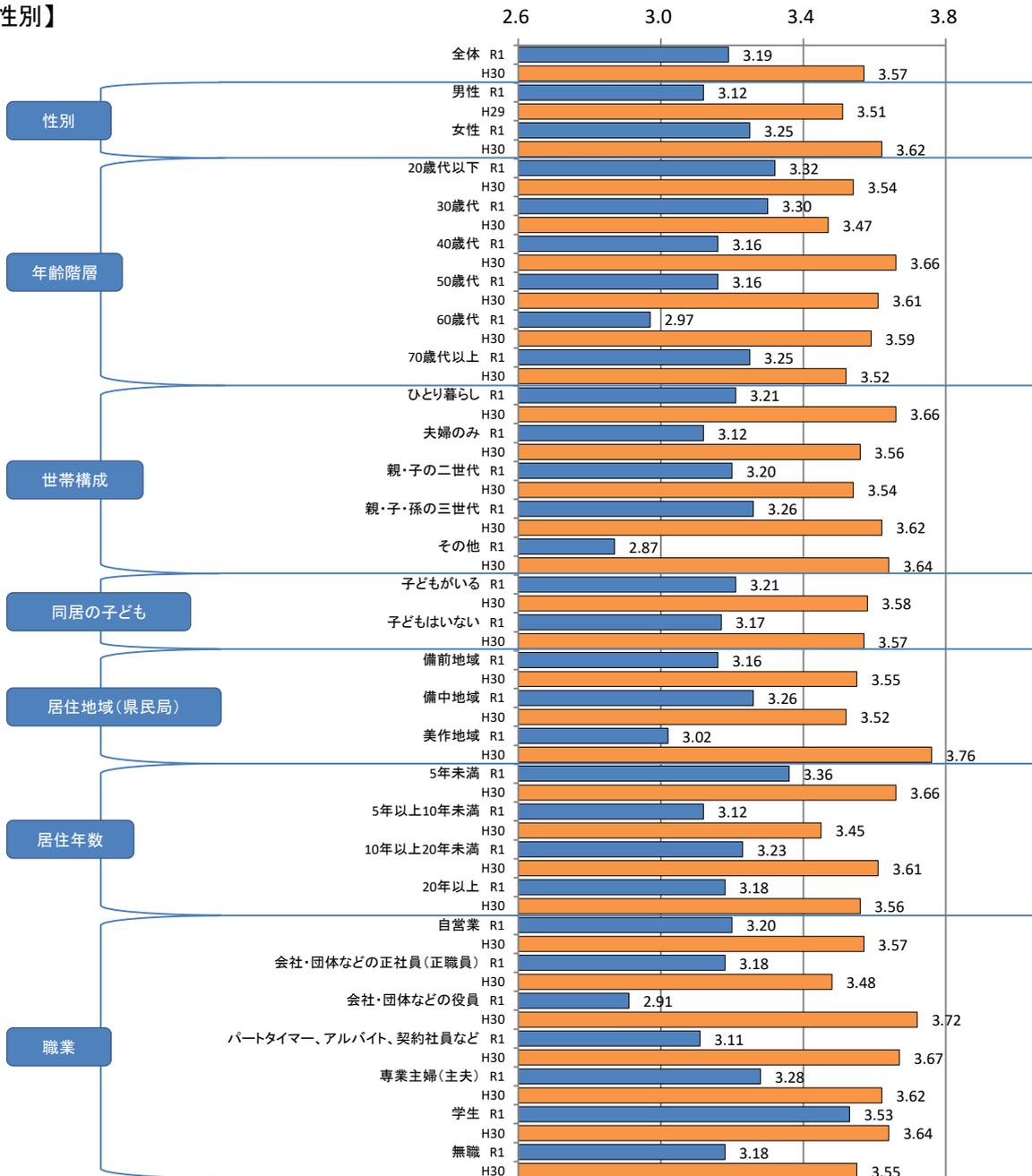
14. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.19点であり、20ある調査項目の中で3番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.50点を下回っており、「農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(3.12点)に比べ、「女性」(3.25点)で重要度がやや高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(3.32点)で重要度が高く、「60歳代」(2.97点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「その他」(2.87点)で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.21点)と「子どもはいない」(3.17点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.02点)で重要度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.36点)で重要度が高く、「5年以上10年未満」(3.12点)でやや低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(2.91点)で重要度が低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.19点)は、前年度(3.57点)と比べ0.38点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度(34.0%)が前年度(48.7%)を14.7ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【年齢階層別】「60歳代」(2.97点 前年度差▲0.62点)で重要度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」(2.87点 前年度差▲0.77点)で重要度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.02点 前年度差▲0.74点)で重要度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(2.91点 前年度差▲0.81点)で重要度がやや大きく低下している。

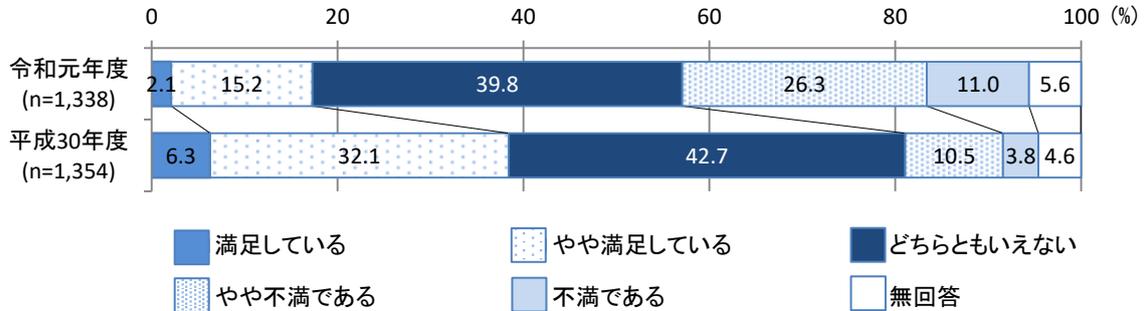
15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

<施策例>

○水、大気、土壌、自然、景観などの保全対策 ○省エネルギー社会実現への取組の推進 ○環境負荷の少ない循環型社会の形成

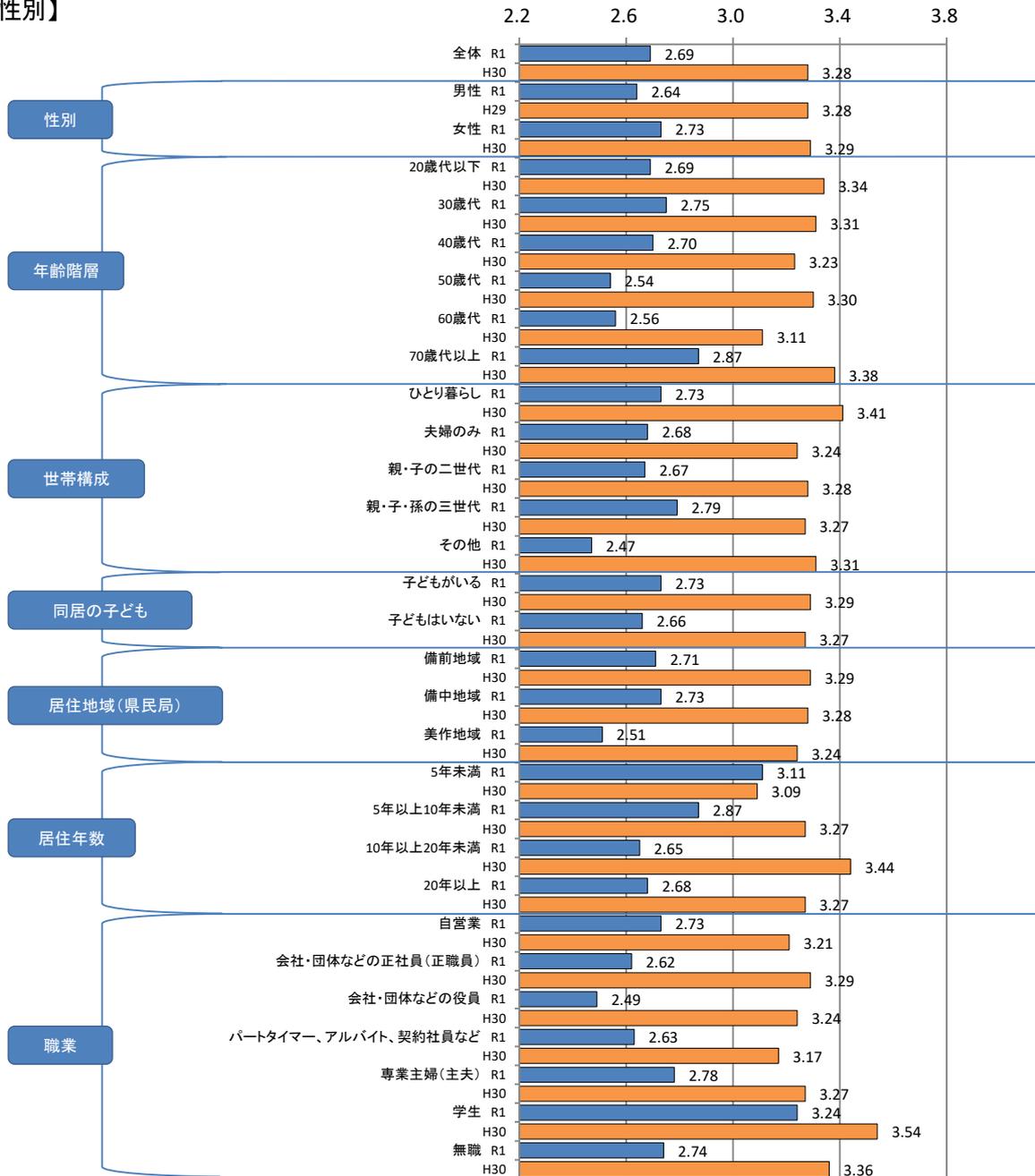
満足度

【全体】



(単位: 点)

【属性別】



- ・全体の平均点は2.69点であり、20ある調査項目の中で3番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.00点を下回っており、「豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（2.64点）と「女性」（2.73点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「70歳代以上」（2.87点）で満足度が高く、「50歳代」（2.54点）、「60歳代」（2.56点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「その他」（2.47点）で満足度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（2.73点）と「子どもはいない」（2.66点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（2.51点）で満足度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.11点）で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.24点）で満足度が高く、「会社・団体などの役員」（2.49点）で低くなっている。

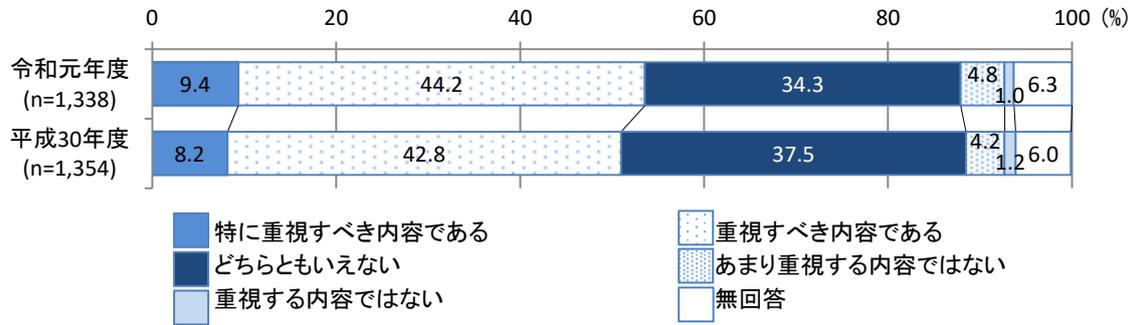
<前年度との比較>

- ・全体の平均点（2.69点）は、前年度（3.28点）と比べ0.59点の低下となっている。
『満足』との回答は、今年度（17.3%）が前年度（38.4%）を21.1ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（2.54点 前年度差▲0.76点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」（2.47点 前年度差▲0.84点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（2.51点 前年度差▲0.73点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」（2.65点 前年度差▲0.79点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員（正職員）」（2.62点 前年度差▲0.67点）、「会社・団体などの役員」（2.49点 前年度差▲0.75点）で満足度がやや大きく低下している。

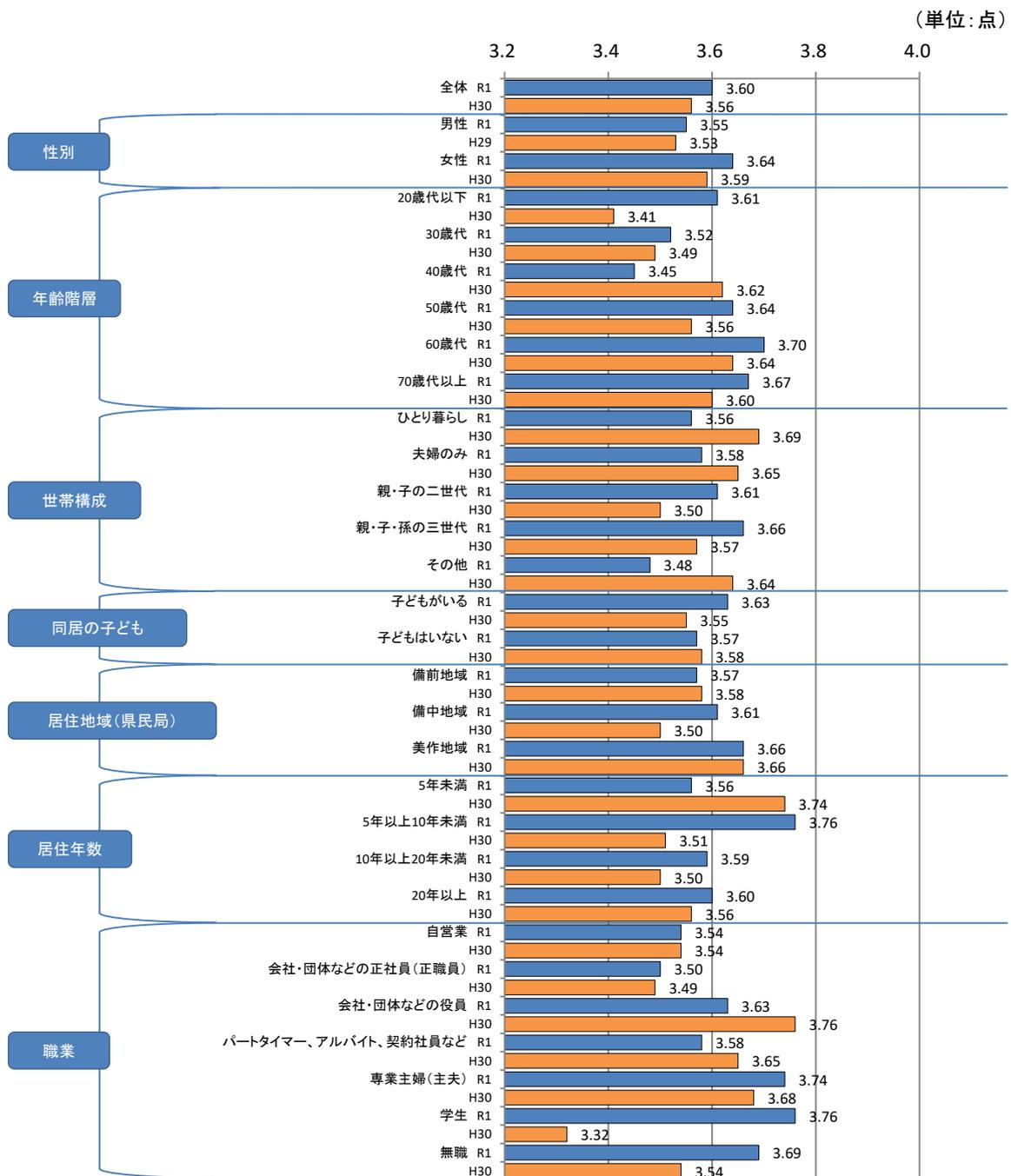
15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.60点であり、20ある調査項目の中で9番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.50点を上回っており、「豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.55点）に比べ、「女性」（3.64点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「60歳代」（3.70点）、「70歳代以上」（3.67点）で重要度が高く、「40歳代」（3.45点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.48点）で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.63点）と「子どもはいない」（3.57点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域において重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.76点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「専業主婦（主夫）」（3.74点）、「学生」（3.76点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.60点）は、前年度（3.56点）と比べ0.04点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（53.6%）が前年度（51.0%）を2.6ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（3.61点 前年度差0.20点）で重要度がやや大きく上昇し、「40歳代」（3.45点 前年度差▲0.17点）でやや低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.48点 前年度差▲0.16点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「備中地域」（3.61点 前年度差0.11点）で前年度と比べ重要度がやや大きく上昇している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.76点 前年度差0.25点）で重要度がやや上昇し、「5年未満」（3.56点 前年度差▲0.18点）でやや大きく低下している。
- ・【職業別】「学生」（3.76点 前年度差0.44点）で重要度がやや大きく上昇している。

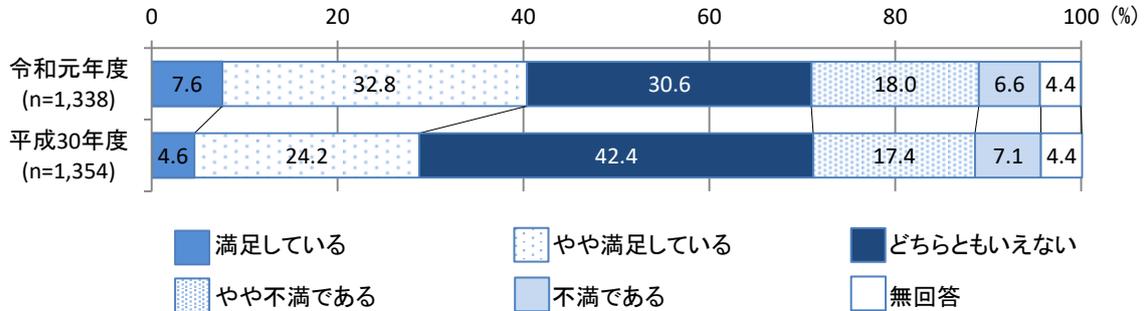
16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている

<施策例>

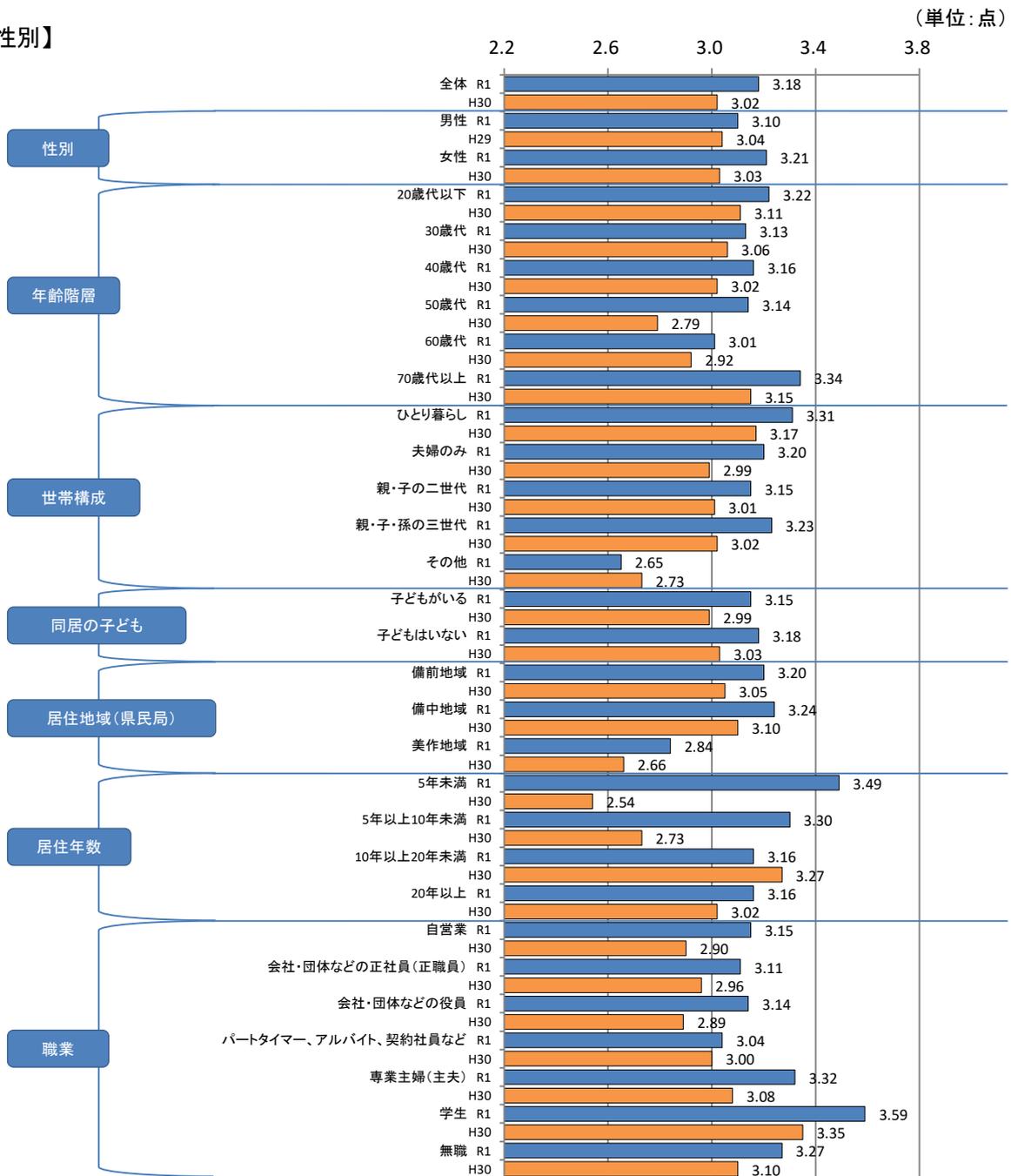
○文化とスポーツの力を活用した地域の活性化 ○生涯スポーツに向けた環境づくり ○生涯学習活動の環境づくり

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.18点であり、20ある調査項目の中で9番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.00点を上回っており、「普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」に関して、全般的に満足度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」(3.10点)に比べ「女性」(3.21点)で満足度がやや高くなっている。
- ・【年齢階層別】「70歳代以上」(3.34点)で満足度が高く、「60歳代」(3.01点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「その他」(2.65点)で満足度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.15点)と「子どもはいない」(3.18点)で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.84点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.49点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.59点)で満足度が高くなっている。

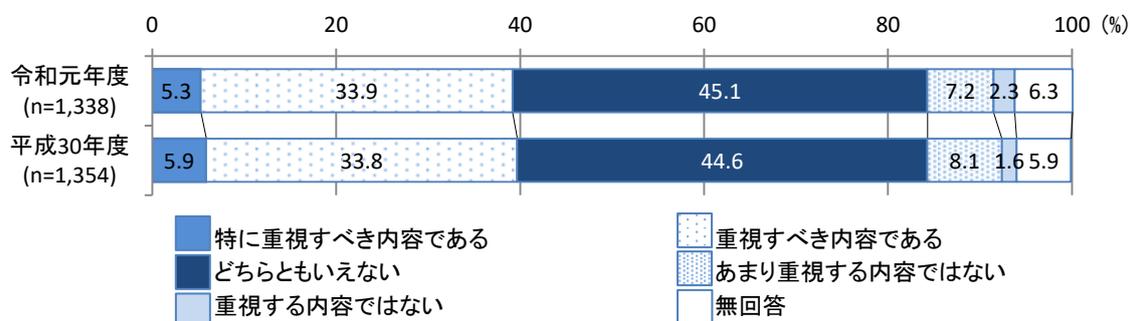
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.18点)は、前年度(3.02点)と比べ0.16点の上昇となっている。
『満足』との回答は、今年度(40.4%)が前年度(28.8%)を11.6ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【年齢階層別】「50歳代」(3.14点 前年度差0.35点)で満足度がやや大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除きすべての世帯構成で満足度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.49点 前年度差0.95点)で満足度が大きく上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.14点 前年度差0.25点)で満足度がやや上昇している。

16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている

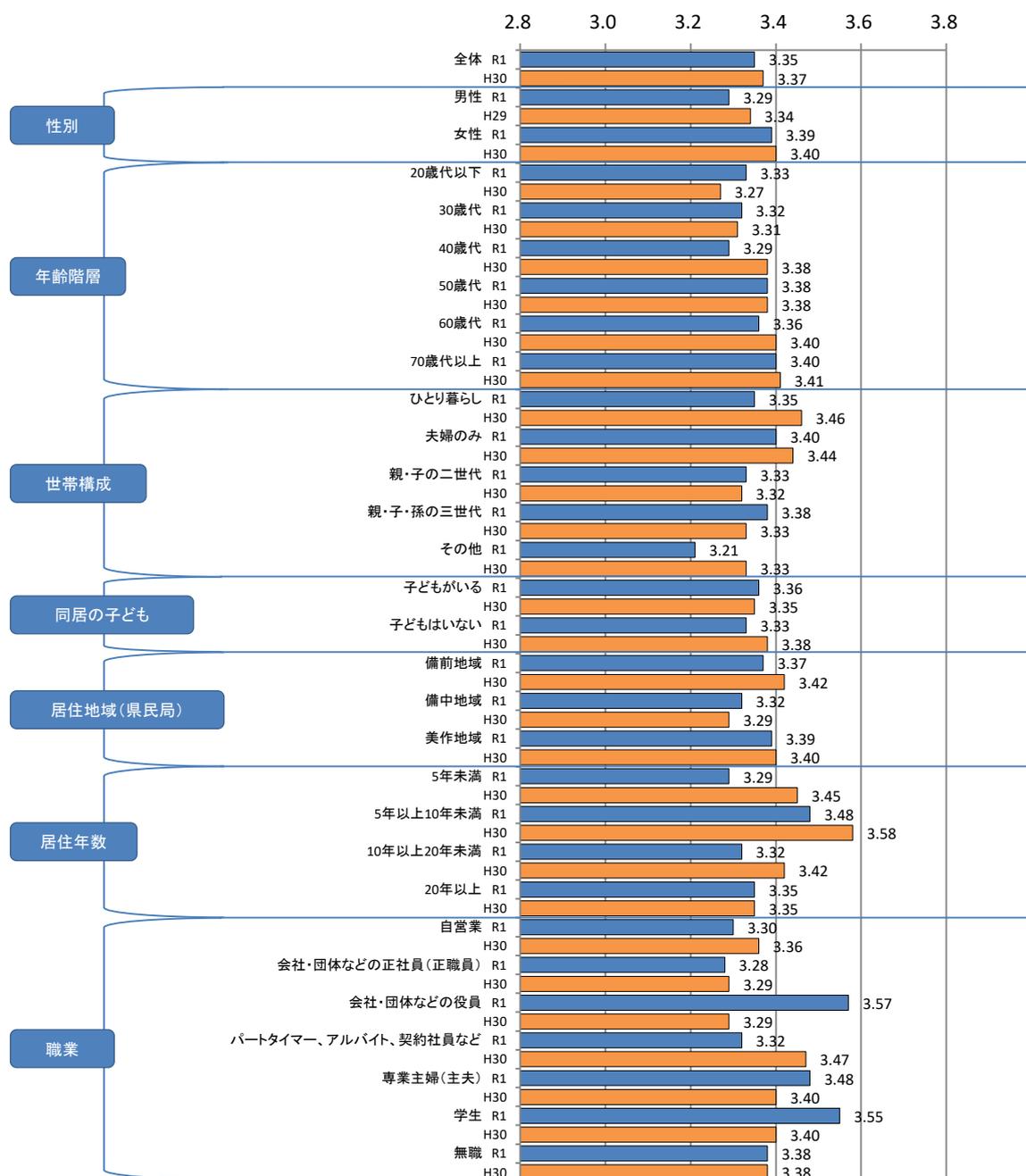
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



- ・全体の平均点は3.35であり、20ある調査項目の中で8番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.50点を下回っており、「普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.29点）に比べ、「女性」（3.39点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（3.29点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.21点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.36点）と「子どもはいない」（3.33点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「備中地域」（3.32点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.48点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.57点）、「学生」（3.55点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.35点）は、前年度（3.37点）と比べ0.02点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（39.2%）が前年度（39.7%）を0.5ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（3.29点 前年度差▲0.09点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」（3.21点 前年度差▲0.12点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.29点 前年度差▲0.16点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.57点 前年度差0.28点）で重要度がやや大きく上昇している。

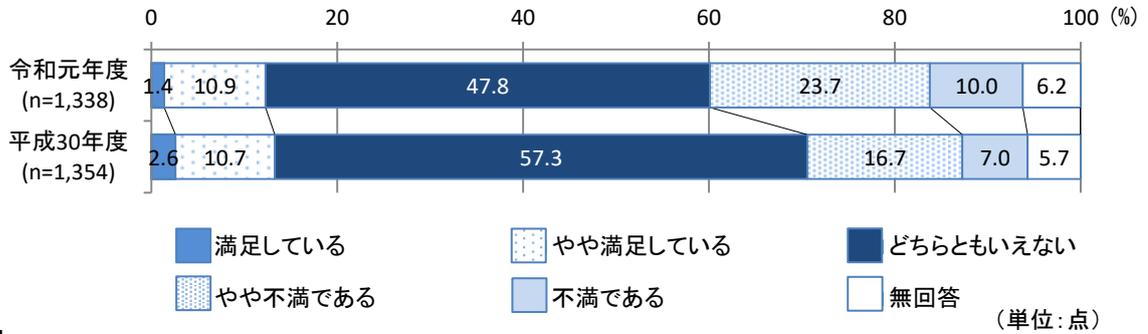
17. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

<施策例>

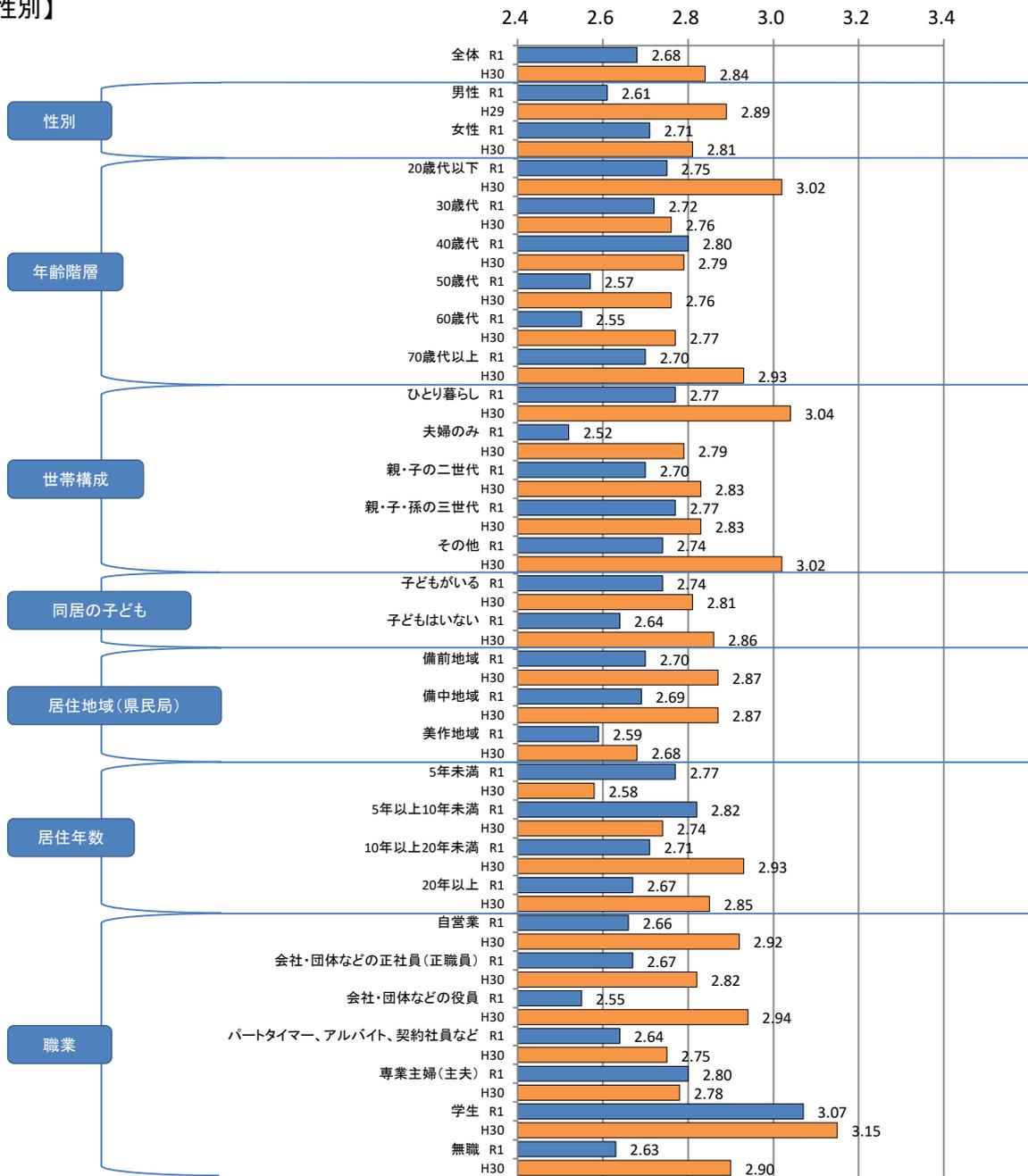
○女性の活躍推進のためのキャリアアップ講座の実施 ○地域・家庭等への男性や若者世代の参画を重視した啓発

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は2.68点であり、20ある調査項目の中で2番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.00点を下回っており、「男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(2.61点)に比べ、「女性」(2.71点)で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「40歳代」(2.80点)で満足度がやや高く、「50歳代」(2.57点)、「60歳代」(2.55点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(2.52点)で満足度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(2.74点)と比べ、「子どもはいない」(2.64点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.59点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.82点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.07点)で満足度が高く、「会社・団体などの役員」(2.55点)で低くなっている。

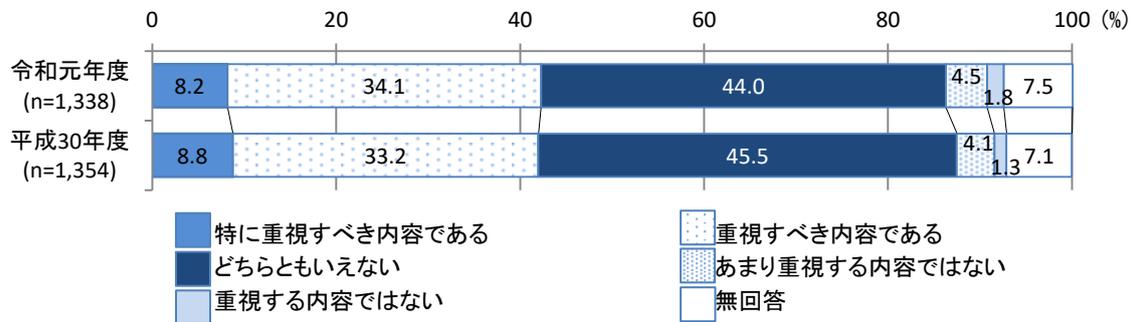
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.68点)は、前年度(2.84点)と比べ0.16点の低下となっている。
『満足』との回答は、今年度(12.3%)が前年度(13.3%)を1.0ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」(2.61点 前年度差▲0.28点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(2.75点 前年度差▲0.27点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(2.52点 前年度差▲0.27点)、「その他」(2.74点 前年度差▲0.28点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(2.64点 前年度差▲0.22点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(2.77点 前年度差0.19点)で満足度がやや大きく上昇し、「10年以上20年未満」(2.71点 前年度差▲0.22点)でやや大きく低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(2.55点 前年度差▲0.39点)で満足度がやや大きく低下している。

17. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

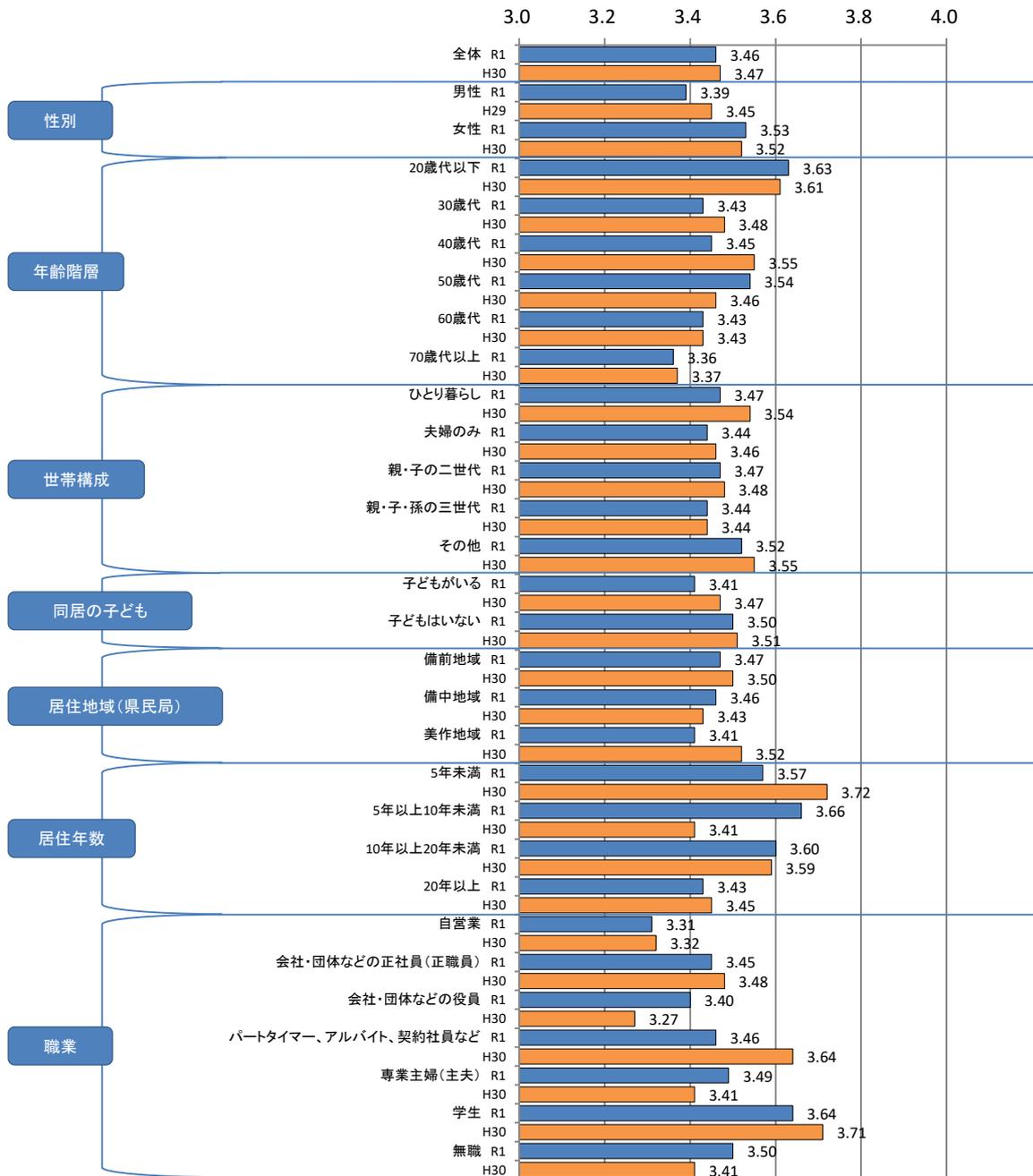
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



- ・全体の平均点は3.46点であり、20ある調査項目の中で10番目に低くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】半数以上の属性で3.50点を下回っており、「男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.39点）に比べ、「女性」（3.53点）で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（3.63点）で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で重要度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.41点）に比べ、「子どもはいない」（3.50点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.41点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.66点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.64点）で重要度が高く、「自営業」（3.31点）で低くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.46点）は、前年度（3.47点）と比0.01点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（42.3%）が前年度（42.0%）を0.3ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「40歳代」（3.45点 前年度差▲0.10点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.66点 前年度差0.25点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.46点 前年度差▲0.18点）で重要度がやや大きく低下している。

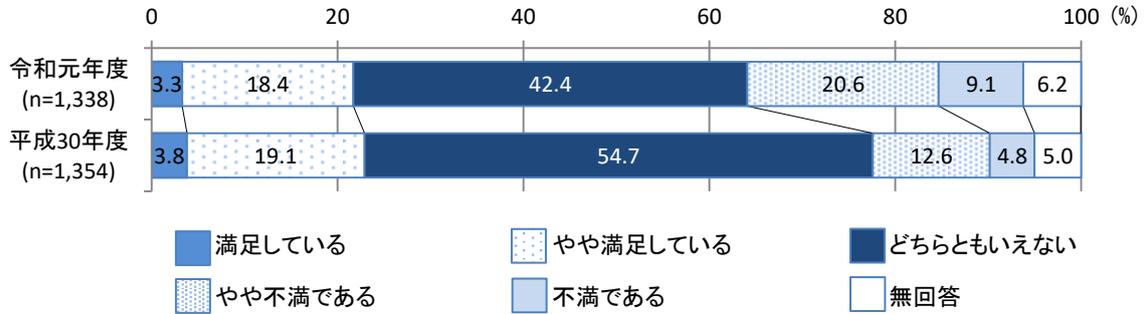
18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている

<施策例>

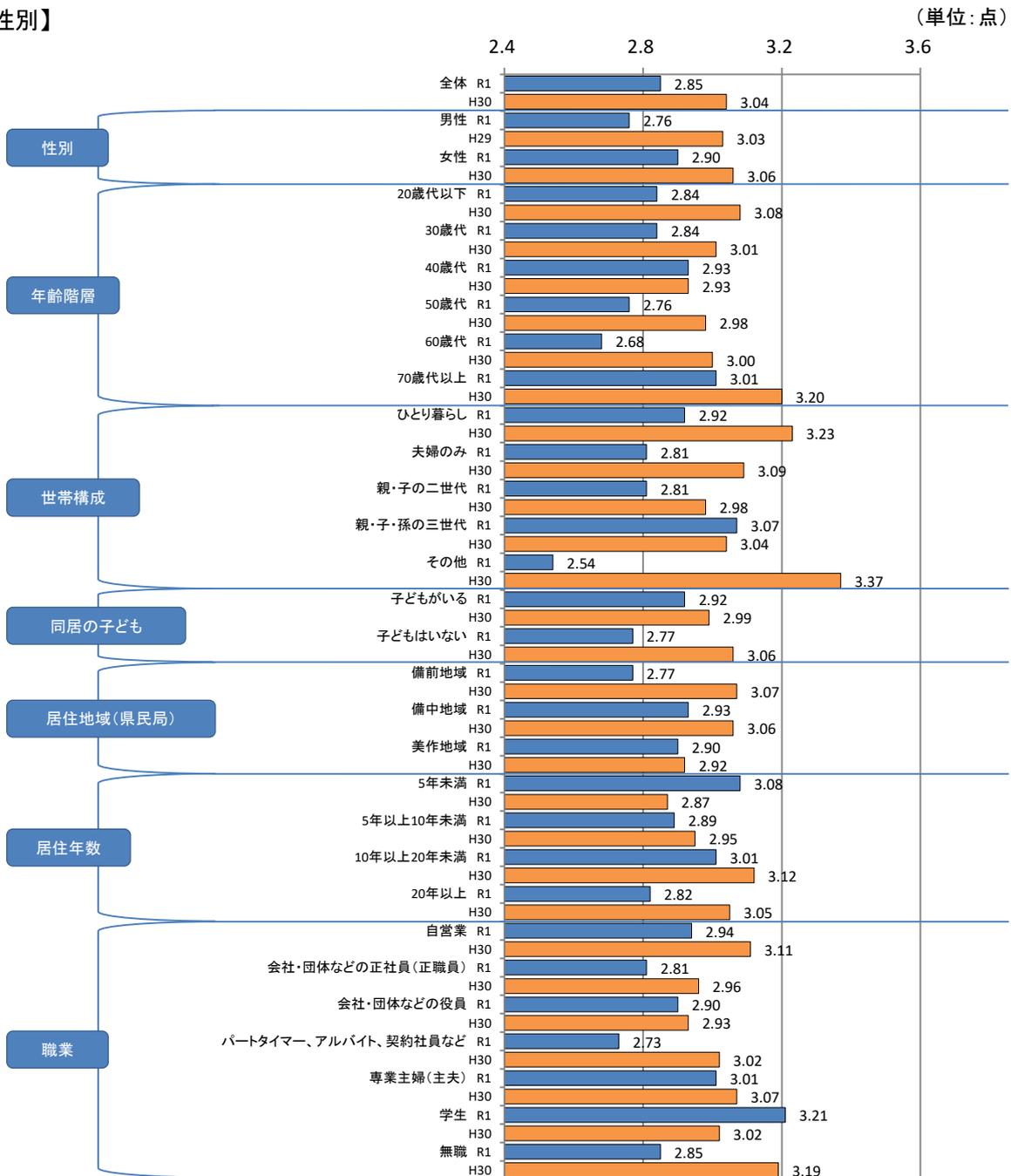
○人権啓発の推進 ○人権意識を高める研修の実施 ○多様化する人権課題に対応した相談・支援体制の充実

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は2.85点であり、20ある調査項目の中で7番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.00点を下回っており、「差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(2.76点)に比べ、「女性」(2.90点)で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「60歳代」(2.68点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世帯」(3.07点)で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(2.92点)に比べ、「子どもはいない」(2.77点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(2.77点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.08点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.21点)で満足度が高くなっている。

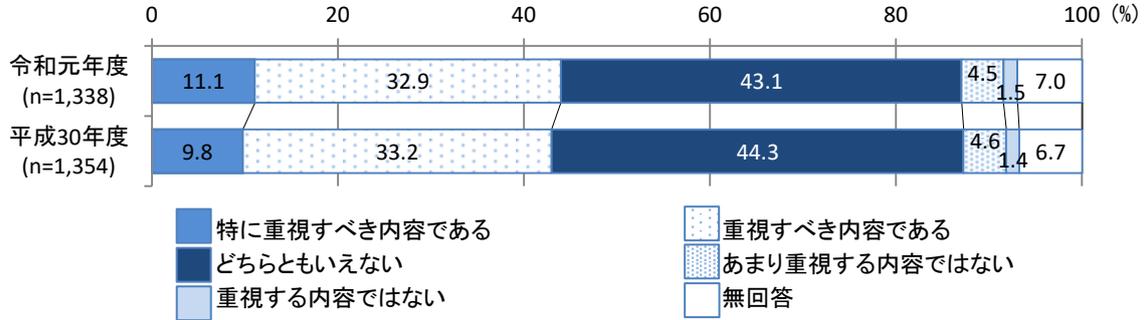
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.85点)は、前年度(3.04点)と比べ0.19点の低下となっている。
『満足』との回答は、今年度(21.7%)が前年度(22.9%)を1.2ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」(2.76点 前年度差▲0.27点)満足度がやや大きく低下している。
- ・【年齢階層別】「60歳代」(2.68点 前年度差▲0.32点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」(2.54点 前年度差▲0.83点)で満足度が大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(2.77点 前年度差▲0.29点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(2.77点 前年度差▲0.30点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.08点 前年度差0.21点)で満足度がやや大きく上昇し、「20年以上」(2.82点 前年度差▲0.23点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.73点 前年度差▲0.29点)、「無職」(2.85点 前年度差▲0.34点)で満足度がやや大きく低下している。

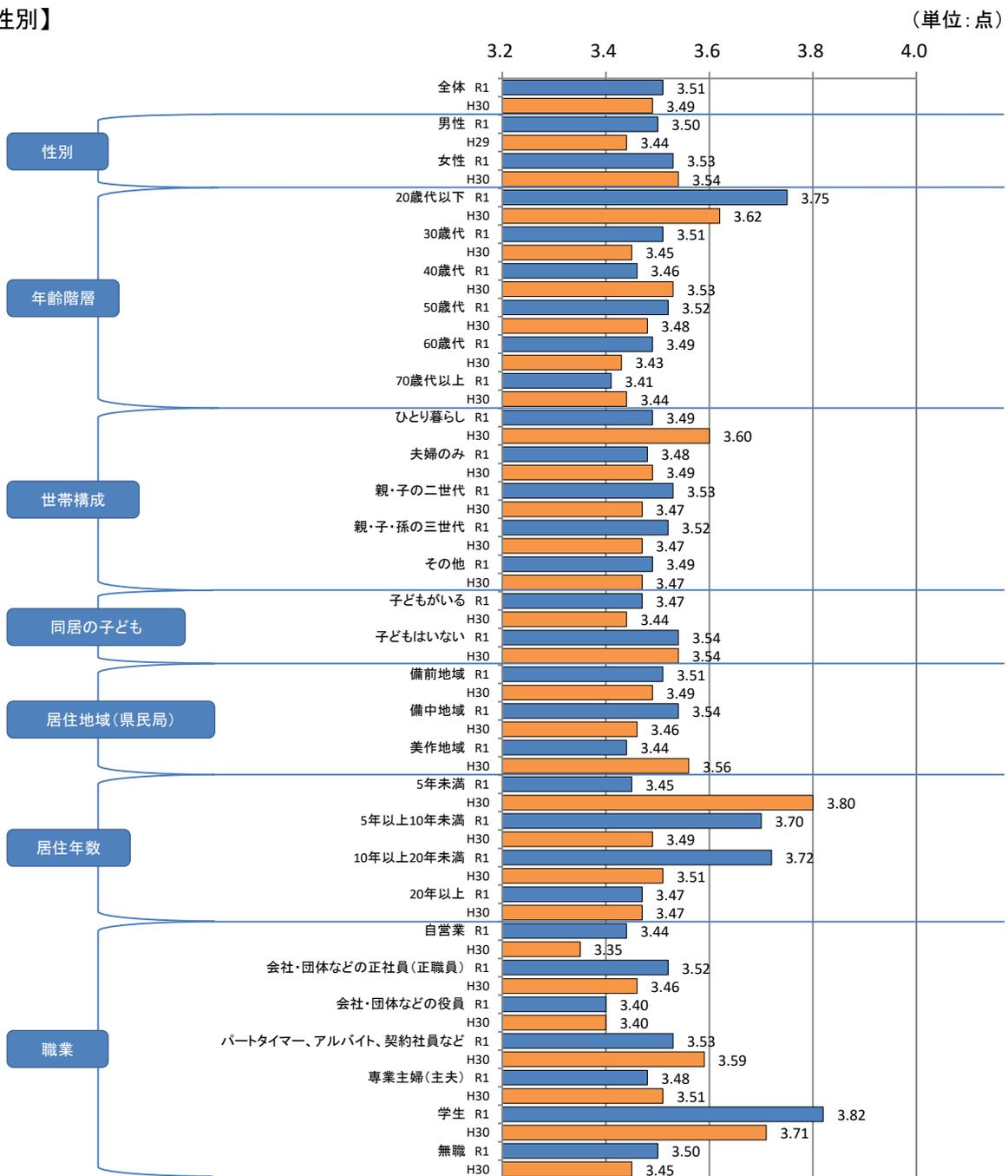
18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.51点であり、20ある調査項目の中で10番目に高くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】半数以上の属性で3.50点を上回っており、「差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.50点）と「女性」（3.53点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（3.75点）で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で重要度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.47点）に比べ、「子どもはいない」（3.54点）で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.44点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.70点）、「10年以上20年未満」（3.72点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.82点）で重要度が高くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.51点）は、前年度（3.49点）と比べ0.02点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（44.0%）が前年度（43.0%）を1.0ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（3.75点 前年度差0.13点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.49点 前年度差▲0.11点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「備中地域」（3.54点 前年度差0.08点）で重要度がやや大きく上昇し、「美作地域」（3.44点 前年度差▲0.12点）でやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.45点 前年度差▲0.35点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【職業別】「自営業」（3.44点 前年度差0.09点）、「学生」（3.82点 前年度差0.11点）で重要度がやや大きく上昇している。

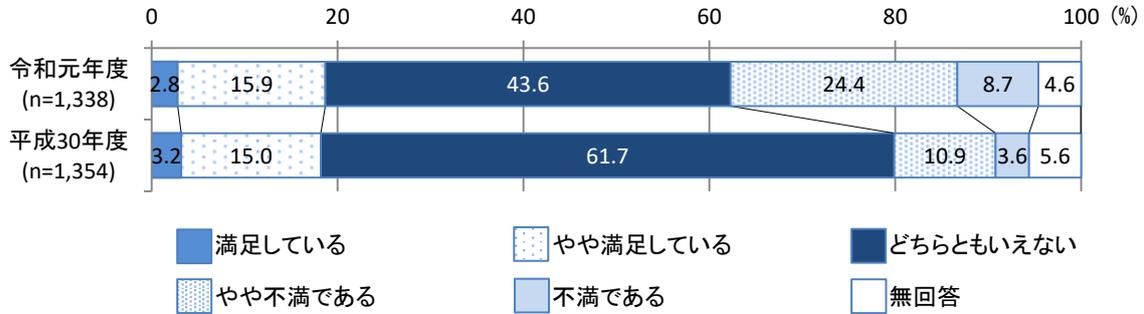
19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている

<施策例>

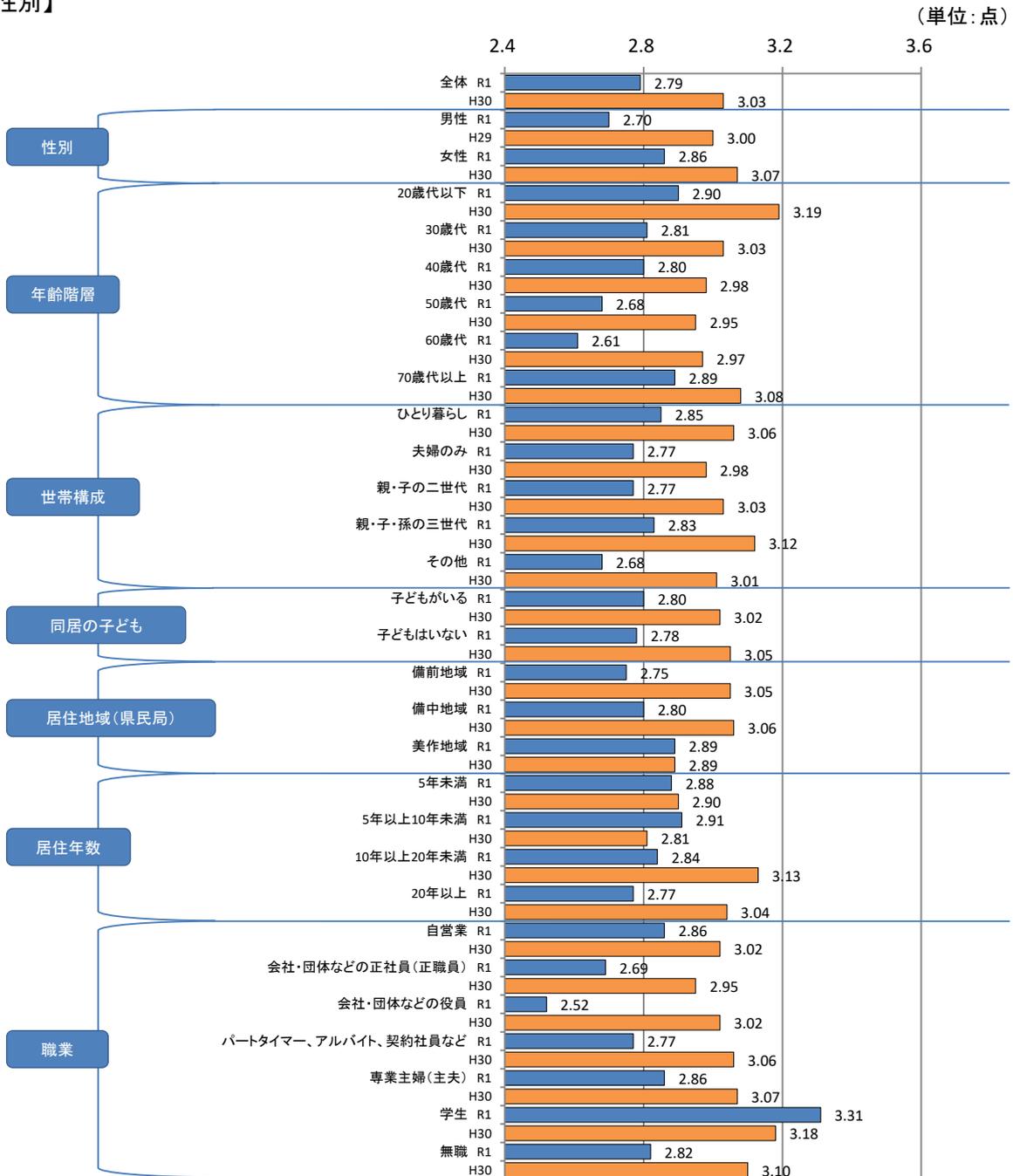
○ボランティア・NPO等の活動情報の提供や研修の実施 ○会計・税務・法律等の専門家による相談体制の充実

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は2.79点であり、20ある調査項目の中で6番目に低くなっている。

＜属性別の比較＞

- ・【属性別】ほぼすべての属性で3.00点を下回っており、「ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」（2.70点）に比べ「女性」（2.86点）で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（2.90点）、「70歳代以上」（2.89点）で満足度が高く、「60歳代」（2.61点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（2.85点）、「親・子・孫の三世帯」（2.83点）で満足度がやや高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（2.80点）と「子どもはいない」（2.78点）で満足度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（2.89点）で満足度がやや高くなっている。
- ・【居住年数別】「20年以上」（2.77点）で満足度がやや低くなっている。
- ・【職業別】「学生」（3.31点）で満足度が高く、「会社・団体などの役員」（2.52点）で低くなっている。

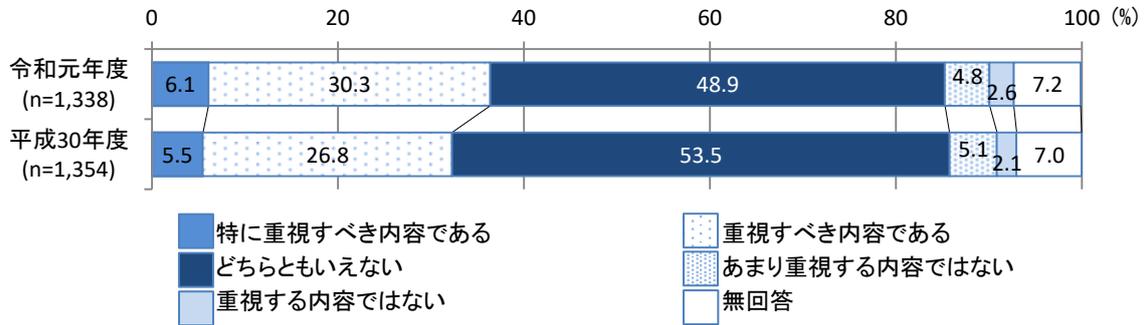
＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（2.79点）は、前年度（3.03点）と比べ0.24点の低下となっている。
『満足』との回答は、今年度（18.7%）が前年度（18.2%）を0.5ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」（2.90点 前年度差▲0.29点）、「60歳代」（2.61点 前年度差▲0.36点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」（2.68点 前年度差▲0.33点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「備前地域」（2.75点 前年度差▲0.30点）、「備中地域」（2.80点 前年度差▲0.26点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」（2.84点 前年度差▲0.29点）、「20年以上」（2.77点 前年度差▲0.27点）で満足度がやや大きく低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（2.52点 前年度差▲0.50点）で満足度がやや大きく低下している。

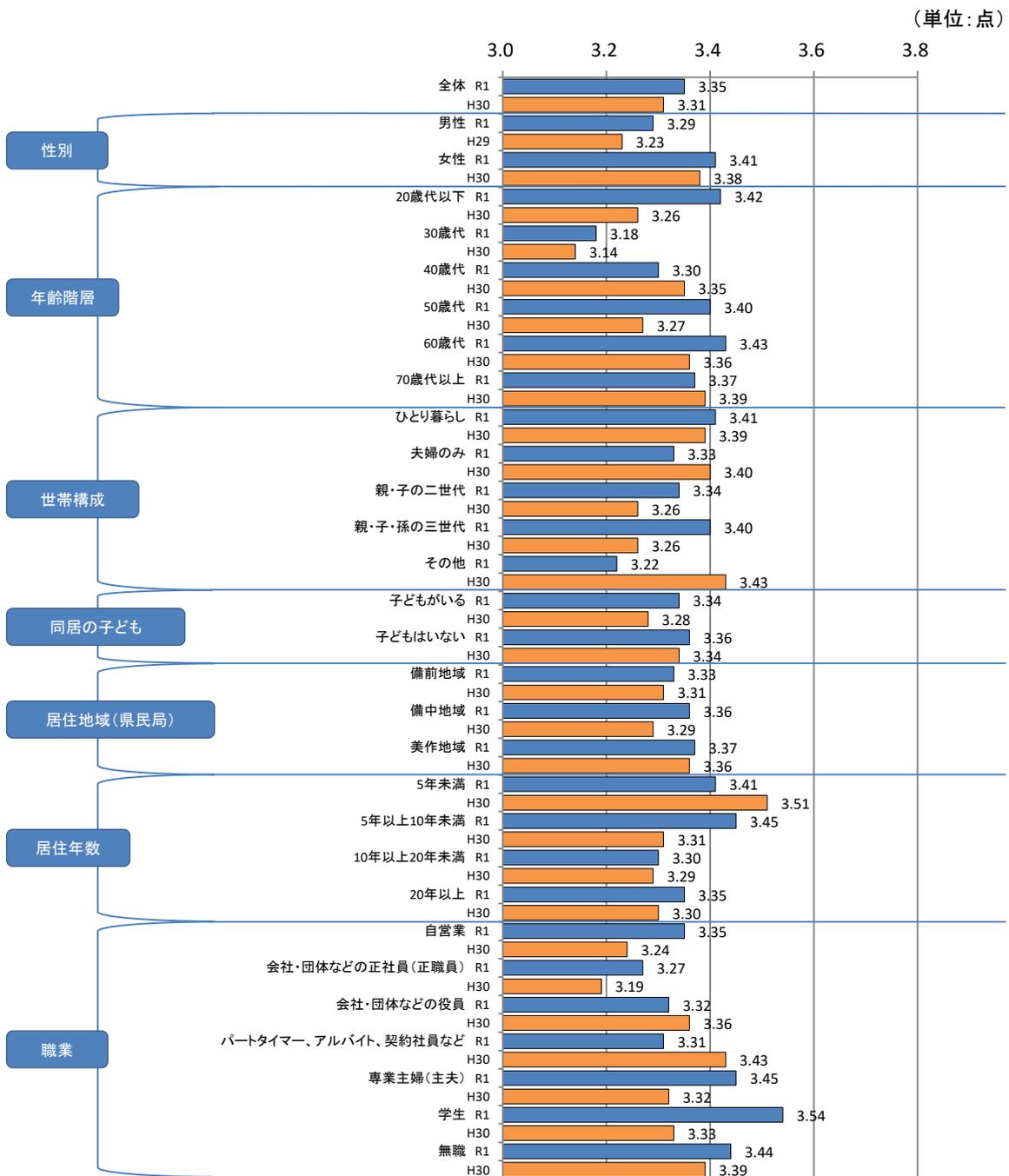
19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.35点であり、20ある調査項目の中で7番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】はぼすべての属性で3.50点を下回っており、「ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている」に関して、全般的に重要度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(3.29点)に比べ、「女性」(3.41点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(3.42点)、「60歳代」(3.43点)で重要度がやや高くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.41点)、「親・子・孫の三世代」(3.40点)で重要度がやや高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.34点)、「子どもはいない」(3.36点)で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.41点)、「5年以上10年未満」(3.45点)で重要度がやや高くなっている。
- ・【職業別】「学生」(3.54点)で重要度がやや高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.35点)は、前年度(3.31点)と比べ0.04点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度(36.4%)が前年度(32.3%)を4.1ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(3.42点 前年度差0.16点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」(3.22点 前年度差▲0.21点)で重要度がやや大きく低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.45点 前年度差0.14点)で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「学生」(3.54点 前年度差0.21点)で重要度がやや大きく上昇している。

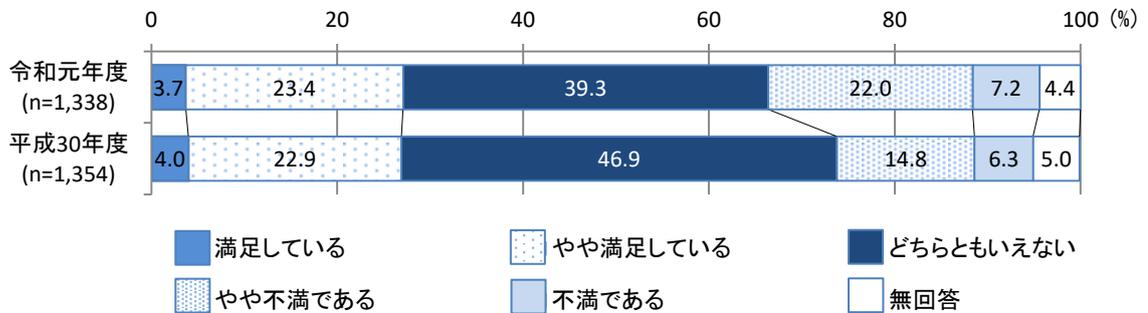
20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

<施策例>

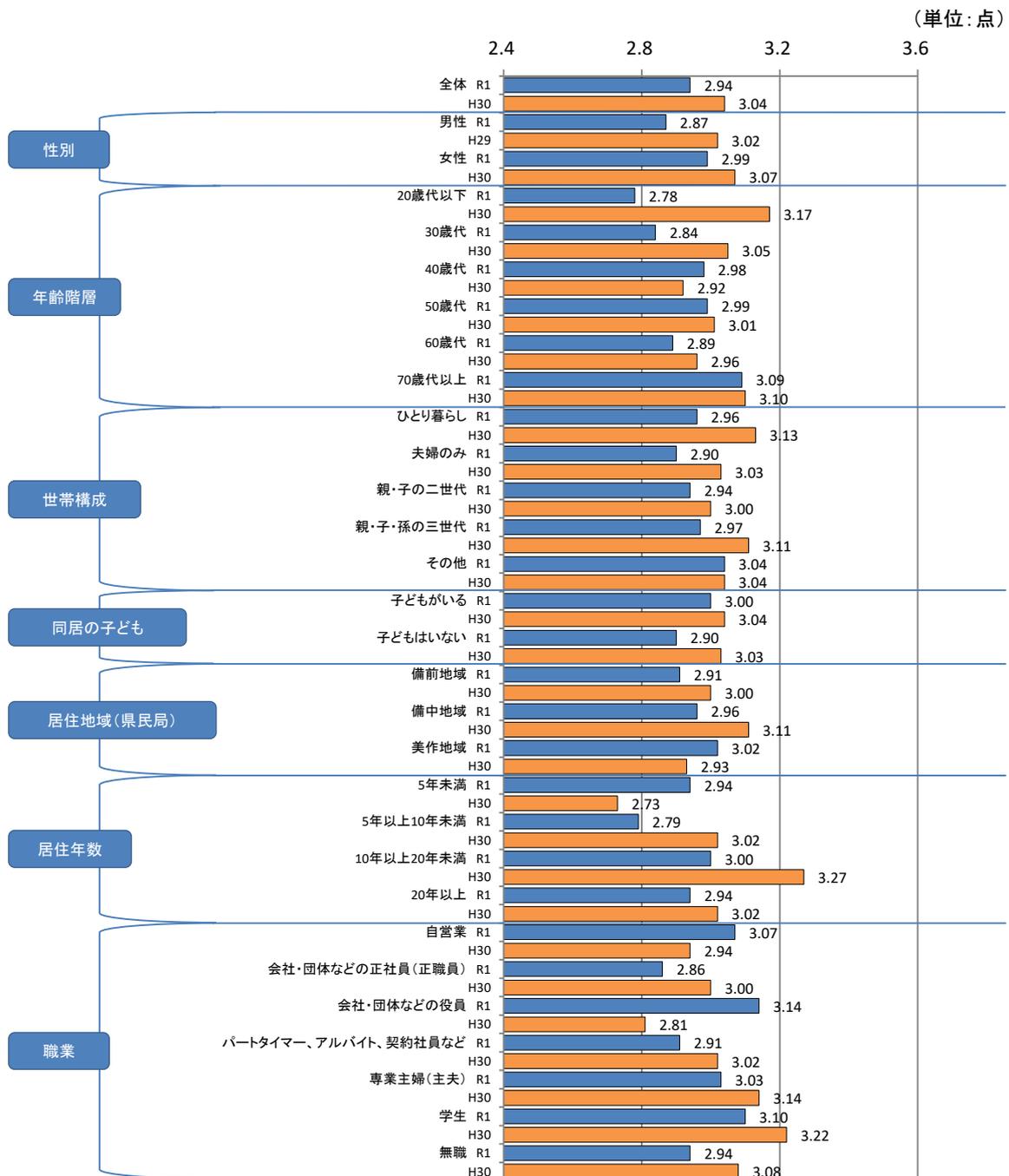
○岡山県の知名度向上の取組 ○岡山ブランドの確立 ○愛着心と誇りの醸成

満足度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は2.94点であり、20ある調査項目の中で8番目に低くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】半数以上の属性で3.00点を下回っており、「愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている」に関して、全般的に満足度が低いことを示している。
- ・【性別】「男性」(2.87点)に比べ「女性」(2.99点)で満足度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】「70歳代以上」(3.09点)で満足度が高く、「20歳代以下」(2.78点)でやや低くなっている。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で満足度に大きな差は見られない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」(3.00点)に比べ、「子どもはいない」(2.90点)で満足度がやや低くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.02点)で満足度がやや高くなっている。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.79点)で満足度がやや低くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.14点)で満足度がやや高くなっている。

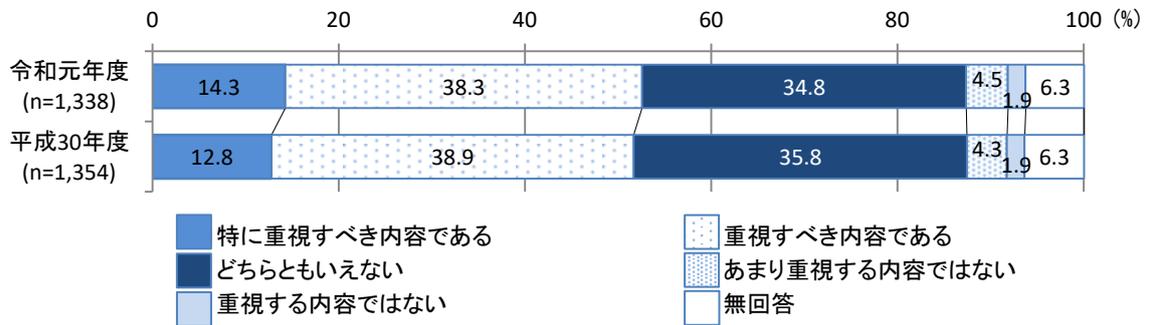
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.94点)は、前年度(3.04点)と比べ0.10点の低下となっている。
『満足』との回答は、今年度(27.1%)が前年度(26.9%)を0.2ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【年齢階層別】「20歳代以下」(2.78点 前年度差▲0.39点)、「30歳代」(2.84点 前年度差▲0.21点)で満足度がやや大きく低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除きすべての世帯構成で前年度と比べ満足度がやや低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度がやや低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(2.96点 前年度差▲0.15点)で満足度がやや低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(2.94点 前年度差0.21点)で満足度がやや大きく上昇し、「10年以上20年未満」(3.00点 前年度差▲0.27点)でやや大きく低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.14点 前年度差0.33点)で満足度がやや大きく上昇している。

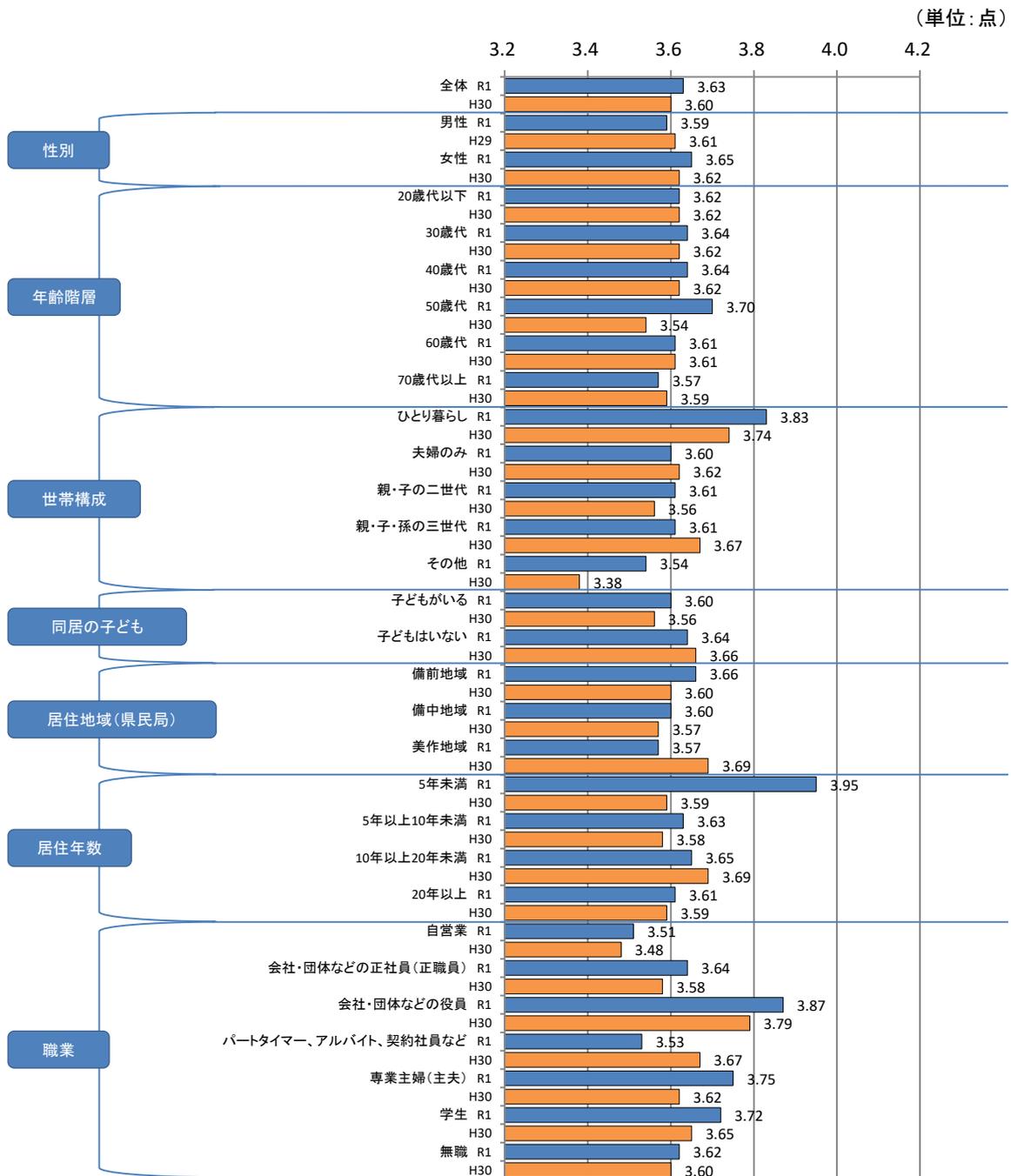
20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

重要度

【全体】



【属性別】



- ・全体の平均点は3.63点であり、20ある調査項目の中で8番目に高くなっている。

<属性別の比較>

- ・【属性別】すべての属性で3.50点を上回っており、「愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている」に関して、全般的に重要度が高いことを示している。
- ・【性別】「男性」（3.59点）と「女性」（3.65点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（3.70点）で重要度がやや高く、「70歳代以上」（3.57点）でやや低くなっている。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.83点）で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」（3.60点）と「子どもはいない」（3.64点）で重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.57点）で重要度がやや低くなっている。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.95点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」（3.87点）で重要度がやや高く、「自営業」（3.51点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.53点）でやや低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.63点）は、前年度（3.60点）と比べ0.03点の上昇となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（52.6%）が前年度（51.7%）を0.9ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【年齢階層別】「50歳代」（3.70点 前年度差0.16点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.83点 前年度差0.09点）、「その他」（3.54点 前年度差0.16点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差は見られない。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.57点 前年度差▲0.12点）で重要度がやや大きく低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.95点 前年度差0.36点）で重要度がやや大きく上昇している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.53点 前年度差▲0.14点）で重要度がやや大きく低下している。